

令和 6 年度

# 人権問題に関する市民意識調査 報告書

浜 田 市

## 目 次

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| I. 調査の概要                    | 01 |
| 1 調査目的                      | 01 |
| 2 実施主体                      | 01 |
| 3 調査方法                      | 01 |
| 4 回答者の構成                    | 01 |
| II. 調査結果の概要                 | 02 |
| 1 人権尊重社会に対する感じ方             | 03 |
| 2 風習・慣習に対する意識               | 08 |
| 3 差別や人権侵害を受けた経験             | 10 |
| 4 受けた差別や人権侵害の内容             | 11 |
| 5 差別や人権侵害を受けたときの対応          | 13 |
| 6 関心のある人権課題                 | 14 |
| 7 女性の人権問題                   | 16 |
| 8 こどもの人権問題                  | 18 |
| 9 高齢者の人権問題                  | 20 |
| 10 障がいのある人の人権問題             | 22 |
| 11 同和問題の認知のきっかけ             | 24 |
| 12 同和問題が存在する原因や背景           | 27 |
| 13 同和地区の人との結婚               | 29 |
| 14 同和問題に関する人権問題             | 35 |
| 15 同和問題に対する考え方              | 37 |
| 16 同和問題の解決方法                | 39 |
| 17 外国人の人権問題                 | 41 |
| 18 患者及び感染者等の人権問題            | 43 |
| 19 犯罪被害者とその家族の人権問題          | 45 |
| 20 刑を終えて出所した人の人権問題          | 46 |
| 21 インターネットや SNS による人権侵害     | 48 |
| 22 性的少数者（LGBT 等）の人権問題       | 52 |
| 23 人権が尊重される社会に向けた行政の取組      | 54 |
| 24 人権尊重のための学校教育             | 55 |
| 過去の研修会への参加状況について            | 57 |
| 今後の研修会への参加について              | 57 |
| 自由意見                        | 59 |
| 〈資料〉人権問題に関する市民意識調査 アンケート調査票 | 70 |

# I . 調査の概要

## 1 調査目的

令和2年度に実施した人権問題に関する市民意識調査から4年が経過し、現在の状況を把握するとともに、今後の浜田市における人権施策をより効果的に推進するための基礎資料とすることを目的に行う。

## 2 実施主体

浜田市

## 3 調査方法

- (1) 調査対象：浜田市に住民登録をしている18歳以上の市民
- (2) 標本数：1,500人
- (3) 標本抽出法：住民基本台帳からの無作為抽出
- (4) 調査方法：郵送・インターネット回答法の併用
- (5) 調査期間：令和7年(2025年)1月21日(火)～2月10日(月)
- (6) 回収状況：抽出標本数 1,500件  
郵送戻り数 6件  
実質調査対象数 1,494件  
回収数(回収率) 634件(42.4%)

## 4 回答者の構成

### (1) 性別構成

| 性別  | 郵送・持参 |        | インターネット |        | 合計    |        |
|-----|-------|--------|---------|--------|-------|--------|
|     | 人数(人) | 割合(%)  | 人数(人)   | 割合(%)  | 人数(人) | 割合(%)  |
| 男性  | 206   | 43.0%  | 79      | 51.0%  | 285   | 45.0%  |
| 女性  | 267   | 55.7%  | 73      | 47.1%  | 340   | 53.6%  |
| その他 | 0     | 0.0%   | 3       | 1.9%   | 3     | 0.5%   |
| 無回答 | 6     | 1.3%   | 0       | 0.0%   | 6     | 0.9%   |
| 合計  | 479   | 100.0% | 155     | 100.0% | 634   | 100.0% |

### (2) 年代構成

| 性別     | 郵送・持参 |        | インターネット |        | 合計    |        |
|--------|-------|--------|---------|--------|-------|--------|
|        | 人数(人) | 割合(%)  | 人数(人)   | 割合(%)  | 人数(人) | 割合(%)  |
| 29歳以下  | 13    | 2.7%   | 17      | 11.0%  | 30    | 4.7%   |
| 30～39歳 | 18    | 3.8%   | 29      | 18.7%  | 47    | 7.4%   |
| 40～49歳 | 33    | 6.9%   | 41      | 26.5%  | 74    | 11.7%  |
| 50～59歳 | 55    | 11.5%  | 35      | 22.6%  | 90    | 14.2%  |
| 60～69歳 | 115   | 24.0%  | 24      | 15.5%  | 139   | 21.9%  |
| 70歳以上  | 239   | 49.9%  | 9       | 5.8%   | 248   | 39.1%  |
| 無回答    | 6     | 1.3%   | 0       | 0.0%   | 6     | 0.9%   |
| 合計     | 479   | 100.0% | 155     | 100.0% | 634   | 100.0% |

## Ⅱ．調査結果の概要

### 《調査結果の見方》

- (1) 本調査では、市民意識の変化を調査するため、可能な限り、過去の調査結果との比較のほか、島根県の調査結果との比較を取り入れている。なお、比較については、比較する設問、選択肢及び選択条件などが一致していないものもある。
- (2) 比率は、原則として各設問の無回答を含む集計対象総数に対する百分比(%)を表している。また、1人の対象に2つ以上の回答を求めている設問では、百分比(%)の合計は100%を超える。
- (3) 百分比(%)の表示は、小数点以下第2位を四捨五入し、少数点第1位までの表示としているため、必ずしも合計が100とならない場合がある。
- (4) 自由記述は、個人が特定されるような表現等を除き、可能な限り原文のまま掲載している。

### 《比較に用いた過去調査・他調査》

#### (1) 平成27年調査(浜田市)

- ・調査名：人権問題に関する市民意識調査
- ・調査時期：平成27年(2015年)3月4日～3月27日
- ・調査対象：浜田市に住民登録をしている18歳以上の市民1,500人
- ・対象抽出方法：住民基本台帳からの無作為抽出
- ・調査方法：郵送法
- ・回収状況：有効回収数 649 (43.4%)

#### (2) 令和3年調査(浜田市)

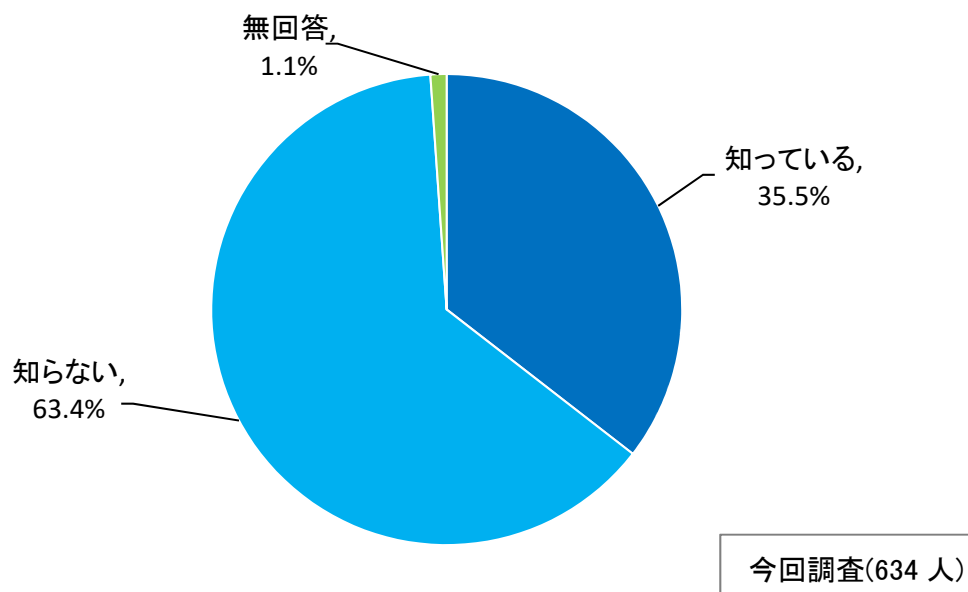
- ・調査名：人権問題に関する市民意識調査
- ・調査時期：令和3年(2021年)2月15日～3月5日
- ・調査対象：浜田市に住民登録をしている18歳以上の市民1,500人
- ・対象抽出方法：住民基本台帳からの無作為抽出
- ・調査方法：郵送法
- ・回収状況：有効回収数 580 (38.8%)

#### (3) 令和3年度調査(島根県)

- ・調査名：令和3年度 島根県人権問題県民意識調査
- ・調査時期：令和3年(2021年)11月15日～11月30日
- ・調査対象：満18歳以上の県内在住者3,000人
- ・対象抽出方法：層化無作為抽出法
- ・調査方法：郵送法
- ・回収状況：有効回収数 1,531 (51.0%)

# 1 人権尊重社会に対する感じ方

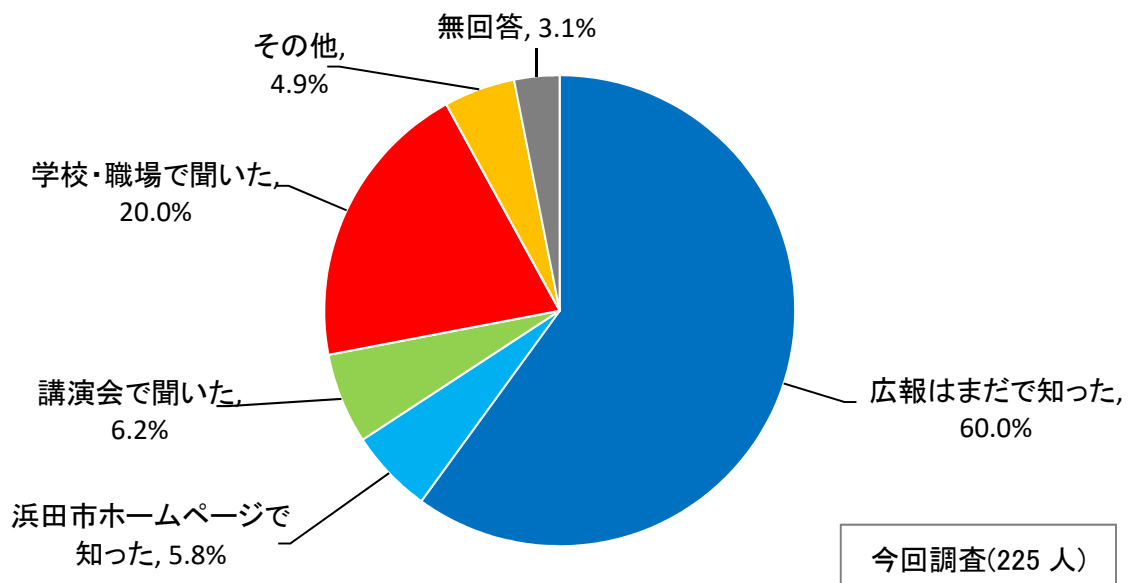
問1 「浜田市人権を尊重するまちづくり条例を」を知っていますか。(○は1つ)



令和5年7月に「浜田市人権を尊重するまちづくり条例」を施行したことに伴い実施した設問である。

「知っている」(35.5%)が「知らない」(63.4%)を27.9%下回っている。

問2 問1で「1 知っている」を選ばれた方にお聞きします。どのようなきっかけで  
知られましたか（○は1つ）



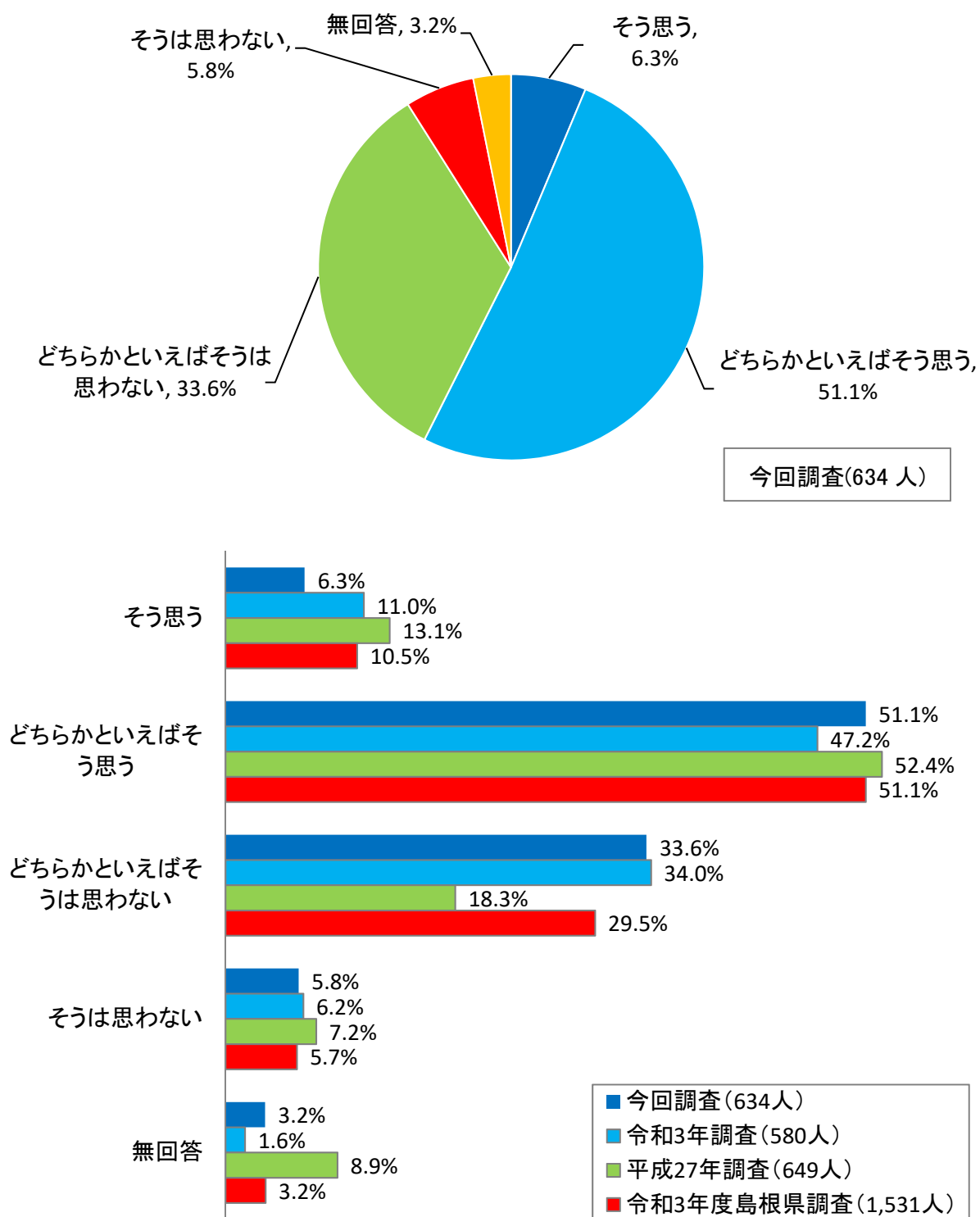
令和5年7月に「浜田市人権を尊重するまちづくり条例」を施行したことに伴い実施した設問である。

問1で「知っている」と回答した人（225人）のうち、知ったきっかけとしては「広報はまだ」（60.0%）が過半数を占めている。

#### 《選択肢「その他」の意見》

- ・何かで見た気がする。
- ・12月イズミ浜田店にて人権の日という事で手提げ袋を渡されその日に知った。
- ・まちづくりセンターで見た。
- ・ケーブルテレビで。
- ・同和問題がきっかけ。
- ・元民生委員をしていた為。
- ・退職者会・総会で。
- ・会社で同和人権について教育を受けた。
- ・市役所の建物に垂れ幕がかかっていたような気がする。
- ・パンフレットで。

問3 今の浜田市は人権が尊重されるまちになっていると思いますか。(〇は1つ) (※1)(※2)



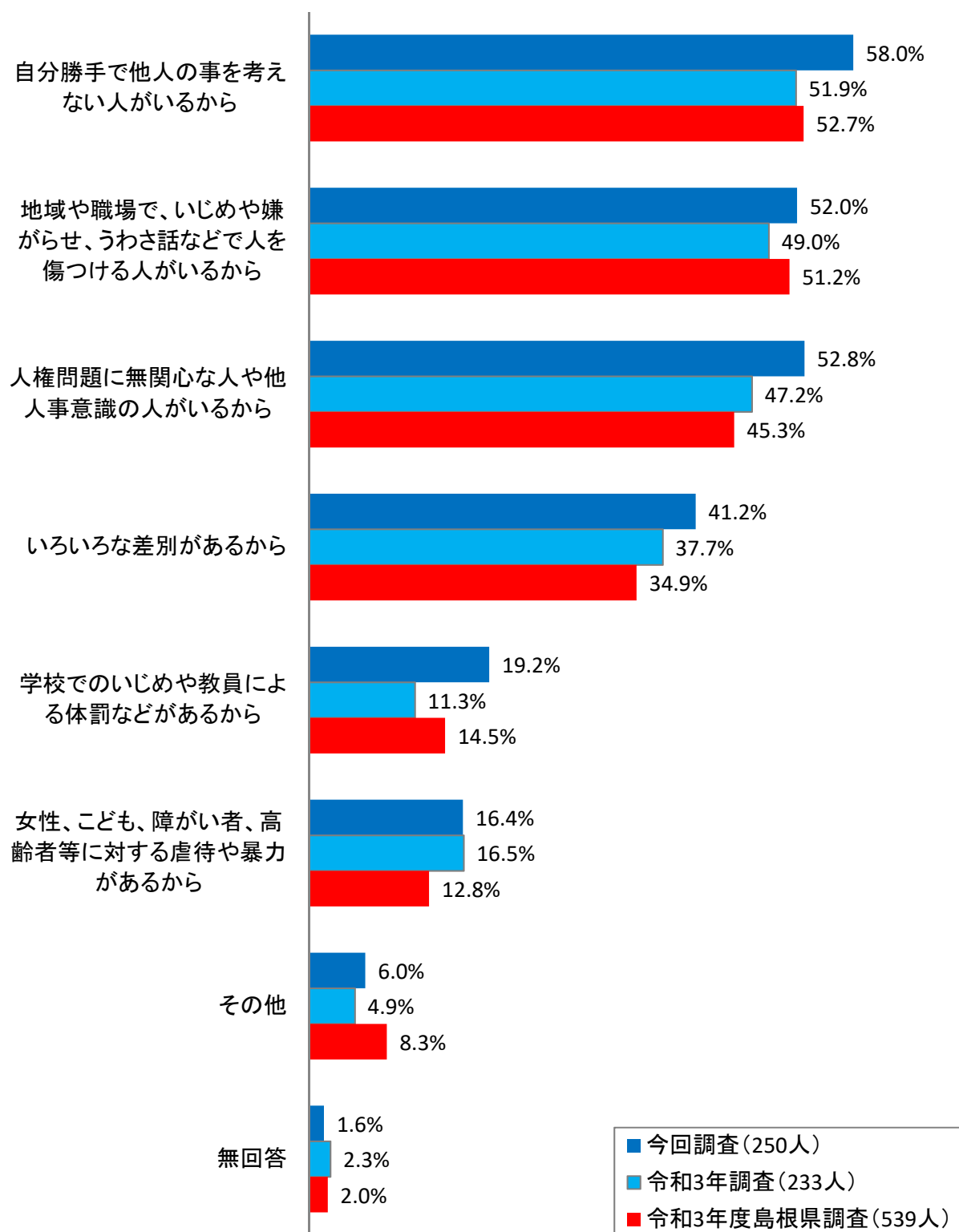
※1 令和3年度島根県調査の設問では、「今の島根県は、人権が尊重される社会になっていると思いますか。」となっている。

※2 令和3年調査以前の設問は「今の社会は、人権が尊重されていると思いますか」となっている。

「そう思う」(6.3%)と「どちらかといえばそう思う」(51.1%)が、全体の57.4%を占めている。令和3年調査(58.2%)、平成27年調査(65.5%)、令和3年度島根県調査(61.6%)からやや下回っている。

「どちらかといえばそうは思わない」(33.6%)と「そうは思わない」(5.8%)は、全体の39.4%を占めており、令和3年調査(40.2%)から0.8%下回っている。

問4 問3で「3 どちらかといえばそうは思わない」又は「4 そうは思わない」を選ばれた方にお聞きます。そう思われた理由は何ですか。(〇はいくつでも)



問3で「どちらかといえばそうは思わない」(33.6%)と「そうは思わない」(5.8%)と回答した250人(39.4%)について、そう思った理由としては、「自分勝手に他人のことを考えない人がいるから」(58.0%)が最も多く、次いで「人権問題に無関心な人や他人意識の人がいるから」(52.8%)が多い。

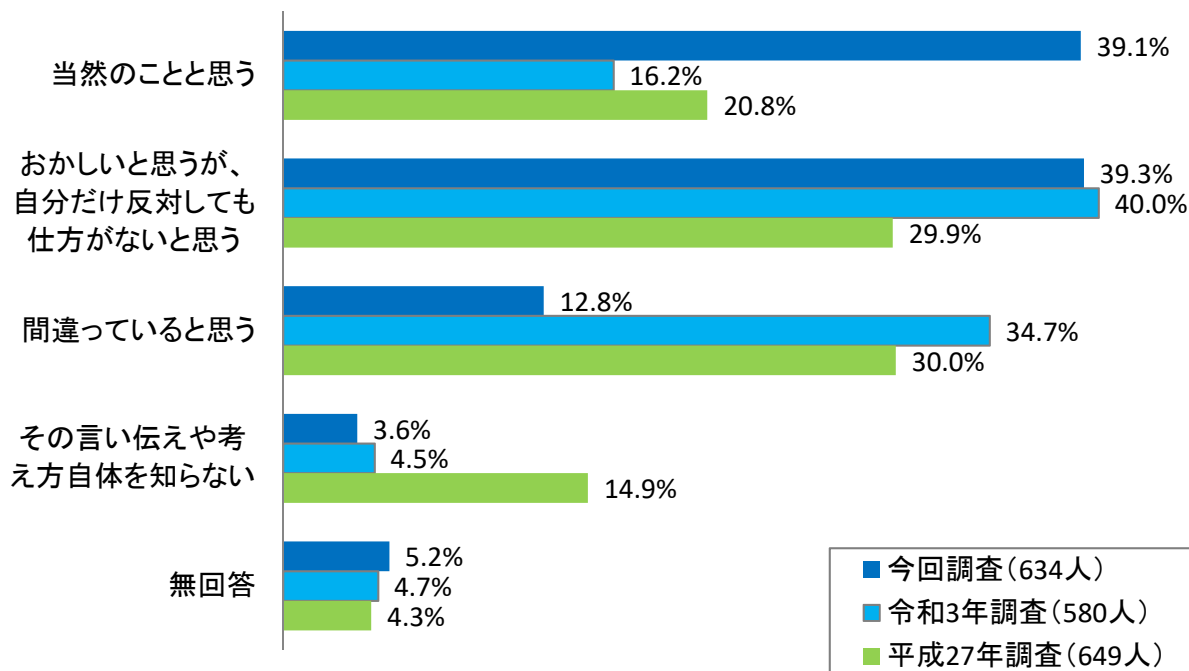
《選択肢「その他」の意見》

- ・ LGBT 等の研修会を耳にしたことがない（浜田市では）。
- ・ 自分も無関心であったと同時に本当はどうか判別することが難しい。
- ・ 車椅子で利用できない駅が多い。
- ・ 障がい者の相談に行ってもたらいまわしされたことがある。肩書のある方には対応が違うように思った。
- ・ 人権が尊重されていると実感出来ないから。
- ・ 税務署で支払うと法律に違反するとわかっている税金を支払ってくださいと言われたことがあるから。
- ・ 詳しい事情は分からないが、中学校へ進学する子供が、スカートをはきたくないと親に訴え、中学校に相談したところ、校則なのでスカートをはかせてくださいと回答されたという。性別のアンケートで男・女の他に答えたくない等の欄ができていた時代に、何ということをするのかという気持ちになった。
- ・ すべての人を知っている訳ではないから。現実創造は自分でできます。この質問をしてくる限り、そうではない世の中があるんだろうと感じます。
- ・ 市役所内でのセクハラやパワハラが酷いという話を聞きました。「火のない所に煙は立たぬ」なので、嘘ではないのだろうと思っています。
- ・ 考えたことがないからわからない。
- ・ 年寄りの横暴がある。
- ・ 過去に利用したショートステイ施設で第三者からしてもモラハラと感じられる言動を聞いた。
- ・ コロナ禍での施設や学校などでのマスクや消毒のほぼ強制は完全に人権侵害でした。それらをしたくない人への圧力は完全にやり過ぎで、海浜公園ではマスクはお願いの範囲でしかないのに、当初、未着用者は施設は入れないと貼られていました。学校でも教師が顎マスクなどを注意するという実質強制。それらに効果もないし、したくないという人の人権は完全に侵害されていました。あの状況ではつげたくないと思っている子供がいても、言えませんか。それが人権侵害だと誰も思っていないでした。対策は各自がやる物です。やりたくない人に強いる物ではありません。浜田市長や教育委員会も対策だから仕方がないと正当化されていたので、人権を尊重する町とは言っているだけで行動では出来ていないと思います。
- ・ 発達障害や、集団の学びに入りにくい子どもたちの学びの保障がされにくい状況にあるから。

## 2 風習・慣習に対する意識

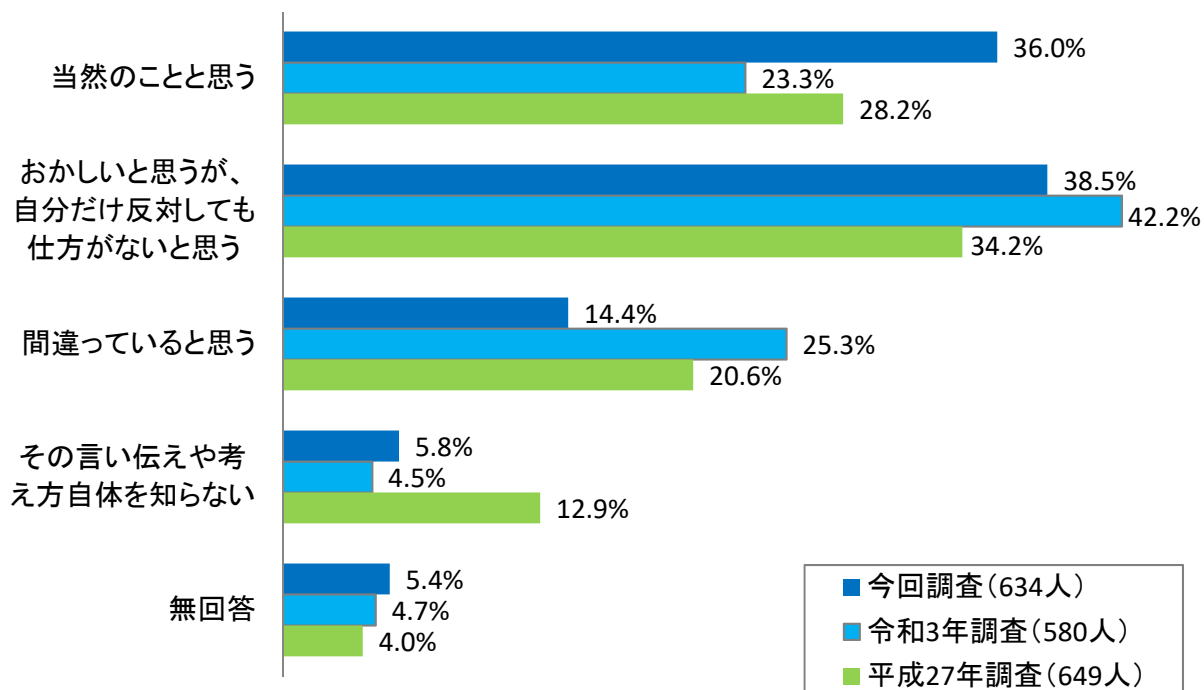
問5 日本にはいろいろな風習や慣習がありますが、次にあげるものについて、あなたは  
 はどう思いますか。次の(1)～(4)のそれぞれについて、あなたの考えに最も近いも  
 のはどれですか。(○はそれぞれ1つずつ)

(1) 結婚式は「大安」がよいと考えること (※1)

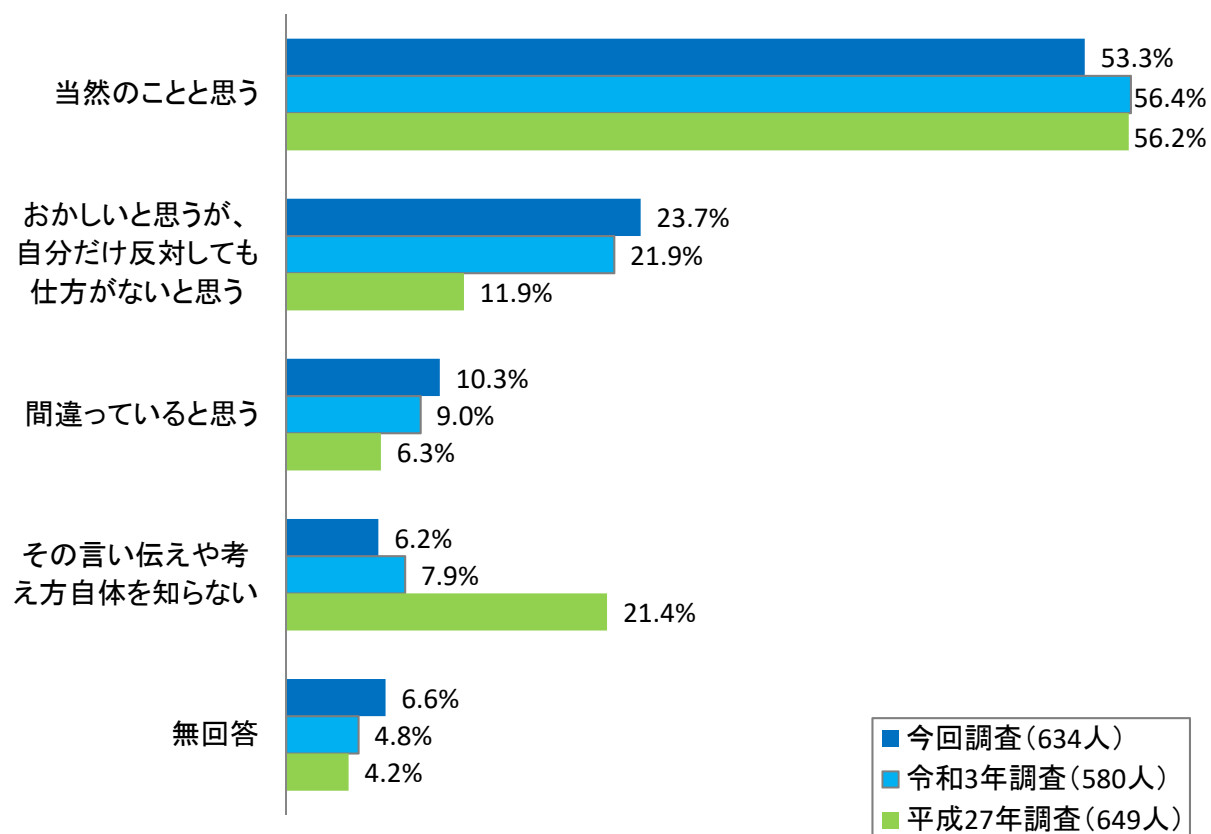


※1 令和3年調査以前の設問は、『結婚式は「仏滅」の日を避けること。』となっている。

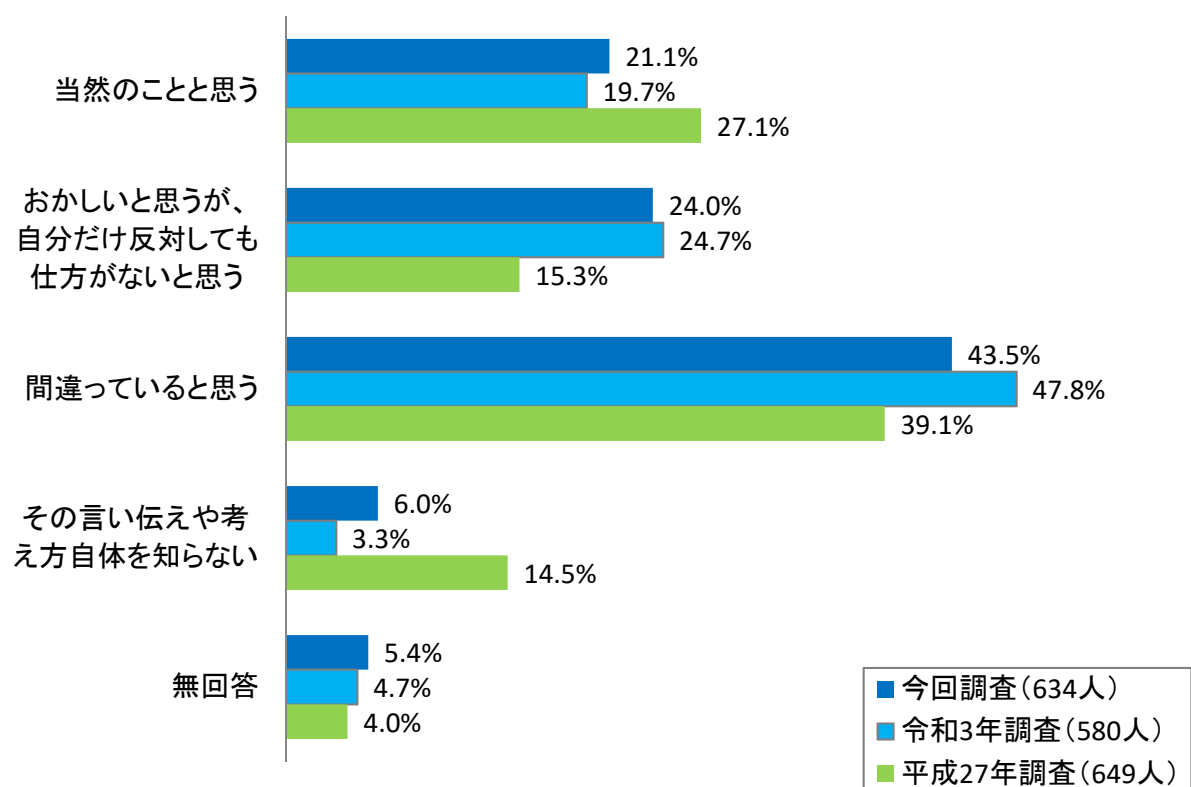
(2) 葬式は「友引」の日を避けること



(3) 結婚式場で「〇〇家、△△家披露宴」といった掲示をすること

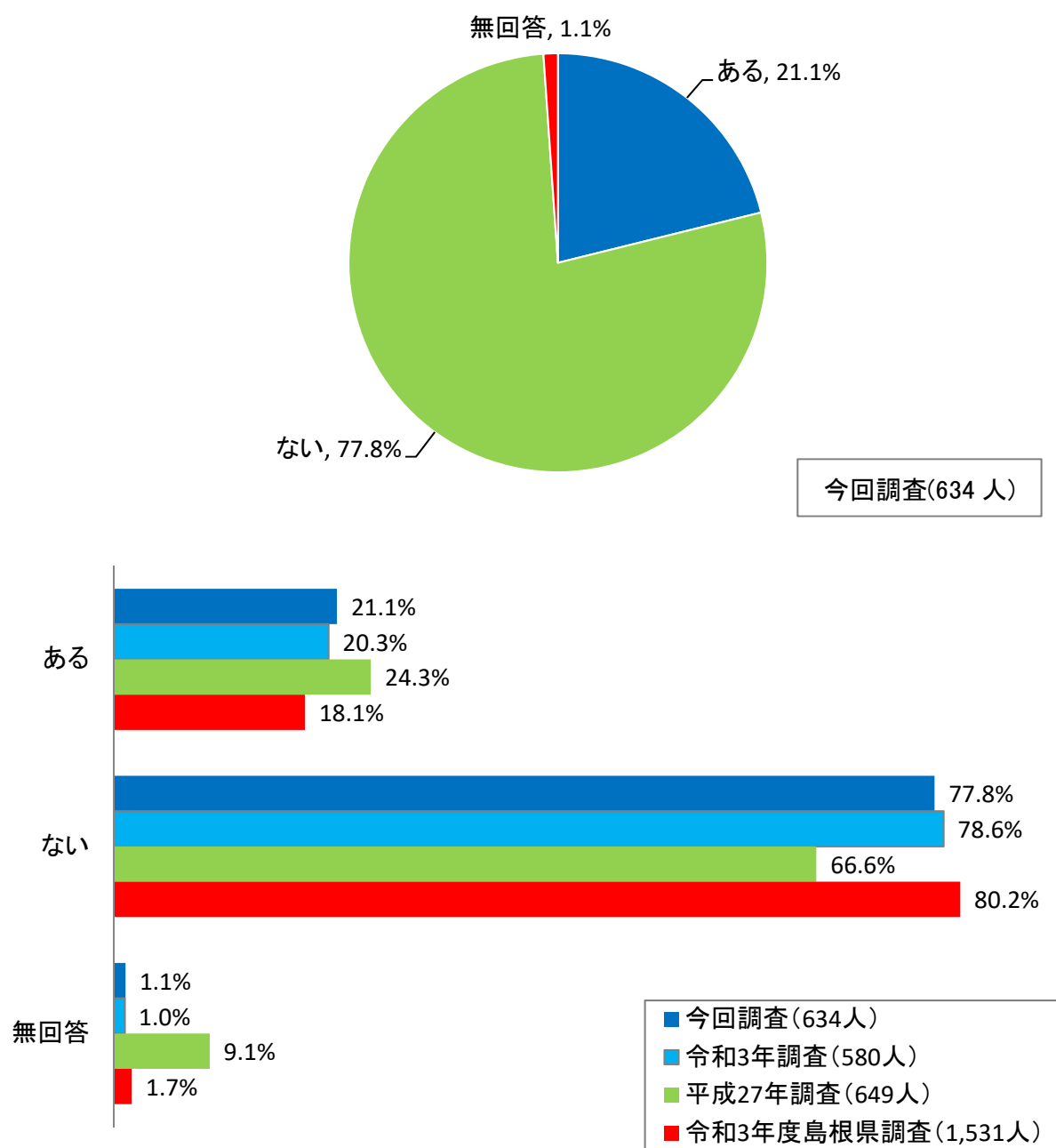


(4) 結婚相手を決めるときに相手方の身元調査をすること



### 3 差別や人権侵害を受けた経験

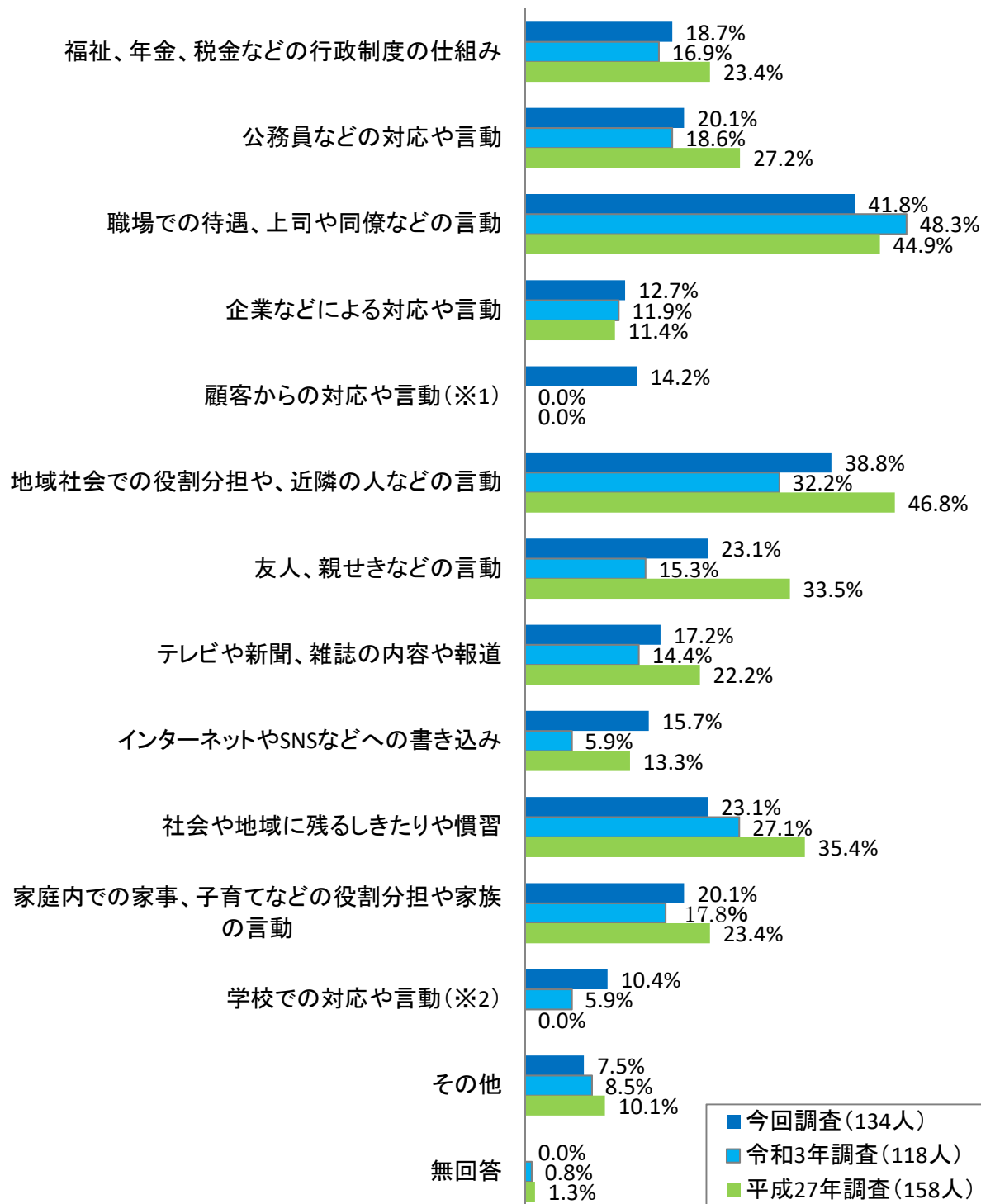
問6 過去5年間くらいの間に、日常生活の中で、あなたご自身が差別や人権侵害を受けたと感じたことがありますか。(○は1つ)



差別や人権侵害を受けたと感じたことが「ある」と回答したのは21.1%で、平成27年からは3.2%減少しているが、令和3年からは0.8%増加している。

## 4 受けた差別や人権侵害の内容

問7 問6で「1 ある」と回答された方にお聞きます。差別や人権侵害を受けたと感じたことはどのようなことですか。（〇はいくつでも）



※1 今回調査から回答の選択肢に追加しているため令和3年調査以前はデータなし。

※2 令和3年調査から回答の選択肢に追加しているため平成27年調査はデータなし。

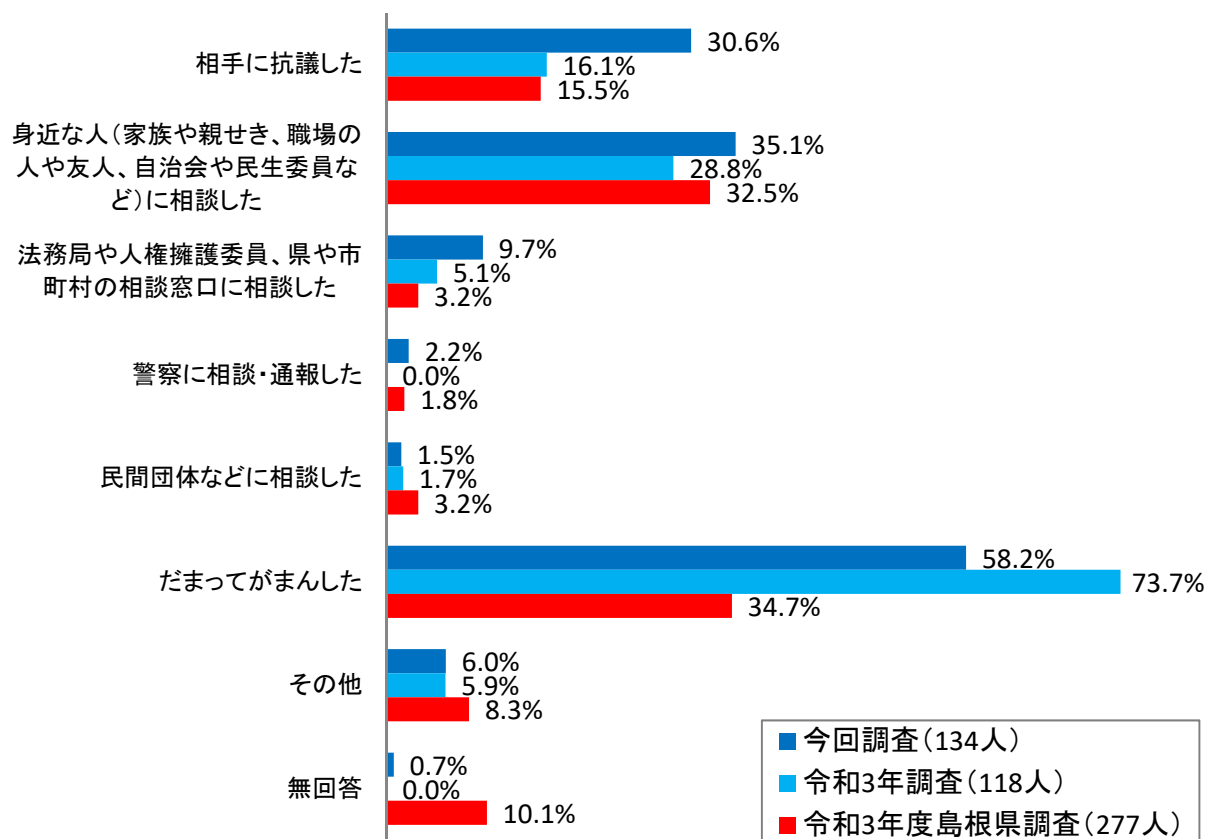
問6で「ある」と回答した134人(21.1%)について、差別や人権侵害を受けたと感じた理由(複数回答)としては、「職場での待遇、上司や同僚などの言動」(41.8%)が最も多く、次いで「地域社会での役割分担や、近隣の人などの言動」(38.8%)が多い。

《選択肢「その他」の意見》

- ・子供の学校での担任の独断的判断。
- ・主人が亡くなり女が一人になったということで息子や私に対する言動。
- ・若年性の認知症の住人の行為に警察に通告され留置された。
- ・面接時に「〇〇の資格を持っているから、そっちの仕事についての方が良い」と言われ、不採用になった。不採用になる理由がおかしい。
- ・言葉を発する人は何げなく言っているのかもしれないが、聞いているほうは心に嫌な思いをすることがある。
- ・職場の同僚に無視をされる。
- ・近所の子どもたちから、子どもといるときに。
- ・公民館の活動で先生からパワハラを受けた。
- ・新聞店でもらったエコバックを持っていたら、顔見知りの人が自分のものを盗ったように言われたこと。
- ・趣味でしている茶道のしきたりが厳しくて、ストレス。

## 5 差別や人権侵害を受けたときの対応

問8 問6で「1 ある」と回答された方にお聞きます。そのとき、あなたはどのようにしましたか。(〇はいくつでも)



問6で「ある」と回答した134人(21.1%)について、差別や人権侵害を受けたときの対応(複数回答)としては、「だまっpegまんした」(58.2%)が最も多く、「相手に抗議した」(30.6%)や「身近な人(家族や親せき、職場の人や友人、自治会や民生委員などに)に相談した」(35.1%)を大きく上回っている。

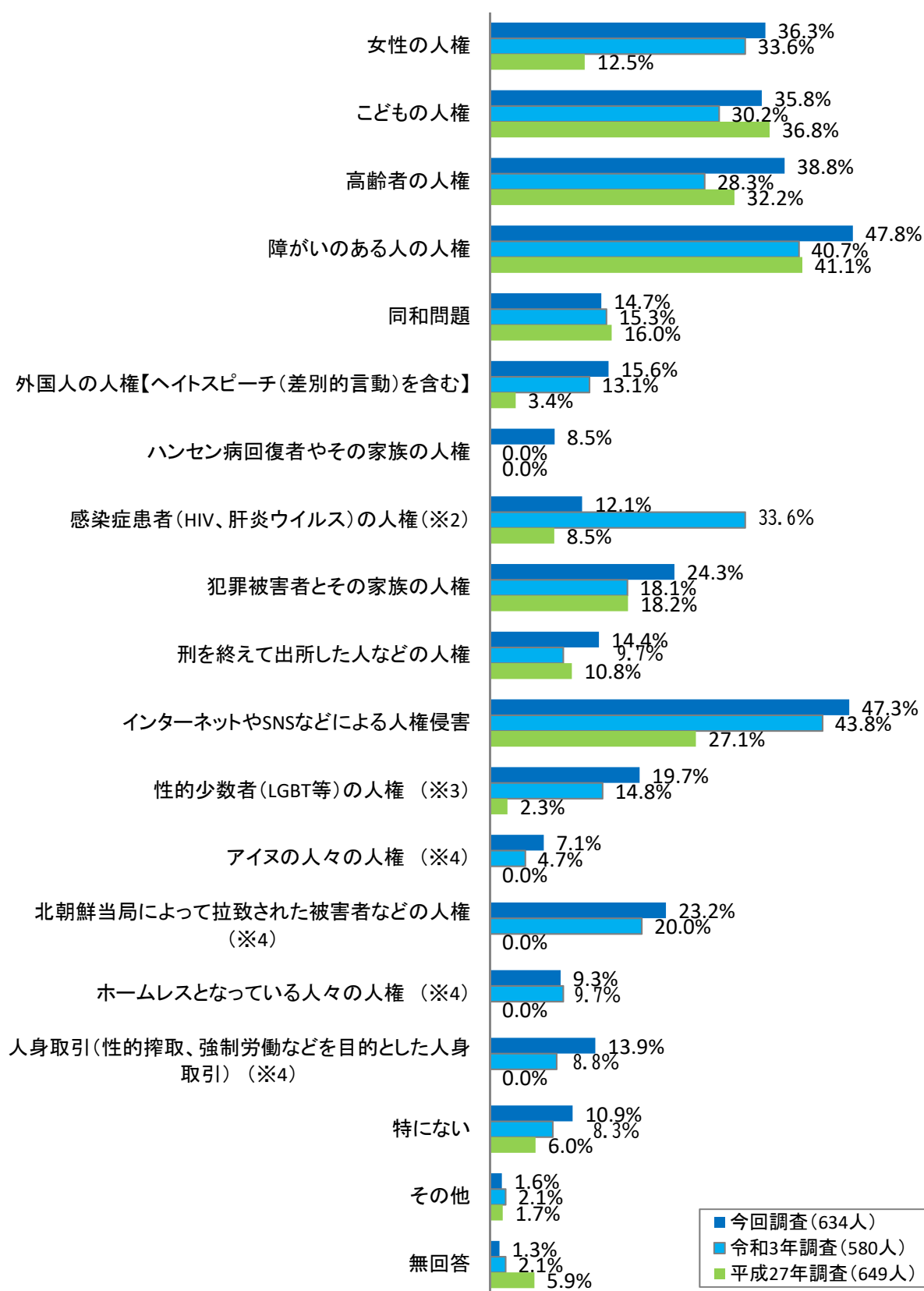
一方で、今回の調査と令和3年調査の比較では、「だまっpegまんした」が15.5%減少し、「相手に抗議した」が14.5%増加している。

《選択肢「その他」の意見》

- ・意見を言った人が聞き入ってもらえず押し切られた。
- ・議員に相談した。
- ・弁護士に相談した
- ・相手はそういう人なんだと思うことにした。
- ・嫌な思いをしたとき、抗議したり、我慢したりしても自分のためにならない、相手が気が付くまでは。
- ・相談しても解決にはならないと思った。考え方をええ差別的な人とは距離を置いてかかわらない、こだわらない、広い心で生きるように自分を強く持った。
- ・職場の上司に話したが変わらなかった。
- ・子供にも障がいがあるし、知能は親の遺伝と言われたので、自分の子に謝った。

## 6 関心のある人権課題

問9 あなたは、現在どんな人権課題に関心を持っていますか。(〇はいくつでも) (※1)



※1 平成27年調査では、「〇は3つまで」としていた。

※2 「患者及び感染者など(ハンセン病、HIV、肝炎ウイルス、新型コロナウイルスなど)の人権」という選択肢を、今回調査では「感染症患者(HIV、肝炎ウイルス)の人権」に変更した。

※3 「性的少数者の人権」という選択肢を、今回調査では「性的少数者(LGBT等)の人権」に変更した。

※4 令和3年調査から新たに追加したため平成27年調査のデータはない。

回答としては、「障がいのある人の人権」(47.8%)が最も多く、次いで「インターネットやSNSなどによる人権侵害」(47.3%)が続く。

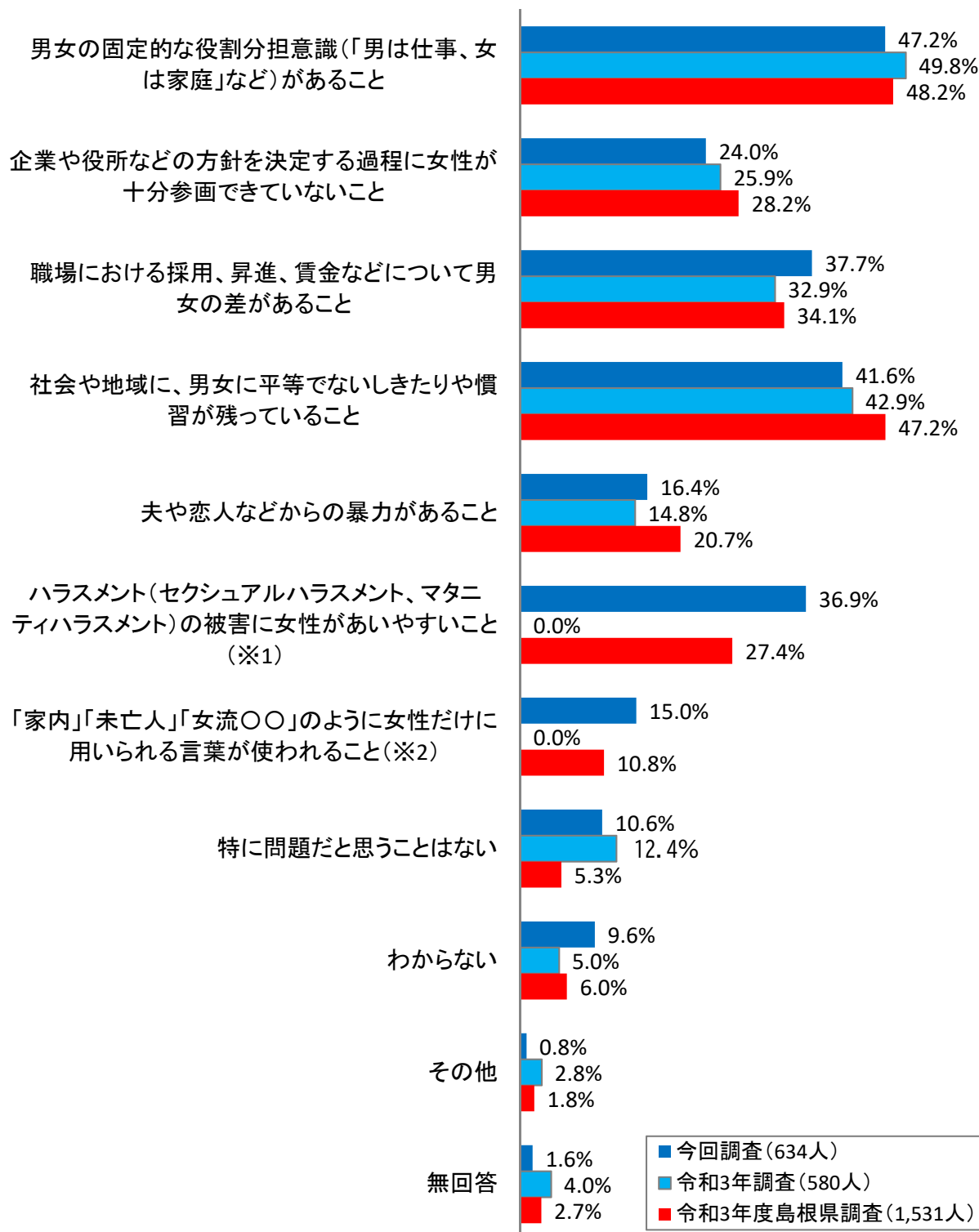
令和3年調査と比べて、「高齢者の人権」(38.8%)の10.5%増、「こどもの人権」(35.8%)の5.6%増、「犯罪被害者とその家族の人権」(24.3%)の6.2%増、「女性の人権」(36.3%)の2.7%増など、人権課題に対する関心が増えているように見受けられる。

《選択肢「その他」の意見》

- ・選択的夫婦別姓導入→戸籍の廃止（家制度の廃止）。
- ・幼児虐待のニュースが多いことが痛ましい。
- ・人権という言葉が前面に出すぎ親が家庭で話すことを理解できない子供が使い大人やその他の子供を押さえる声を出しづらいなど嫌な話を聞くことがありました。差別だと叫ぶ子供を大人が説明できない、たしなめない世の中になったとさみしく思いました。
- ・すべての人権問題について、共通して考えていく姿勢が大切である。
- ・子供の時に人権を重んじすぎていると、よい人には育たない。
- ・特に一つを選べない。すべての人権問題がよくなればいいが無理である。浜田だけの問題ではない。子供の頃より家庭での人権教育、学校での人権教育が必要なのではないかと思う。
- ・昔は「女は損だ」と思ってきましたが、現在はよい時代になったと感じます。ここに書かれてある人権問題、それぞれの当事者の方々は、それぞれ感じておられるでしょう。私も部外者は、ニュースで知らされ、初めて大変な現実を知らされております。
- ・外国人を優遇する政府のやり方。
- ・最近ではTVなどのメディアによる偏向報道や人権への配慮の欠けた報道が目につく様になってきた事が問題。
- ・貧困問題、沖縄県に対する不当な扱い。

## 7 女性の人権問題

問 10 女性の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。  
(〇はいくつでも)



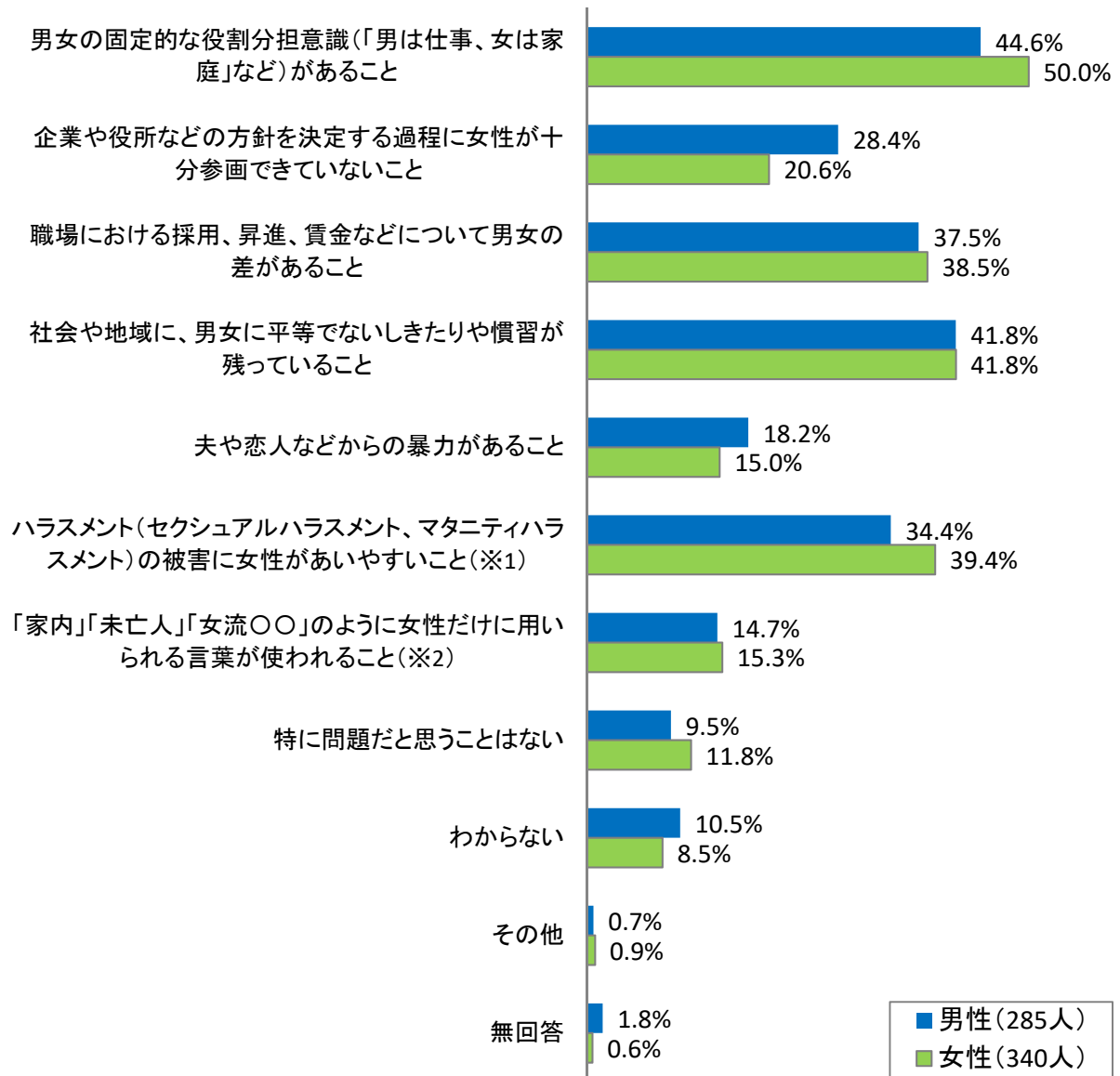
※1 ハラスメントの選択肢を新たに追加した。

※2 女性のみに使われる表現の選択肢を新たに追加した。

回答としては、「男女の固定的な役割分担意識があること」(47.2%)が最も多く、次いで「社会や地域に、男女に平等でないしきたりや慣習が残っていること」(41.6%)が多い。

性別ごとに比較した結果は次ページのとおりとなっている。

# 《今回調査の性別の比較》



最も回答の多かった「男女の固定的な役割分担意識があること」(47.2%)では、女性(50.0%)が男性(44.6%)を5.4%上回っている。

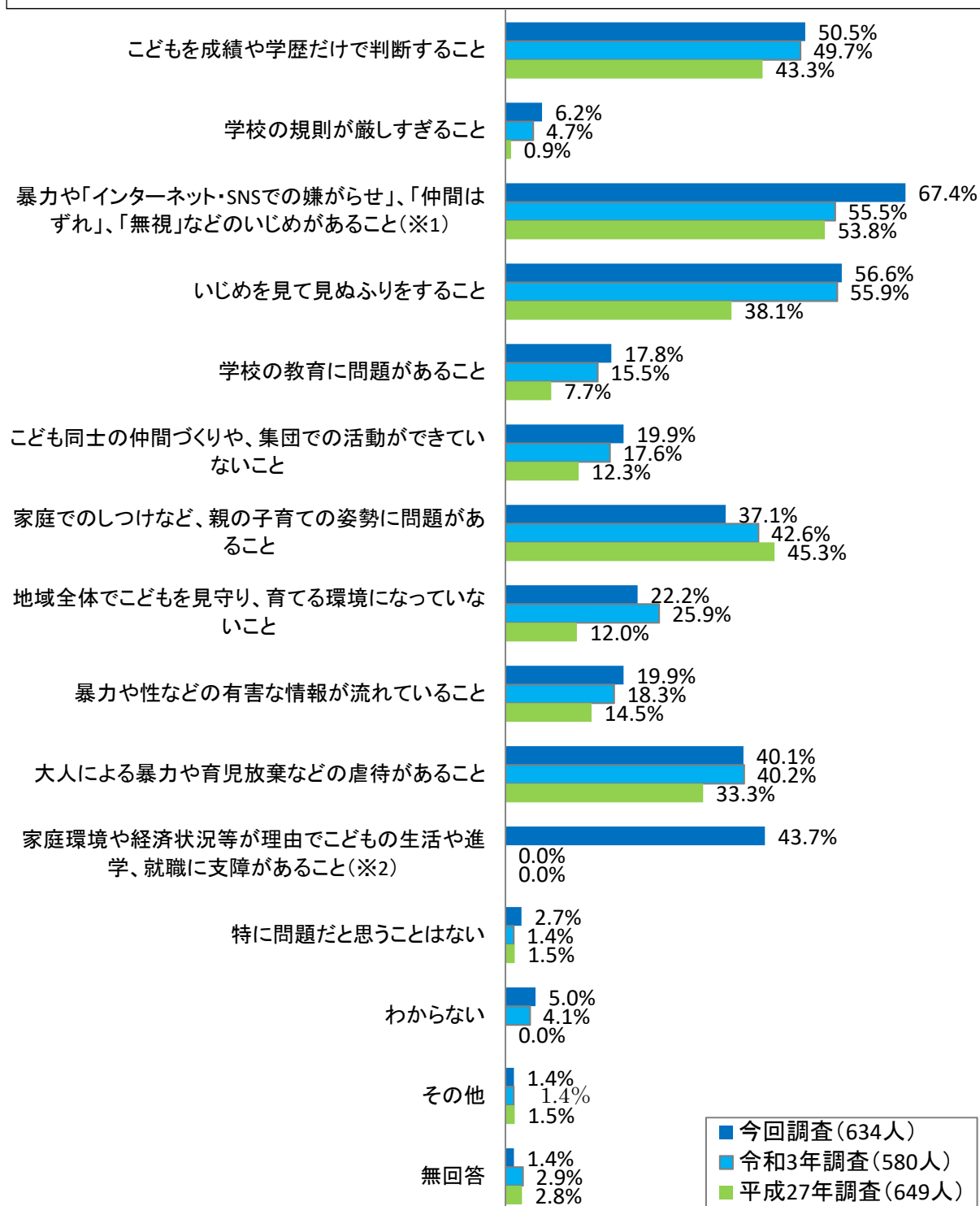
また、「企業や役所などの方針を決定する過程に女性が十分参画できていないこと」(24.0%)では、男性(28.4%)が女性(20.6%)を7.8%上回っている。

## 《選択肢「その他」の意見》

- ・慣例として女性が男性の家の戸籍に入ることが問題。選択的夫婦別姓実現と戸籍廃止により、マイナンバー制度に移行させること。
- ・生理休暇は企業によって扱っている所、そうでない所があるが若い人だけしか取得できない感じがある。生理が終わる世代の更年期の人達は、それで休みが欲しくても言えないと聞いた。「更年期休暇」があれば男女問わずに幅広く限られた人だけでなく遠慮なく休めるのでは？
- ・シングル家庭は質素にせいかつしていないのがおかしいと言われた。
- ・肉体の差による役割分担(女性が子育て(母乳が出るから)男性が力仕事をする etc)は区別だと思う。だが、能力の差がないのに(ex 事務仕事)で男性が優遇されるのであれば、それはおかしいと思う。
- ・貧困。

## 8 こどもの人権問題

問11 こどもの人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。  
(〇はいくつでも)



※1 選択肢に「インターネット・SNSでの嫌がらせ」の内容を追加した。

※2 ヤングケアラーを意図する選択肢である。今回から新たに追加した選択肢であるため令和3年調査以前のデータはない。

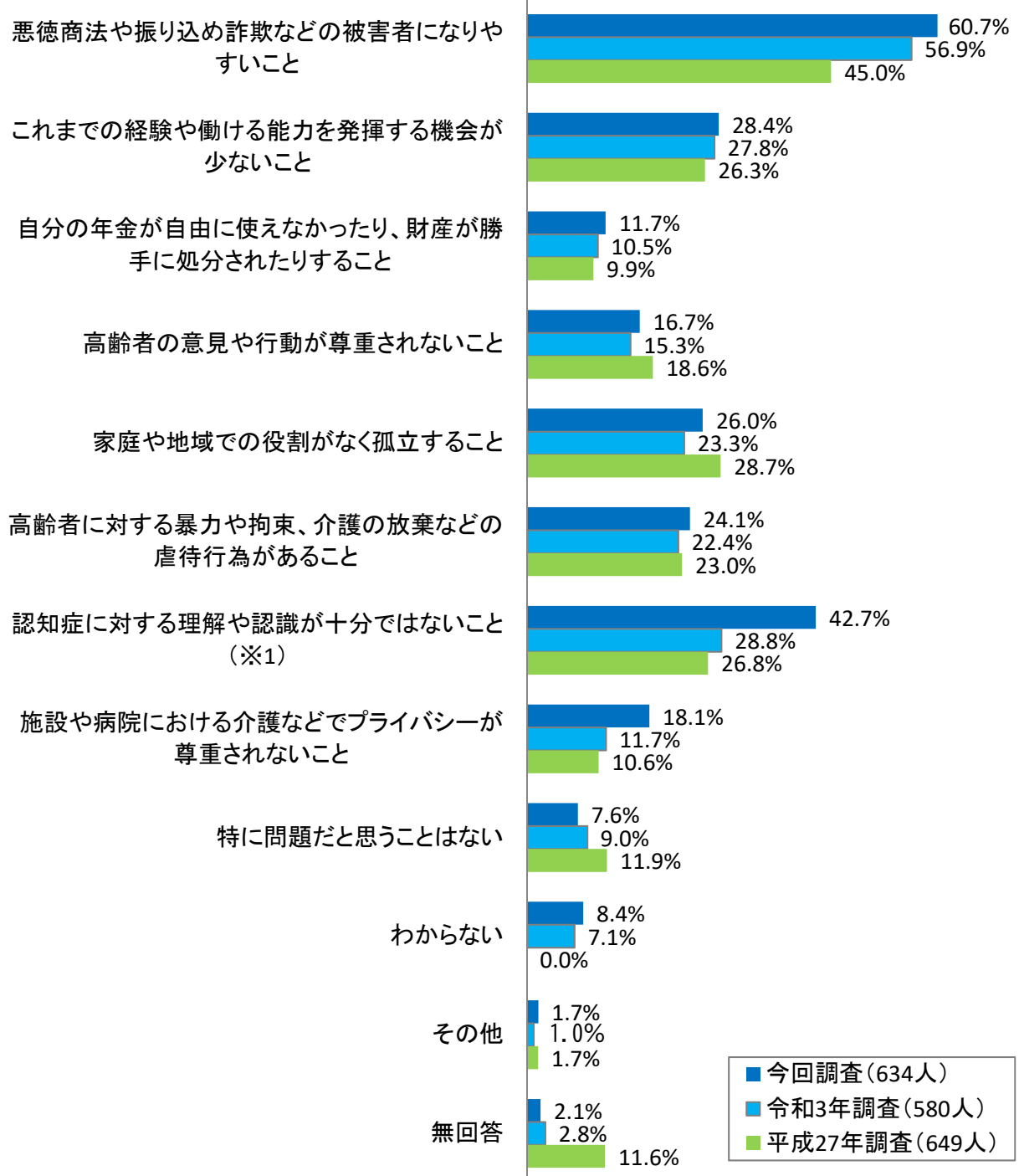
回答としては、『暴力や「インターネット・SNSでの嫌がらせ」、「仲間はずれ」、「無視」などのいじめがあること』(67.4%)が最も多く、令和3年調査(55.5%)から11.9%増加している。次いで「いじめを見て見ぬふりをする事」(56.6%)が多い。

《選択肢「その他」の意見》

- ・ 自分の子供を殺すこと。
- ・ 私の周りには見当たらないのでよくわからない。まず近くに子供さんいらっしゃらない。報道で知るくらい。
- ・ 学校の不要な規則があれば見直すべき。例えば、私が中学生の時は前髪がまゆ毛にかかってはいけないという校則があった。目にかかってはいけないなら理解できるが。先生方が、なぜそれが必要なのか生徒にきちんと説明できないものはやめてほしい。子どもにも自我があります。
- ・ 学校の規則が時代にあっていない事。
- ・ 学校や世の中も家庭でも、成績や学歴も大事ですが、ボランティア活動やいじめを見ないふりをしない教育が大切！！
- ・ いじめは傷害、万引きは窃盗、パパ活は売春など、犯罪であることをはっきりと教えていない。社会がごまかしていること。
- ・ 傷害事件や恐喝事件などを「いじめ」と呼ぶ風潮。
- ・ 貧困。

## 9 高齢者の人権問題

問 12 高齢者の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。  
(〇はいくつでも)



※1 令和3年調査までの選択肢は「認知症に対する誤解や偏見により不当な扱いを受けること」となっていた。

回答としては、「悪徳商法や振り込め詐欺などの被害者になりやすいこと」(60.7%)が最も多く、令和3年調査(56.9%)から3.8%、平成27年調査(45.0%)から15.7%増加している。

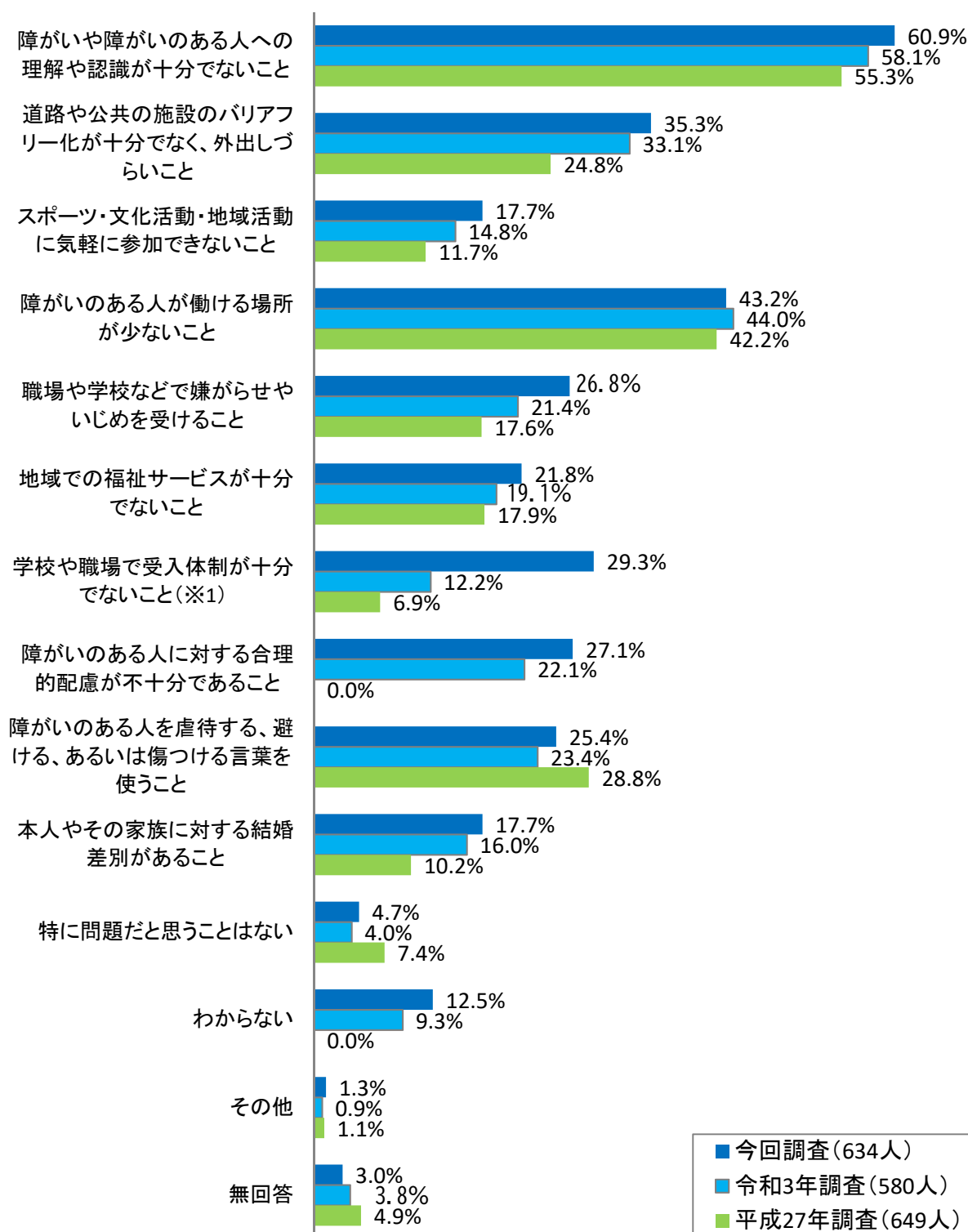
次いで「認知症に対する理解や認識が十分ではないこと」(42.7%)、「これまでの経験や働ける能力を発揮する機会が少ないこと」(28.4%)と続く。

《選択肢「その他」の意見》

- ・ただ長生きさせる事に力を入れすぎている（持病を悪化している者に薬剤などで命を長引かせる事など）。
- ・親子関係が希薄になり、子が親を見る支えない情がない現場を見て、周囲から何もできないはがゆさがある。
- ・コロナの影響で未だに面会ができない。
- ・年金で生活できていない人もいる。
- ・高齢化に伴い経済的不安が増すこと。
- ・最近の若い者はと否定しながら自分を年寄りだからいたわれと勝手なことを言う。
- ・介護サービスを利用したくても経済的な理由などが原因で利用できない人がいること。
- ・老々介護があること。
- ・田舎はむしろ高齢者の方が守られているように思います。民主主義制度の下で圧倒的な数の多さはとても有利に働きますので。
- ・努力はしているが、ケイタイやパソコン等の機能になかなか対応できない。IT 社会になかなかついていけない。
- ・年金が少なすぎる。安心して生活できる金額を国が支払うべきだと思う。
- ・貧困。

## 10 障がいのある人の人権問題

問 13 障がいのある人の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。  
(〇はいくつでも)



※1 令和3年調査までの選択肢は「学校の受入体制が十分でないこと」となっていた。

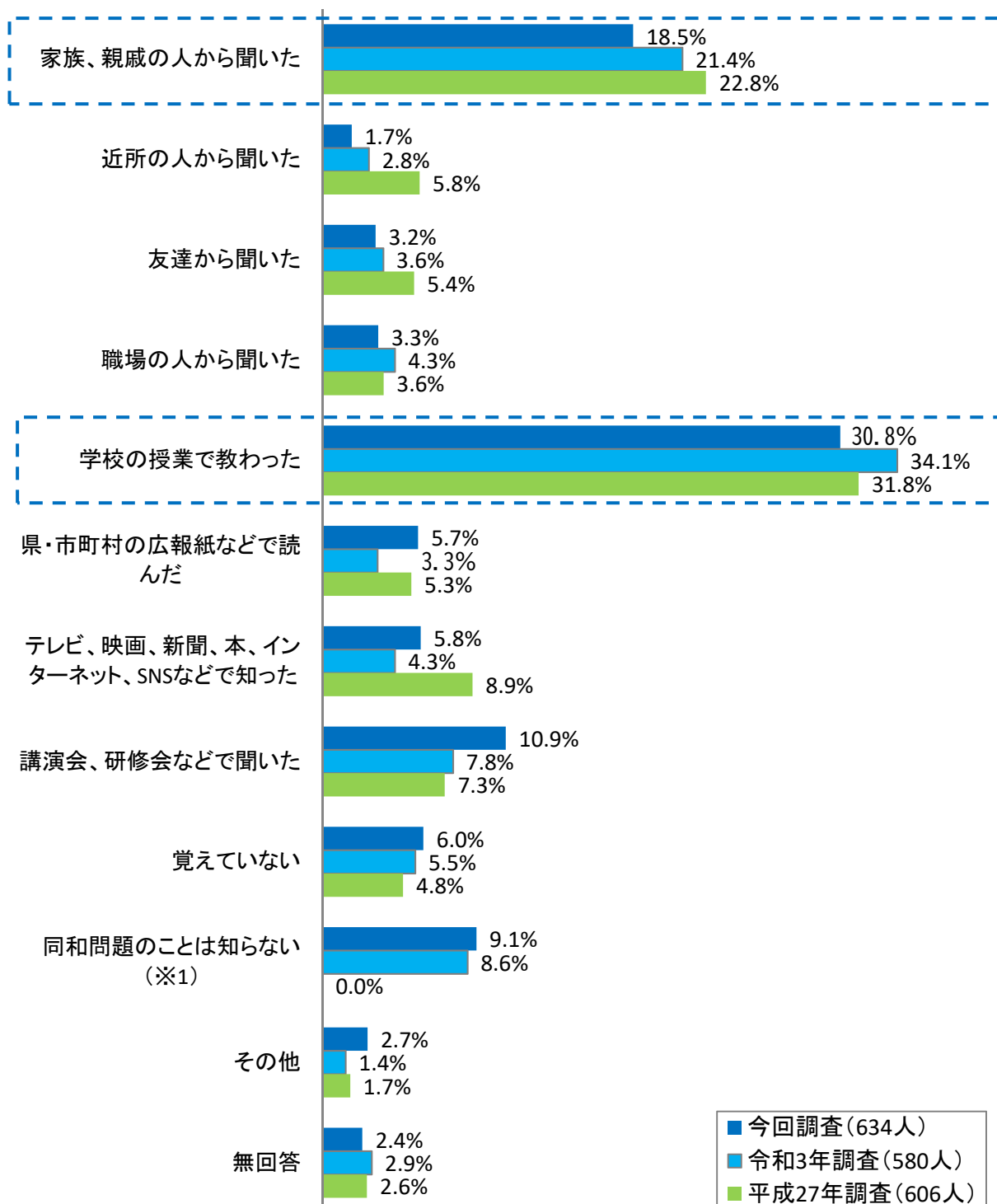
回答としては、「障がいや障がいのある人への理解や認識が十分でないこと」(60.9%)が最も多く、次いで「障がいのある人が働ける場所が少ないこと」(43.2%)が多い。

《選択肢「その他」の意見》

- ・無視する人が多い。
- ・親族までが自分がいることで色眼鏡で見られることにつながる。
- ・私の父親は障がい者でした。あの当時に比べると今の障がい者は福祉がよくなっていて幸せだと思います。どんなに福祉がよくなっても文句は必ず出ます。
- ・何もわかりませんが、夫々（ママ）に施設があると聞いているので素晴らしいと感じた事があります。
- ・自分がいつその立場に立つかわからないと思うと、皆もっと深く考えると思うが・・・。
- ・障がいのある人をじっと見る。
- ・働ける場所は増えてきていることがうれしい。10の結婚は周りのサポートが必要なので、家族、サポーター、本人たちがいろいろ心配で考え、相談することは大切なことだと思う。
- ・貧困。

## 11 同和問題の認知のきっかけ

問 14 同和問題についてはじめて知ったのは、どのようなきっかけでしたか。  
(○は1つ)

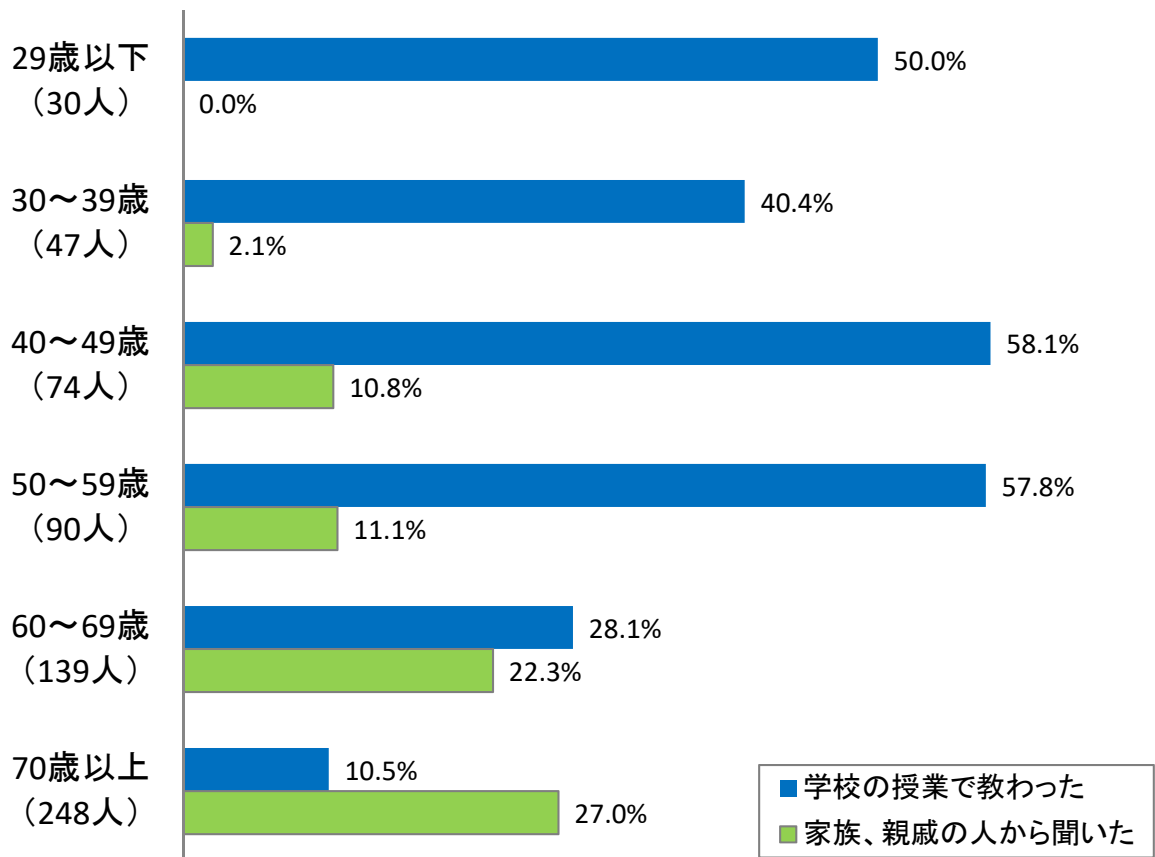


※1 令和3年調査から追加した選択肢であるため平成27年調査データはなし。

回答としては、「学校の授業で教わった」(30.8%)が最も多く、次いで「家族、親戚の人から聞いた」(18.5%)が多い。

また、点線の枠で囲んだ上位2件の回答については、次ページで年代別の比較を行う。

《今回調査の上位 2 件の回答に係る年代別の比較》



回答の多かった上位 2 件について、年代別に比較してみる。

「学校の授業で教わった」の回答 195 人（30.8%）については 59 歳以下が多く、59 歳以下の回答者 241 人のうち 129 人（53.5%）を占める。

「家族、親戚の人から聞いた」の回答 117 人（18.5%）については、60 歳以上に多く、60 歳以上の回答者 387 人のうち 98 人（25.3%）を占める。

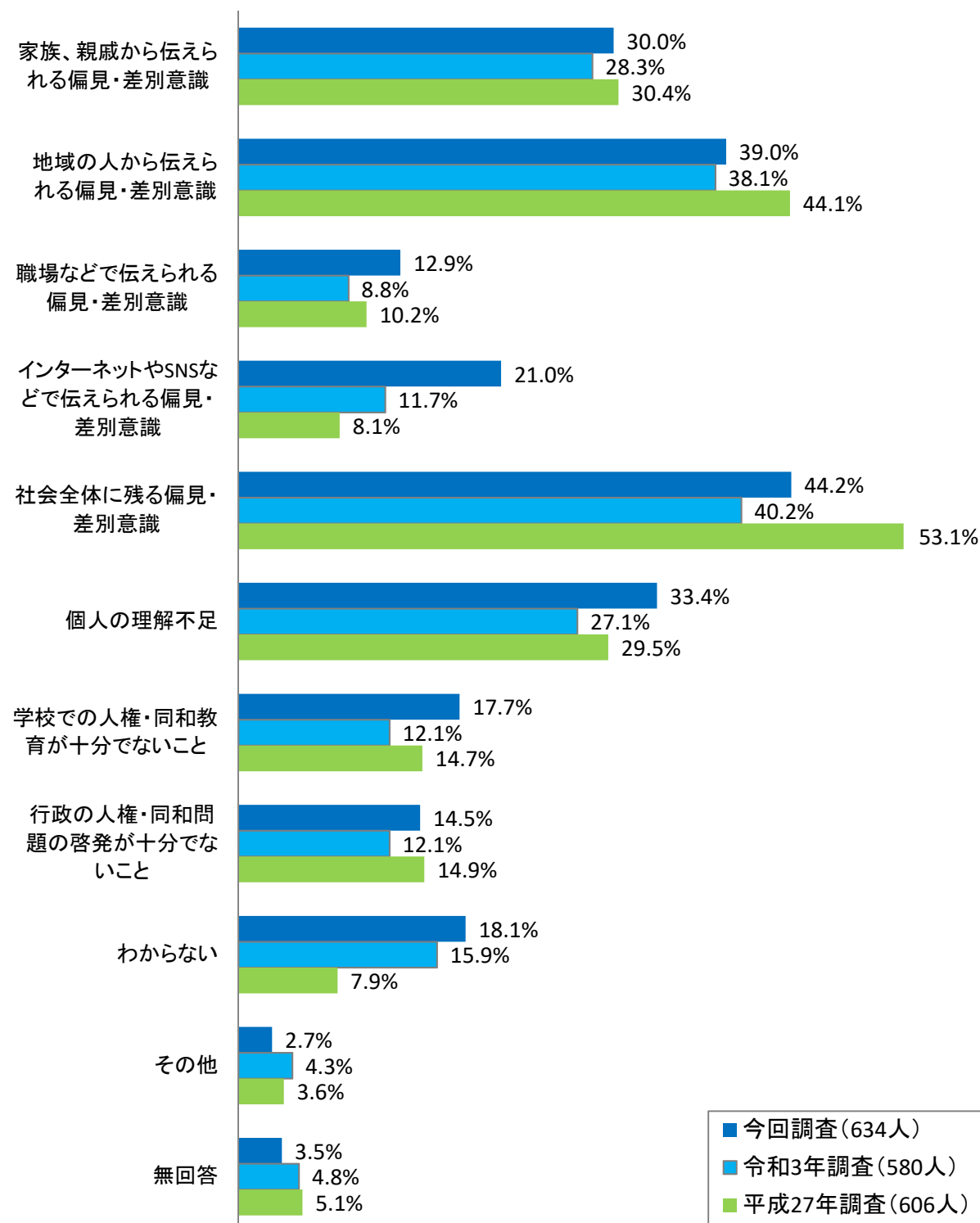
《選択肢「その他」の意見》

- ・カムイ伝（マンガから）。
- ・S50 年代に市内の高校の生徒の結婚に対する事件から特にその学校ではいち早く同和の教育が取り入れられた。
- ・このアンケートで初めて聞いた。今回、インターネットでどういうものか調べて知った。
- ・子供の頃から親に聞いたり、本を読んだりで同和という言葉は知っていた。同和とは言ってなかったが。
- ・子供が小学生の時に担任の先生から受けた嫌がらせで知った。
- ・どこがそういう地域だろうと記録から削除すればみな忘れるだろう。なんであえてその記録を受け継ぐのかわからない。
- ・高校生のとき、その話（同和問題）をしたのでびっくりした。寝た子を起こすようなことと思いました。
- ・職場にて人権同和講座があった。
- ・仕事のことで全国を回っているとき。

- ・結婚問題。
- ・大学の寮に入った時、みんなが回し読みをしていた本「橋のない川」の事を聞いて、初めて同和問題のことを知った。浜田の高校を卒業するまで聞いたことがなかった。
- ・子供の頃にはよく身近な人や親から聞いていたが、本当の意味は分かっていない。近頃はほとんどない。
- ・同和問題の話の席に出席したことがないから、具体的によく分からない。
- ・小説「橋のない川」。
- ・親からあそこの子と遊んではいけないと言われていましたが、気にせずに遊んでいました。
- ・戦前は職業差別、同和教育がなされた。
- ・よくわからない。

## 12 同和問題が存在する原因や背景

問 15 同和問題が今もなお存在する原因や背景として、あなたが思い当たるのは次のどれですか。(〇はいくつでも)



回答としては、「社会全体に残る偏見・差別意識」(44.2%)が最も多く、次いで「地域の人から伝えられる偏見・差別意識」(39.0%)が多い。

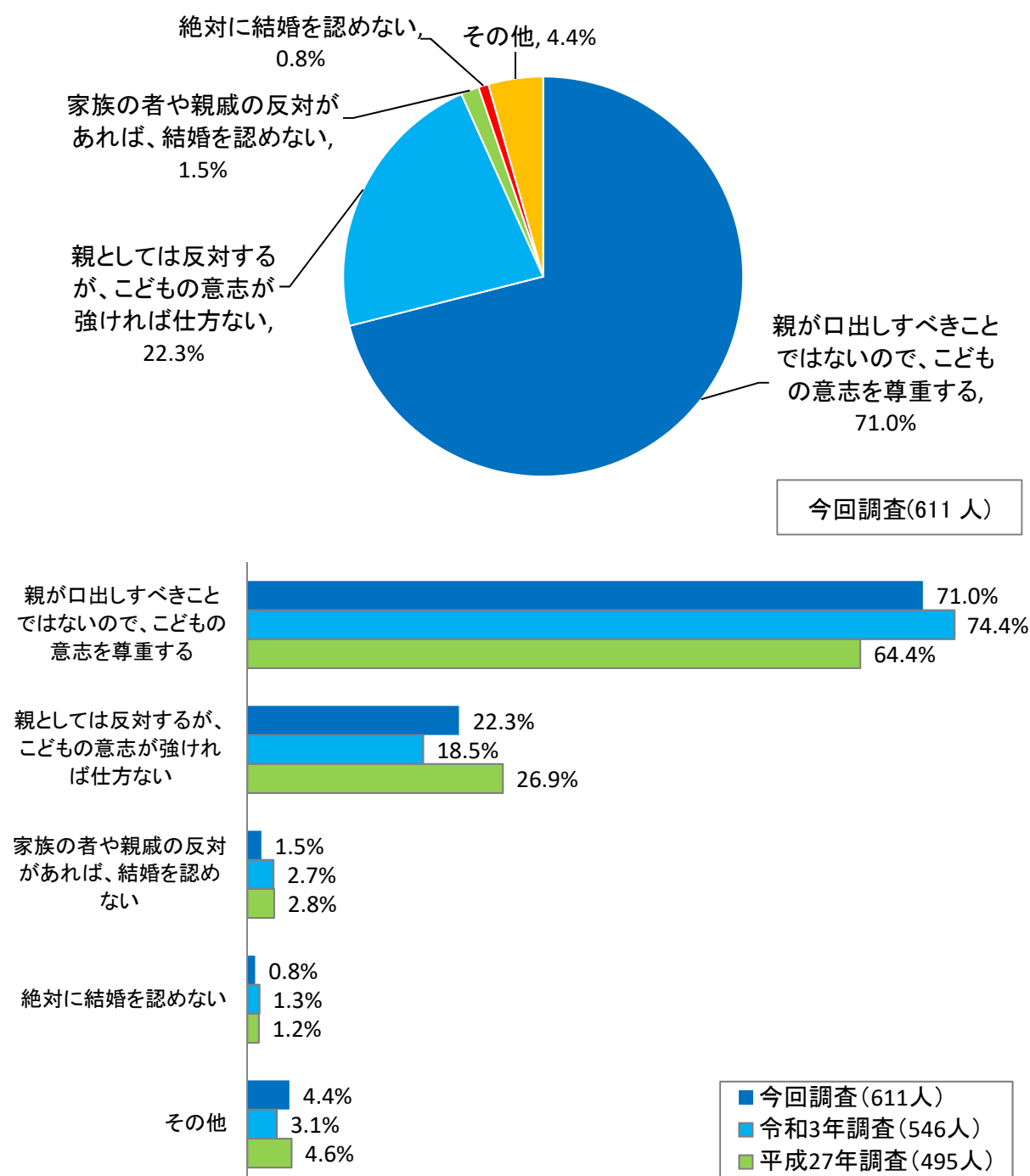
令和3年調査では平成27年調査を下回る項目が多くみられたが、今回調査では令和3年調査をやや上回る項目が多くみられた。

《選択肢「その他」の意見》

- ・私の身近で同和問題の意識はない。
- ・同和については、頭では理解できても我が子が結婚するとなると避ける場合が多いと思う。
- ・同和問題を金銭的にする団体が問題。
- ・当事者の言動。
- ・もうそういう地域があったこと自体の情報を残さなければいいのにと。
- ・学校での同和教育の必要があるのかと不審に思う。寝た子を起こして親が本当にびっくりした。何も知らない子（親も）が認識するのではないか！
- ・しかし、自分がこの問題をほとんど意識することなく生きてこられたのは、幸せなのかバカだったのか。
- ・存在することを実感しない。
- ・同和問題が、本当に今も存在しているのか調査必要。子どもの時 60 年前、知人より知るが、同和地区をなぜ偏見差別するのか、不明。特殊職業だっただけだと思うが・・・。
- ・人権意識、人権感覚を育むための研修等があるとよい。
- ・現在は、そういうことを言われる人がいないので、問題はないと思います。
- ・同和問題の啓発が十分されたと思う。
- ・次世代への差別意識の引き継ぎ。
- ・同和問題だけは、自分が当事者でないからか本当に理解が難しい。そういった人に会ったこともないので実際の話が見えづらい。
- ・同和を話題にしなければ消滅する。
- ・この設問がある事自体に違和感を覚える。
- ・結局、知らない若い世代の人達に説明したとしても「で、それがどうかしました？」と言うだろうと思う。偏見を持つ事に問題が有るのだから同和問題が有るんだよ程度に理解したら良い。

## 13 同和地区の人との結婚

問 16 仮に、あなたのお子さんが結婚しようとする相手が、同和地区の人であるとわかった場合、あなたはどのようにしますか。(○は1つ) (※1) (※2)



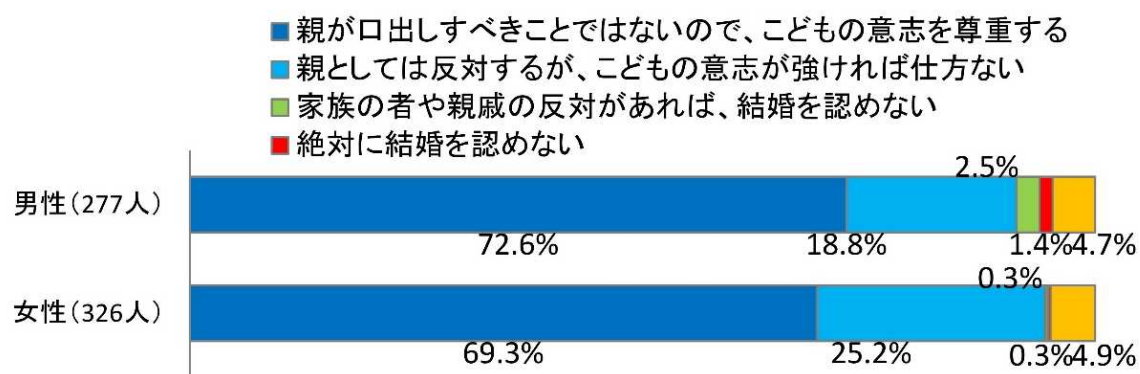
※1 平成27年調査では、既婚の方のみに回答を求めている。

※2 無回答だった回答は除いている。

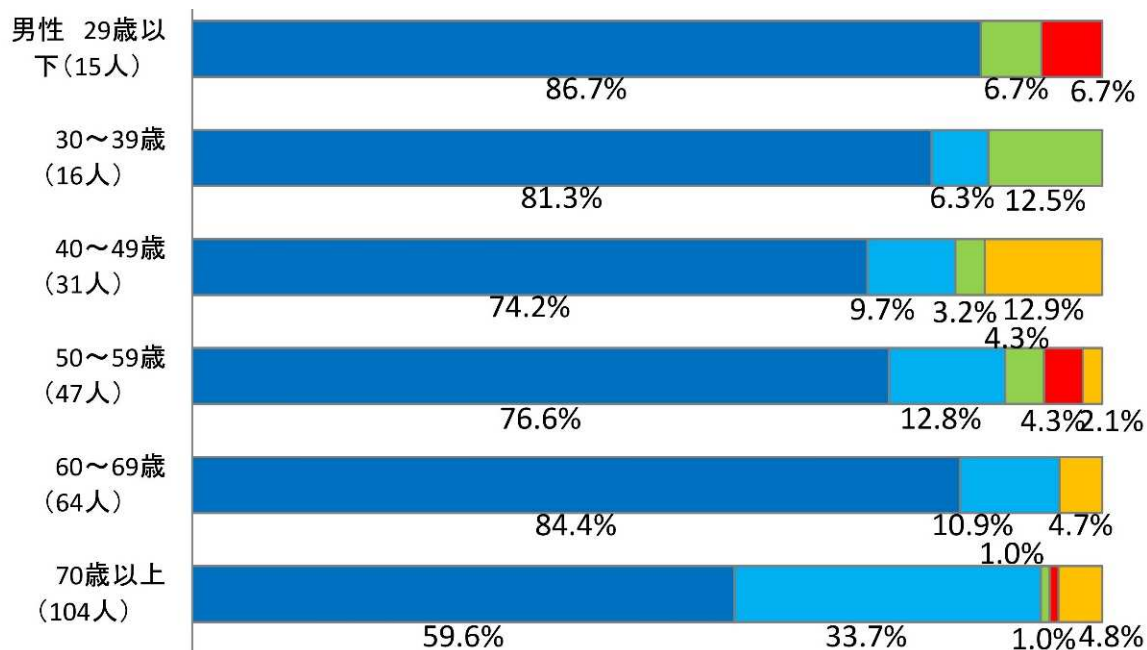
回答としては、「親が口出しすべきことではないので、こどもの意志を尊重する」(71.0%)が、「親としては反対するが、こどもの意志が強ければ仕方ない」(22.3%)、「家族の者や親戚の反対があれば、結婚を認めない」(1.5%)及び「絶対に結婚を認めない」(0.8%)の合計(24.6%)を上回っている。

性別・年代別で比較した結果は次ページのとおりである。

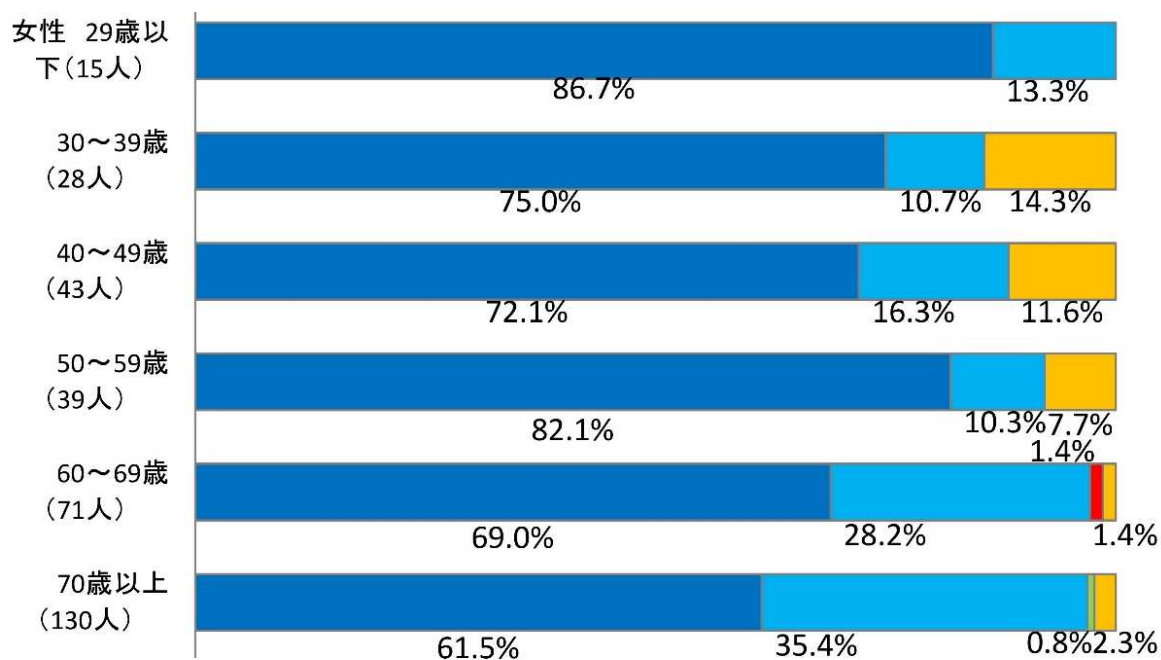
《今回調査の性別・年代別の比較》



【男性・年代別】



【女性・年代別】

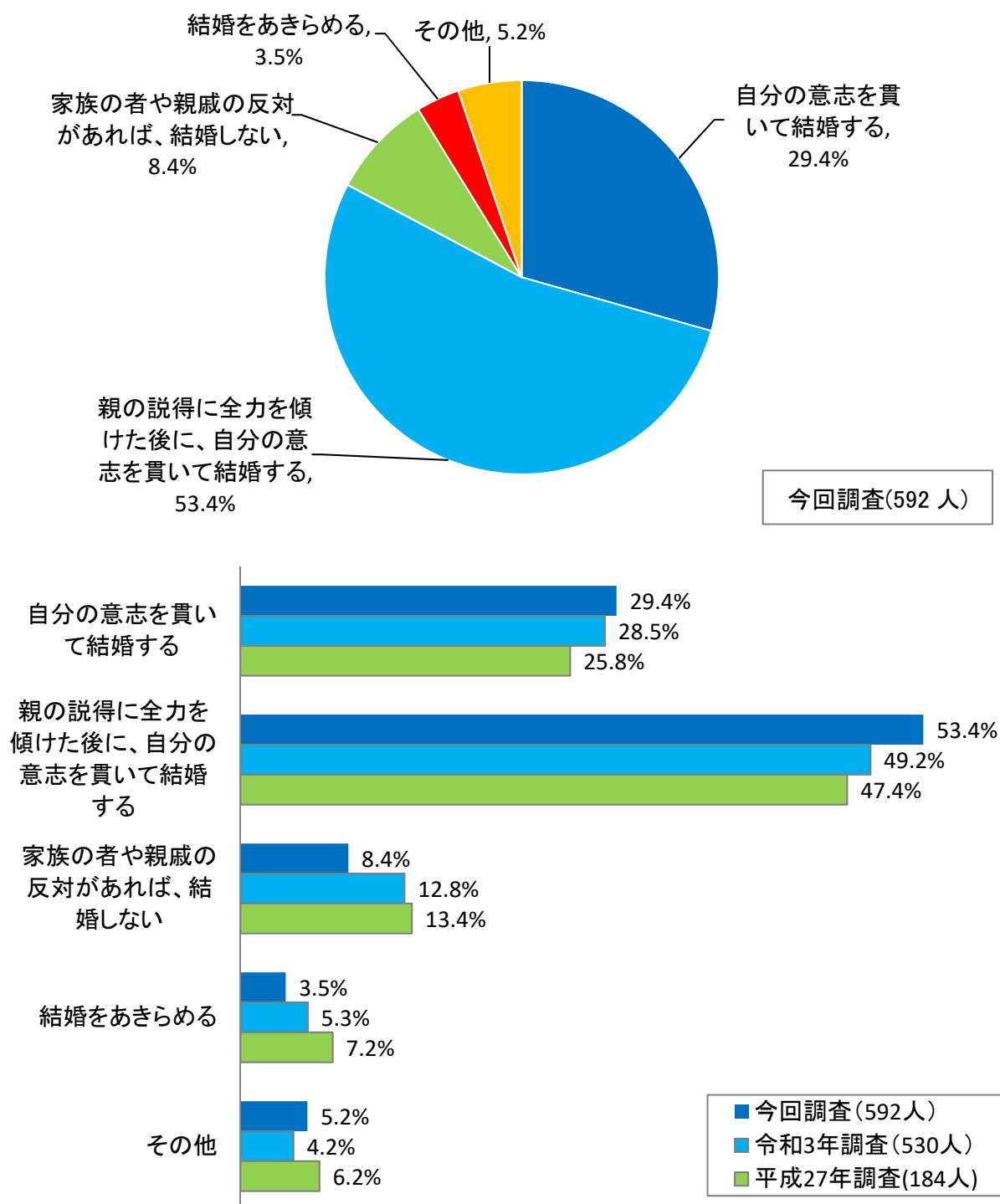


「家族の者や親戚の反対があれば、結婚を認めない」（男性：2.5%、女性：0.3%）又は「絶対に結婚を認めない」（男性：1.4%、女性0.3%）といった意見も少数ではあるが見られる。

《選択肢「その他」の意見》

- ・ 相手や相手の家族の人間性に問題がなければ特に言うことはない。
- ・ 言葉としては知っているが具体的には知らず判断しにくい。
- ・ その相手がどんな人かが大事。
- ・ その立場になることがないので分かりません。
- ・ 人間性がよければ問題ない。
- ・ 結婚に反対された。結婚できなかった。50 年前。
- ・ 実際に事に当たらないとわからない。
- ・ 相手、家族による。
- ・ ケース By ケース。
- ・ わからない。反対はしたくない。
- ・ 同和問題の意味が分からない。
- ・ 気にすることではないので、判断材料には入っていない。
- ・ 許容される環境があれば結婚を認める。
- ・ その時代に社会の考え方がどうなってるか、本人達がどう考えてるか。
- ・ 回答すること自体この様な事を認知している事になると思うので回答不可。
- ・ 同和がわからない。
- ・ 地区のレベルによる。
- ・ 選択肢の、親が口出しすべきことではないので、という表現が同和地区の方との結婚をマイナスにとらえた上で、認めるようなニュアンスを感じる。修正が必要ではないか？
- ・ わからない。
- ・ その時にならないと分からない。
- ・ 同和地区に住んでる？それがどうかしましたか？である。

問 17 仮に、あなたが同和地区の人と知り合い、結婚しようとしたとき、親や親戚から強い反対を受けた場合、あなたはどのようにしますか。(○は1つ) (※1) (※2)



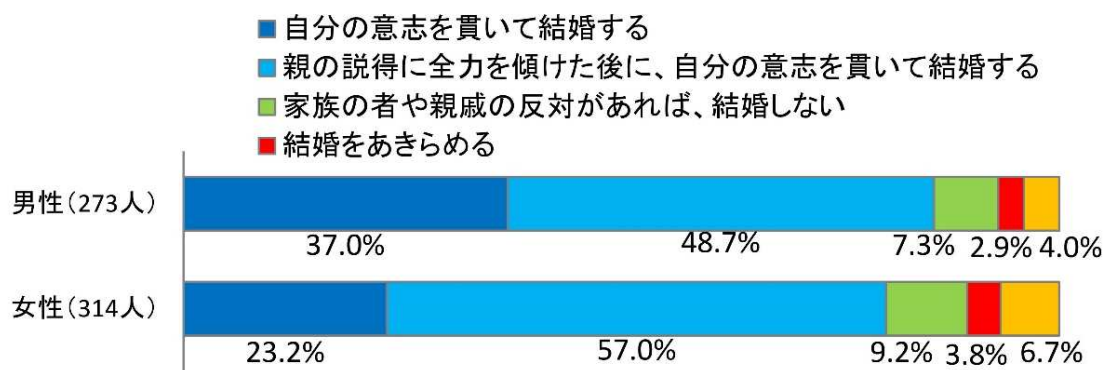
※1 平成 27 年調査では、未婚の方のみに回答を求めている。

※2 無回答だった回答は除いている。

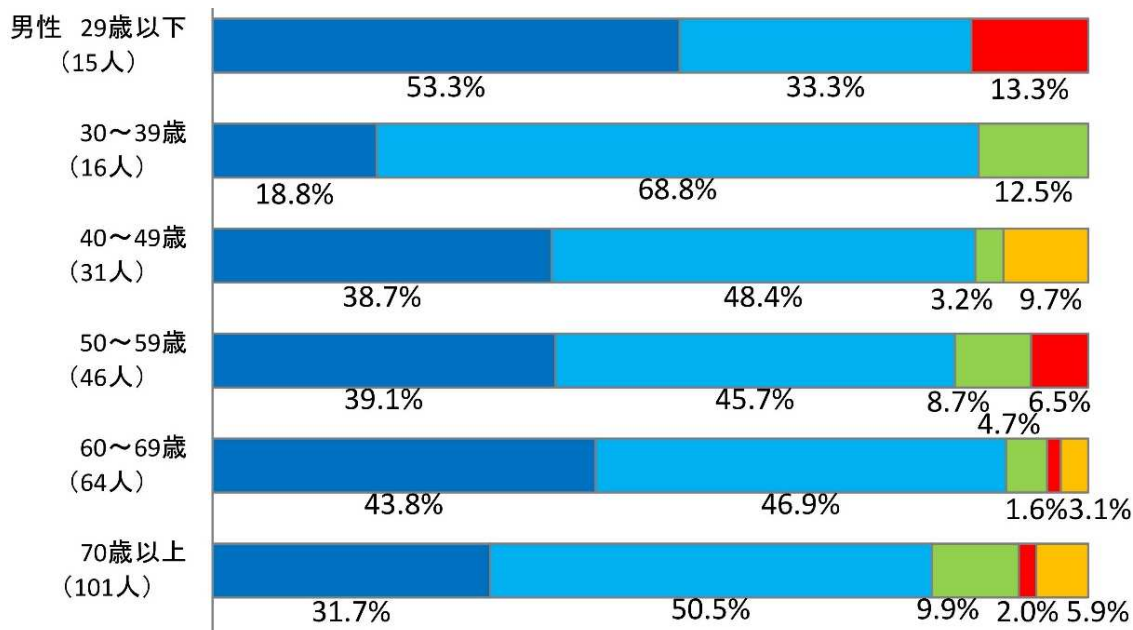
回答としては、「自分の意志を貫いて結婚する」(29.4%)と「親の説得に全力を傾けた後に、自分の意志を貫いて結婚する」(53.4%)が全体の 82.8%を占めており、令和 3 年調査の 77.7%、平成 27 年調査の 73.2%を上回っている。

性別・年代別に比較した結果は次ページのとおりである。

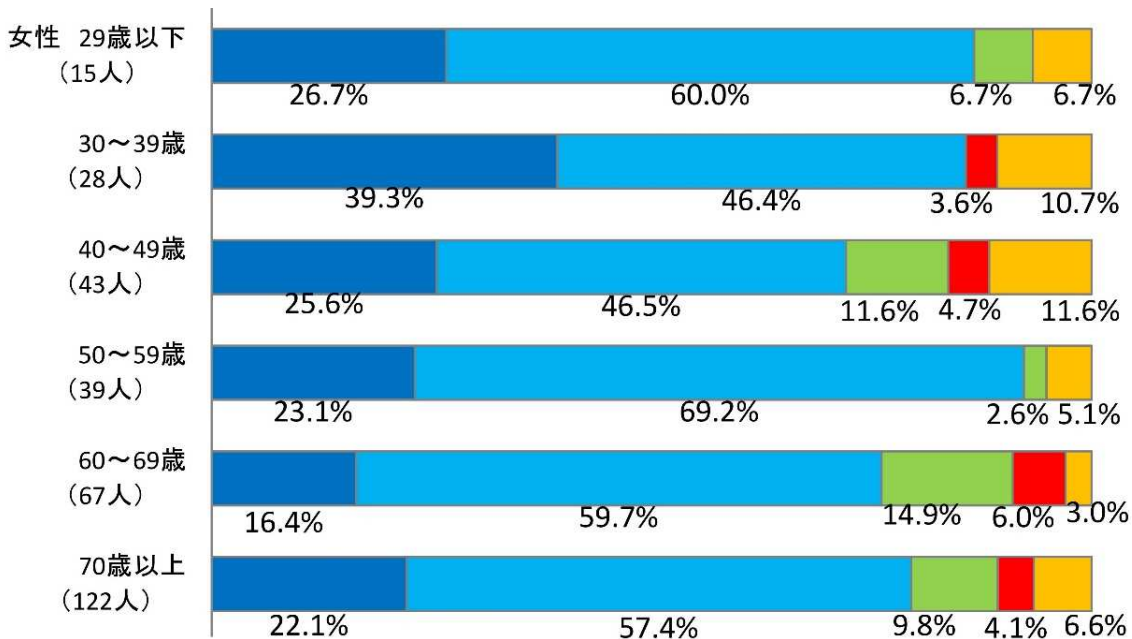
《今回調査の性別・年代別の比較》



【男性・年代別】



【女性・年代別】



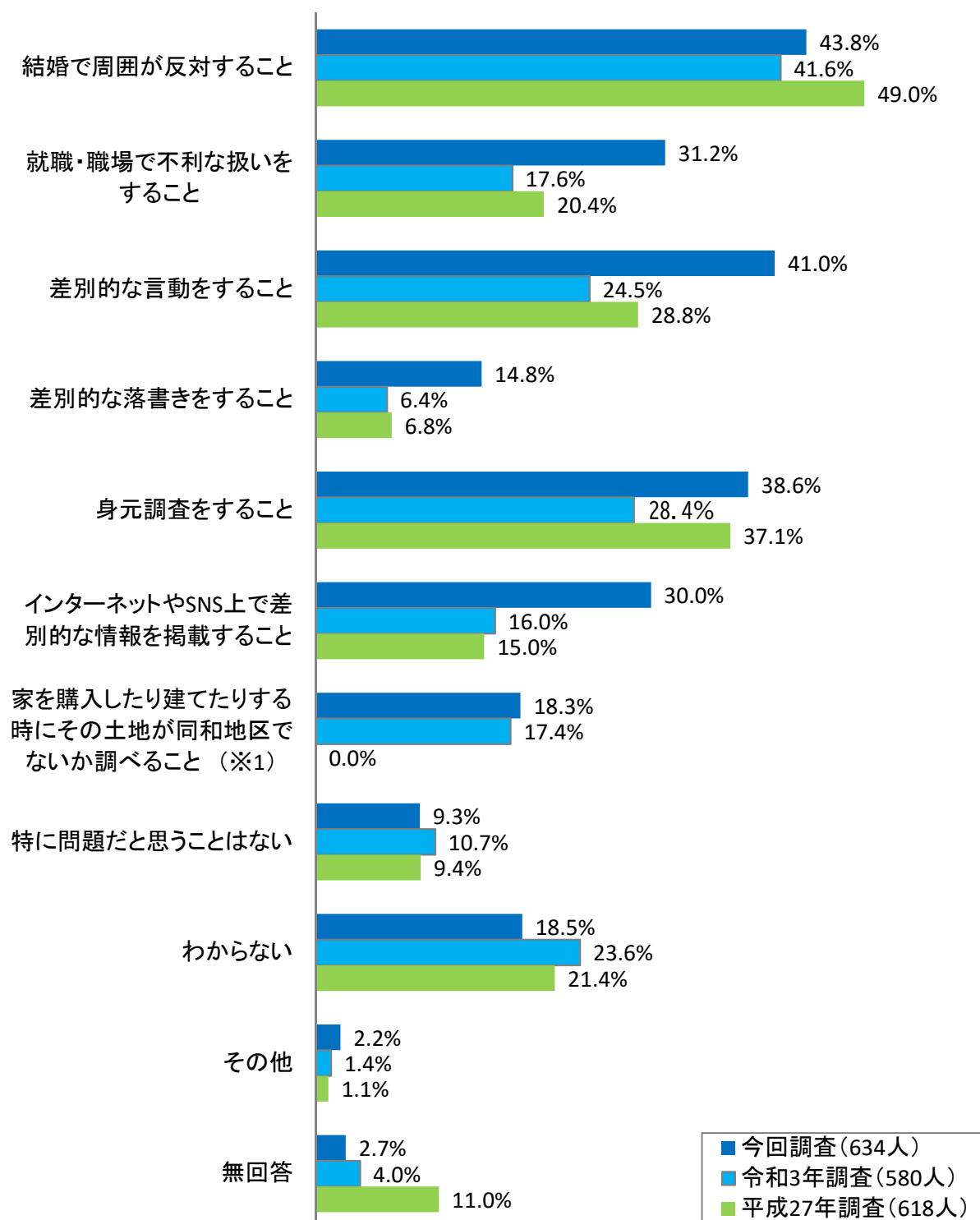
「家族の者や親戚の反対があれば、結婚しない」又は「結婚をあきらめる」については、年代が上がるにつれて、性別を問わず上昇傾向にあると見受けられる。

《選択肢「その他」の意見》

- ・ 何度もしつこく説得を試みてダメなら諦める。祝ってもらえない結婚はつらい。
- ・ 初めから付き合わない。
- ・ 同和問題として学んでいないので分かりません。
- ・ 全く分からない。
- ・ この様な事を聞いてる事が問題なのでは…。
- ・ 年齢層で考え方が変わるかな。若い時は勢いあり、だんだん落ち着いての判断。
- ・ お相手の親戚で問題が大きければあきらめるかもしれない。
- ・ きっとパワーを周りから奪われて諦めるのが現実。
- ・ 高齢。
- ・ 今の時代になぜこんな考えがあるのか不思議。
- ・ 周りの人の話も聞いて、相手とも相談して最後は自分の意志で決める。
- ・ 現在では意志を貫いて結婚する。
- ・ 実際に事に当たらないとわからない。
- ・ 親や親せきにパートナーの出身地を伝えずに結婚する（伝える必要はないと思う）。
- ・ 二人で協力して解決に努めるが、その時になってみないと分からない。
- ・ 意味が分からない。
- ・ 現代は問題ないと思う。
- ・ 分からない。
- ・ 同和問題ということをちゃんと理解したい。
- ・ 同和がわからない。
- ・ そんな馬鹿は縁を切るに限る。

## 14 同和問題に関する人権問題

問 18 あなたは、同和問題について特にどのようなことが問題だと思いますか。(※1)  
(○はいくつでも)



※1 令和3年調査以前の設問は、「あなたは、同和問題に関し、現在、どのような人権上の問題が起きていると思いますか。」となっている。

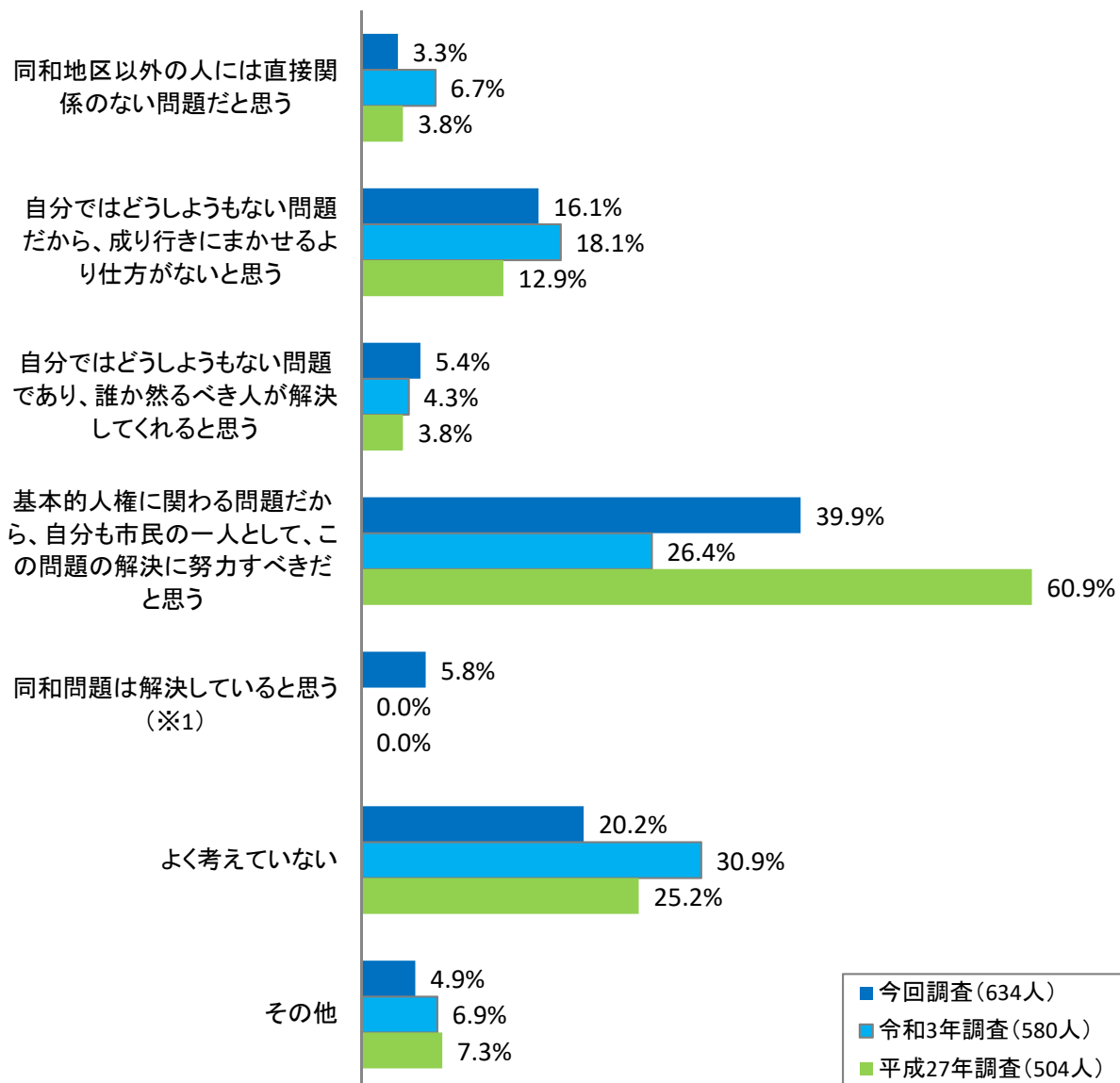
回答としては、「結婚で周囲が反対すること」(43.8%)が最も多く、「差別的な言動をすること」(41.0%)、「身元調査をすること」(38.6%)と続く。

《選択肢「その他」の意見》

- ・これらの問題があることを知らなかった。
- ・どこがそうだったかという情報を残すこと。
- ・近くや島根で聞かないので具体的に考えることがない。
- ・授業で習ったり、昔の人から教えてもらわない限り知らない人が多いと思うので、逆に伝えていかなければ問題になることも減ると思います。
- ・理由、時代、背景などわからないまま、陰でヒソヒソしていること。自分には関係ないと思うこと。
- ・同和地区の人だからと言って差別をするというもともとの考え方を持つことが問題だと思う。
- ・歴史問題を含めて、正しい理解がなされていない。偏見が強い。
- ・一度も問題に接したことがない。
- ・作られた差別だと意識していない人が多い。
- ・同和について偏った考えをする人、同和と呼ばれる方が社会や回りに対して抵抗や反旗や偏見を持たないこと。
- ・この問題をいつまでも意識してる人こそが問題。
- ・今の時代、住んでる場所で差別するなんて…頭のかたい馬鹿しかおらん。

## 15 同和問題に対する考え方

問 19 同和問題に対するあなたの考え方はどうですか。(〇は1つ)



※1 島根県調査にある回答項目「同和問題は解決していると思う」を新たに追加した。

回答としては、「基本的人権に関わる問題だから、自分も市民の一人としてこの問題の解決に向けて努力すべきだと思う」(39.9%)が最も多く、令和3年調査(26.4%)から13.5%増加している。

次いで「自分ではどうしようもない問題だから、成り行きにまかせるより仕方がないと思う」(16.1%)が多く、令和3年調査(18.1%)を2.0%下回っている。

「よく考えていない」(20.2%)は、令和3年調査(30.9%)から10.7%下回っている。

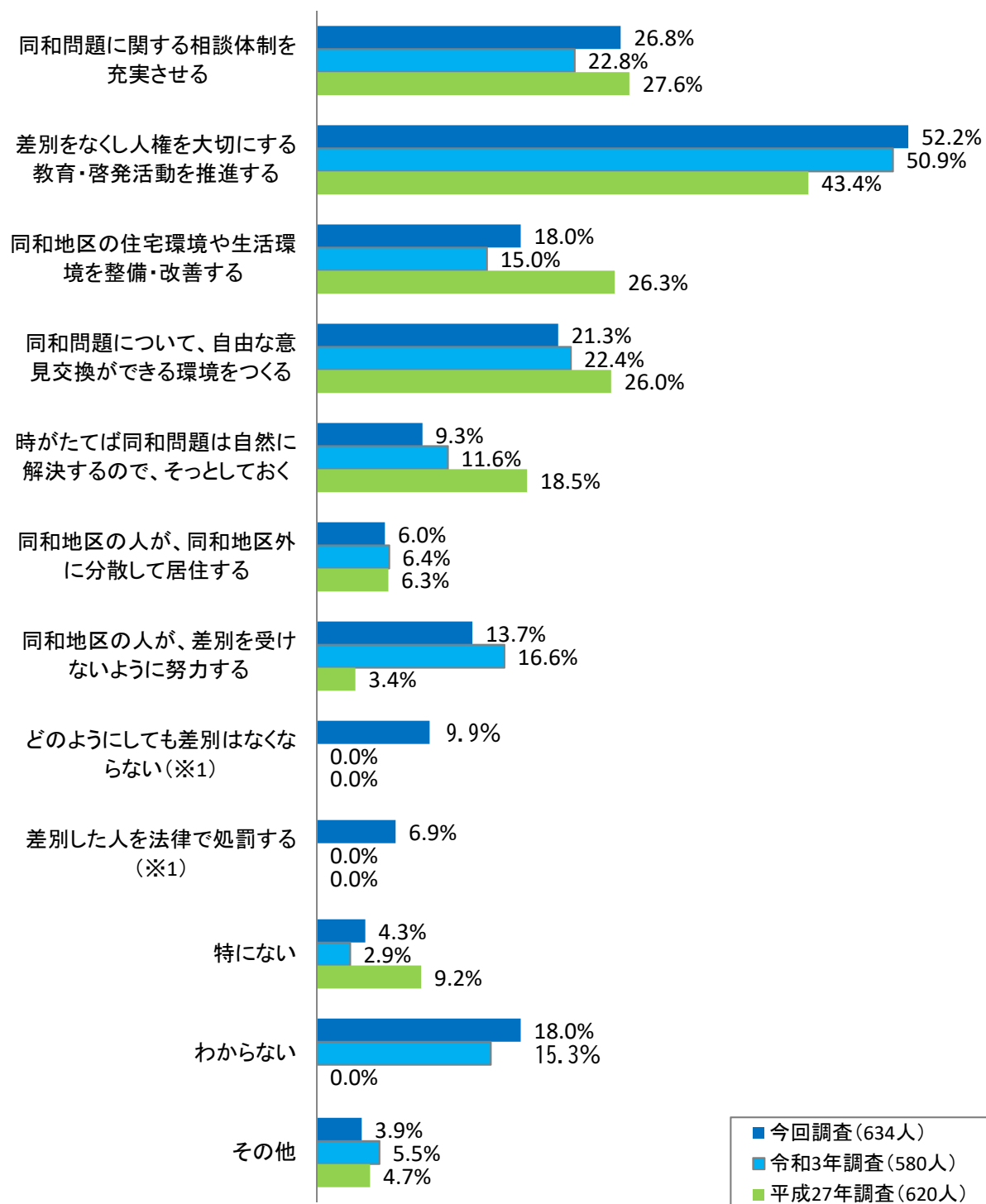
《選択肢「その他」の意見》

- ・ 浜田市の現状はよく分からない。数十年前は、同和地区又は同和地区出身の方の行う職種への公的資金(融資：浜田市同和対策融資制度への利子補給)投入の為、自ら名乗られていた。お金だけで解決できることでもない。
- ・ 同和問題を感じたことはない。

- ・ 同和問題は S50 年代に比べて進歩していると思う。
- ・ まったく問題視していない。
- ・ 必要以上に意識することをしない。まったく気にしていない。
- ・ 問題だとは思いますが根本的な解決方法がわかりません。
- ・ 年代の違いで私の時代と今の時代は違うがだんだんなくなっていくと思う。
- ・ 他者の考えを変えることはできないが、自分の思いや考えは変えられる。身近にそこまでの同和問題に直面することがない。
- ・ 同和の方に出会ったことがないので分からない。それで不利な扱いや言動が現にあるのが不思議です。
- ・ 地区にはない。
- ・ 知らない人は事情を聞かなければ知らなくて済むこと。
- ・ はっきりとした時代背景で作られた無意味な問題として説明し、完全解決しなくてはならない。ましてや、子孫まで差別するのは不思議。
- ・ 直接かかったことがないので、考えたことがない。
- ・ 若い世代の人にも差別意識が受け継がれているのなら、社会全体で解決すべきだと思う。高齢者の方のみならその世代が亡くなるのを待つのみ。
- ・ わからない。
- ・ 役場の戸籍改。
- ・ 理不尽な差別なのに、なぜこんなに長期化しているのか不思議です。水面下で広がり、差別するのは悪いと分かっているが続けていくので、解決が難しく、たちが悪いと思っています。
- ・ よく考えていない。同和問題地区、子供の頃母から聞いただけなので、現在、同和問題という言葉は必要ないと思う。
- ・ 地域によっては近親結婚が多かったと聞きました。障がいをもってしまっている方にも知識やサポートをしてほしい。
- ・ 高校生の時に同和に関するビデオを見たりした後、「〇〇地区の方は残ってください」というのを聞き、その地区の人達が同和地区の人なのかと思った記憶がある。そういう（ビデオを見せたり）ことをしなければ、知らないことだったので、若い人たちはもう知らないと思うし、いろいろと話を持ち出すのもどうかなと思う。
- ・ 同和問題を身近なものとして認識した経験がありません。過去から現在にどのような問題があり何が課題なのか？を「知ること」がアクションのきっかけになるのかもしれません。
- ・ 今のこの現代にまだ残っている事に驚く。
- ・ この問題を認知している人は減ってきていると思う。ケースバイケースで対応していけばこの問題は自然消滅すると思う。
- ・ 身近で関わりがないので考えようがない。
- ・ 同和という言葉が存在する限り解決しない。
- ・ 身近に同和地区や同和差別を受けている状況を見聞きすることがないので、考えたことがない。
- ・ 同和問題がわからない。
- ・ 周りで聞いたことがないので判断できない。
- ・ 後、半世紀も過ぎれば同和問題という言葉すら理解出来ない時代になるだろう。

## 16 同和問題の解決方法

問 20 同和問題を解決するためには、どのようなことが必要だと思いますか。  
(○はいくつでも)



※1 島根県調査にある回答項目「どのようにしても差別はなくなる」「差別した人を法律で処罰する」を新たに追加した。

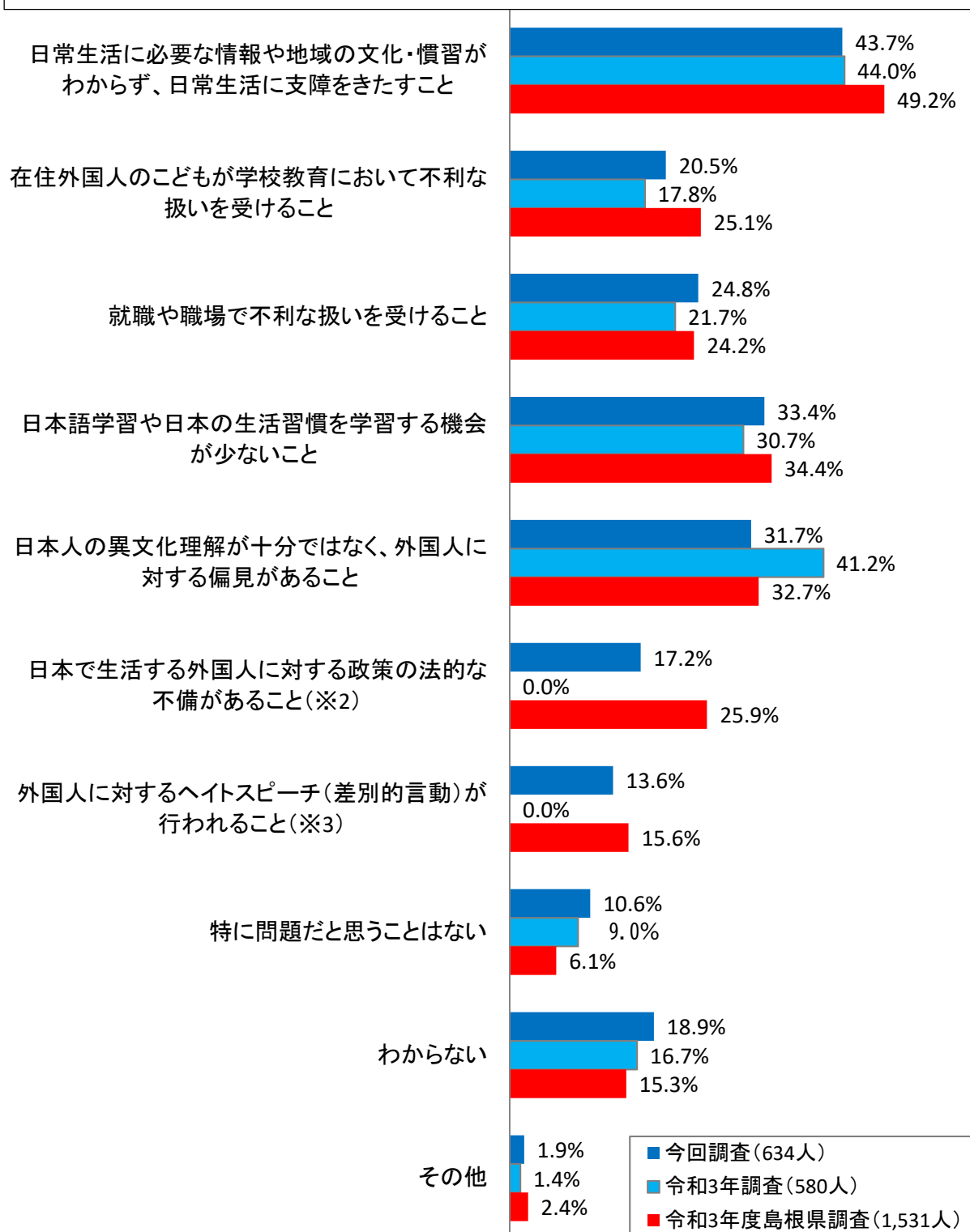
回答としては、「差別をなくし人権を大切にする教育・啓発活動を推進する」(52.2%)が最も多く、「同和問題に関する相談体制を充実させる」(26.8%)、「同和問題について、自由な意見交換ができる環境をつくる」(21.3%)と続く。

《選択肢「その他」の意見》

- ・ 行政が民間企業に対して、年2回程度の研修会開催を義務付ける。
- ・ 同和地区というものをなくす事。国・県・市町村が。
- ・ これまで多くの取り組みがされてきた中で差別がなくなる原因をひとつひとつ解決していくしかないのですが、難しい問題です。
- ・ どこだったかを忘れる。
- ・ 同和地区の発生について学ぶ、差別がおかしいと思う気持ちを育む。
- ・ なぜ差別が起こったのか、歴史的に学べる場があればよいと思う。
- ・ 知る事で逆に差別が広がり、知らない事で差別が広がらないとも考えられるので難しい。
- ・ “差別”人種もあり重くてわからない。
- ・ 同和地区といわれるようになった経緯をただしく学習する。
- ・ 後世に伝えなければ、皆知らずに平和に暮らせると思う。
- ・ なぜ差別するのか理由が不明。私が聞いたのは、昔、人がしたがらない嫌な職業をさせ、一般の人にもっと下の人々がいるので、と差別意識を植え付け、がまんさせ、世の中をまとめた・・・と。
- ・ 誰かを自分より下に見たいのが人間であり、根本的な消滅は難しいと思う。
- ・ メディアがもっと問題について啓発活動を行い、同和差別が犯罪であることを示してほしい。また、新しい法律を作り厳罰化するくらいのことはするべきだと伺っている。オレオレ詐欺に対する対策か、消費者に啓発活動をするのと同じレベルの緩い対策でしかないように思う。
- ・ 差別されている人を優遇することを行政レベルで行えば「逆差別」と捉えられ、さらに差別がひどくなることがあると思う。まずは、どのエリア・世代・レベルで差別があるのか明らかにしないと、何も対策できないと思う。
- ・ 同和問題を知らない時代になったと思う。
- ・ 同和地区を限定して整備改善など行くと、さらに差別は続いていくと思う。
- ・ 今まで身近や周辺で同和差別を聞く事も感じる事も無かったが、まだそう言う事が残っているのであれば、次世代に引き継がせない為にも差別をする側が問題なのだという意識教育が必要。
- ・ 問19と同じ様な内容になるが、個別に対応できる相談体制が確立されていれば良いと思う。
- ・ 同和問題を悪用したビジネスの取り締まり強化により問題点を正しく理解する。
- ・ 同和という言葉をなくす。そんなものはないと教育する。
- ・ 昔の考えを改める必要がある。
- ・ この問題は無くならないと思います。でも、あえて、子ども達には教えずに時が経つことで自然消滅しないでしょうか？いつまでも意識している人が存在しているから問題が消えないのでは、と思います。現に、普段の生活でこんなこと頭ん中にありません。今、このアンケートでこの問題を思い出した感じです。忘れたら忘れたままで。知らなければ知らないままで。変に考える機会をつくるから変に意識して差別が続くのではないかなと思います。
- ・ 宗教的な学び。
- ・ 『同和』についての知識を得たり差別に対処する活動をしたりする事は良いと思う。…が、周囲がそのように動く事を『同和地区』と呼ばれる場所に住む人が実際はどのように感じておられるのか分からないので、何とも言えない。

## 17 外国人の人権問題

問 21 日本で生活する外国人の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。(〇はいくつでも) (※1)



※1 令和3年調査での設問は「外国人の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか」としていた。

※2 令和3年調査にはない選択肢のためデータはなし。また、令和3年度島根県調査での選択肢は「入管施設内での収容者の死亡等不適切な取扱いに見られるような外国人政策の法的な不備があること」となっていた。

※3 令和3年調査にはない選択肢のためデータはなし。

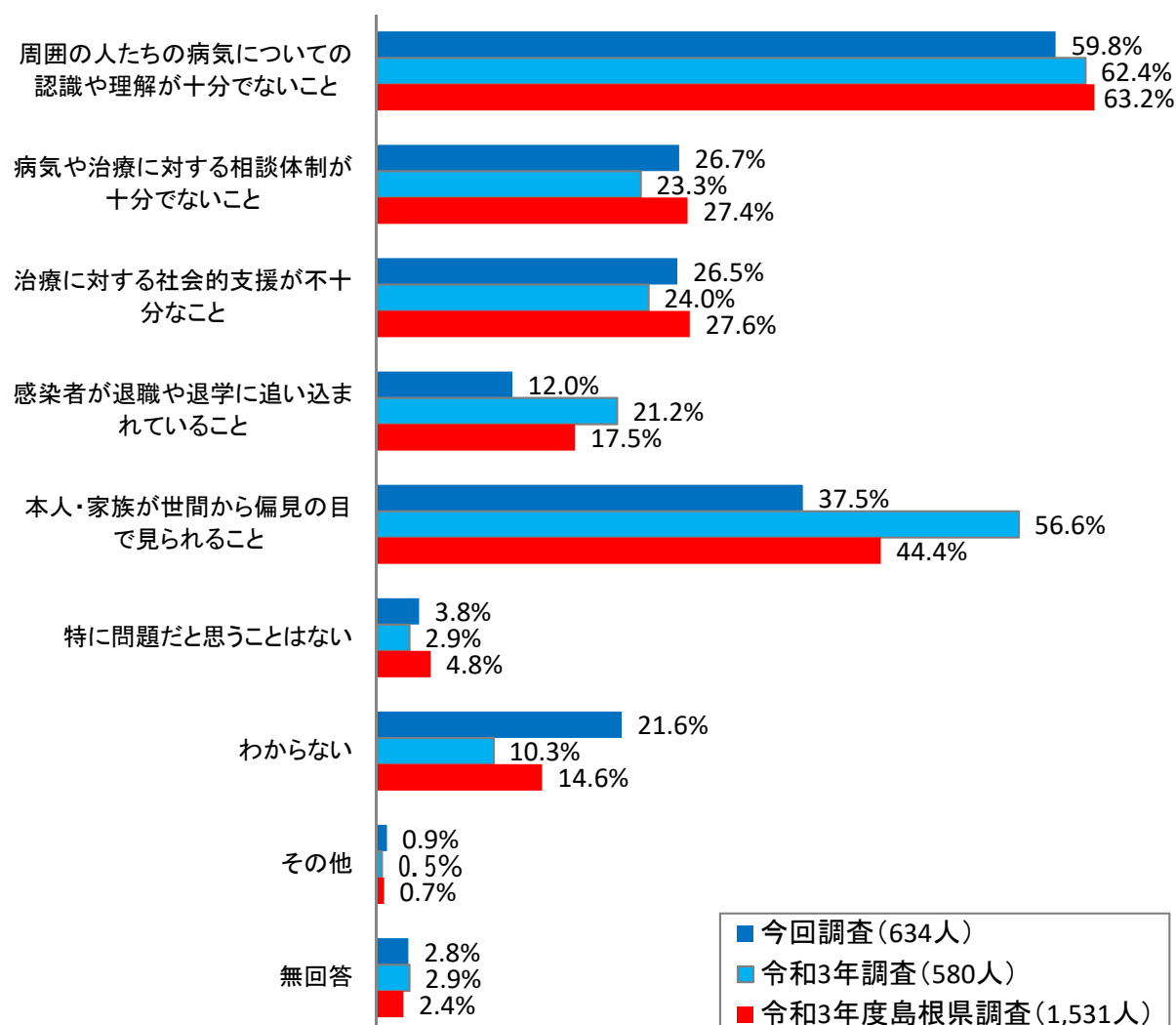
回答としては、「日常生活に必要な情報や地域の文化・慣習がわからず、日常生活に支障をきたすこと」(43.7%)が最も多く、次いで「日本語学習や日本の生活習慣を学習する機会が少ないこと」(33.4%)が多い。

《選択肢「その他」の意見》

- ・日本の受け入れ体制がそもそも問題です。
- ・一部の悪者のためにまともにしている人までも色眼鏡で見られてしまうこと。
- ・コミュニケーションが取れる関係性が取れる地域なら良い。
- ・日本生まれ、日本育ちの「〇〇2世」(韓国や米国などが国籍の人)の方々に選挙権がないこと(せめて投票はできるようにすべき)。
- ・小学生の時、外国人の人を家に連れてきて一緒に遊んだ。家族も普通に接していた。
- ・外国の方たちとの関りがあまりないのでわからない。
- ・日本人との交流を多くし時間をかけるしかない!!皆仲良く!!
- ・低い賃金で雇われていると聞いたことがある。
- ・外国人が日本の文化や風習を学ぶべき。そのために地域のことを学べるサークルや活動など増やすと良いと思う。日常生活のマナーを学ぶ機会があればいい。
- ・外国人と日本人、片方の問題では無く双方に問題がある事なので、差別を減らすには双方の歩み寄りが一番大切な事だと思う。
- ・むしろ今日本政府がやっている移民や労働者を積極的に入れているのは日本政府に優遇されているから。欧州やアメリカで移民を推進して治安が悪化し、現在では不法移民などを追い出す流れ。簡単に外国人を入れれば犯罪者やテロリストも入りやすくなる。日本を好きで大切に思ってくれる人に来てもらうのは賛成ですが、やたらと入れるのは各国失敗していますのでやめるべきです。ちゃんとした外国人なら日本人で差別する人は少ないと思う。
- ・外国人が日本の理解をしていない。

## 18 患者及び感染者等の人権問題

問 22 HIV（エイズの原因ウイルス）感染者、肝炎ウイルス感染者などの人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。（〇はいくつでも）※1



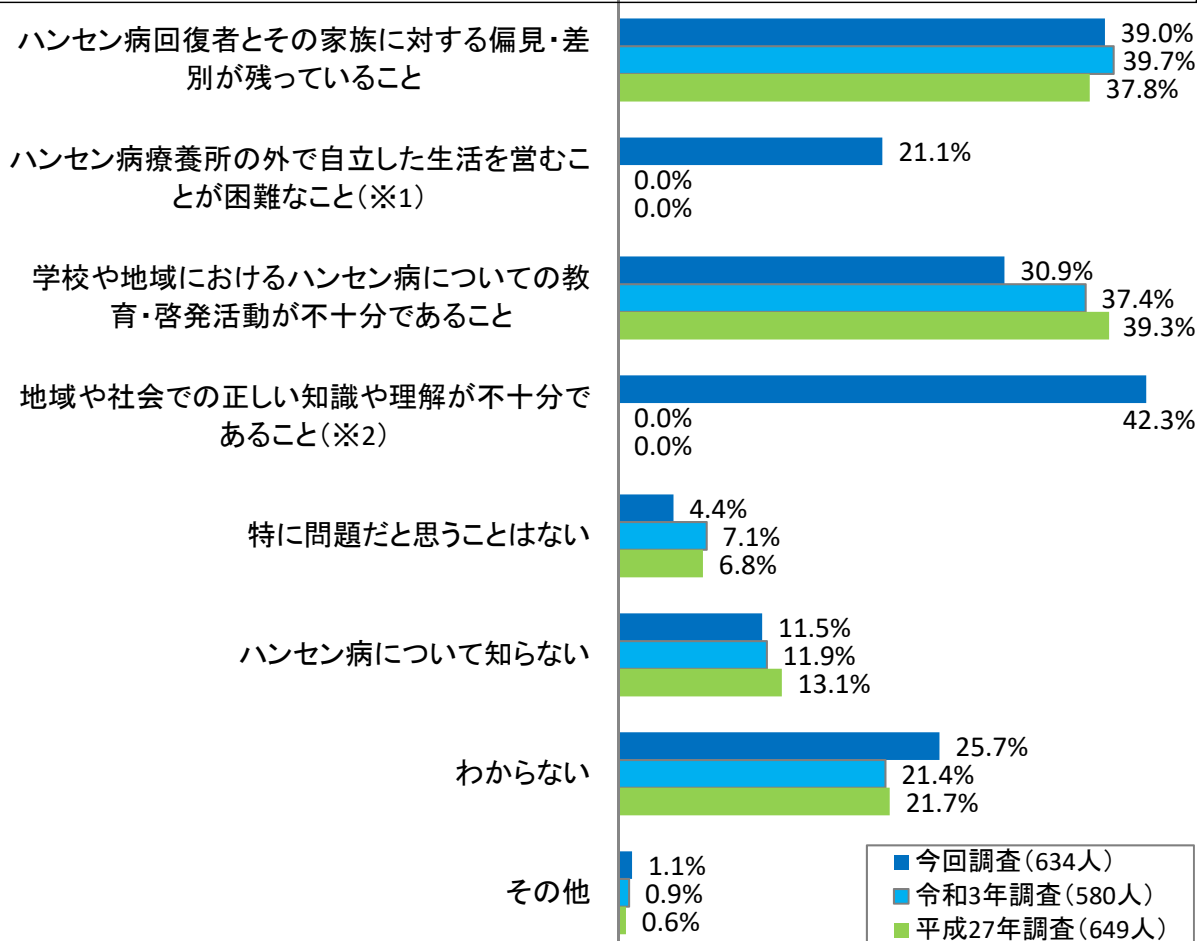
※1 今回の設問は令和3年度島根県調査の設問に表現を合わせて実施した。なお、令和3年調査の設問は「HIV（エイズの原因ウイルス）感染者、肝炎ウイルス感染者、新型コロナウイルス感染者などの人権について」としていた。

回答としては、「周囲の人たちの病気についての認識や理解が十分でないこと」（59.8%）が最も多い。「本人・家族が世間から偏見の目で見られること」（37.5%）については、令和3年調査（56.6%）から19.1%減少しており、令和3年度島根県調査（44.4%）より6.9%低い。

《選択肢「その他」の意見》

- ・母子感染予防の指導。
- ・まわりにそういう人がいないので分からないが、感染するかどうか重要である。
- ・本人の生活に対する責任感の不足。
- ・問題がある事を知る現住地でない。
- ・コロナ時に大変な偏見があった。偏見をなくさなければ…と思う。社会の目は恐いです。
- ・男同士、または女性同士で、体の関係を持つことはあまりすすめられないと思う。

問 23 ハンセン病回復者とその家族の人権について、特にどのようなことが問題だと思  
いますか。(〇はいくつでも)



※1 令和3年調査以前での選択肢は「ハンセン病回復者の社会復帰に対する支援が不十分であること」となっていたためデータはない。

※2 今回の調査で新たに設けた選択肢のため令和3年調査以前のデータはない。

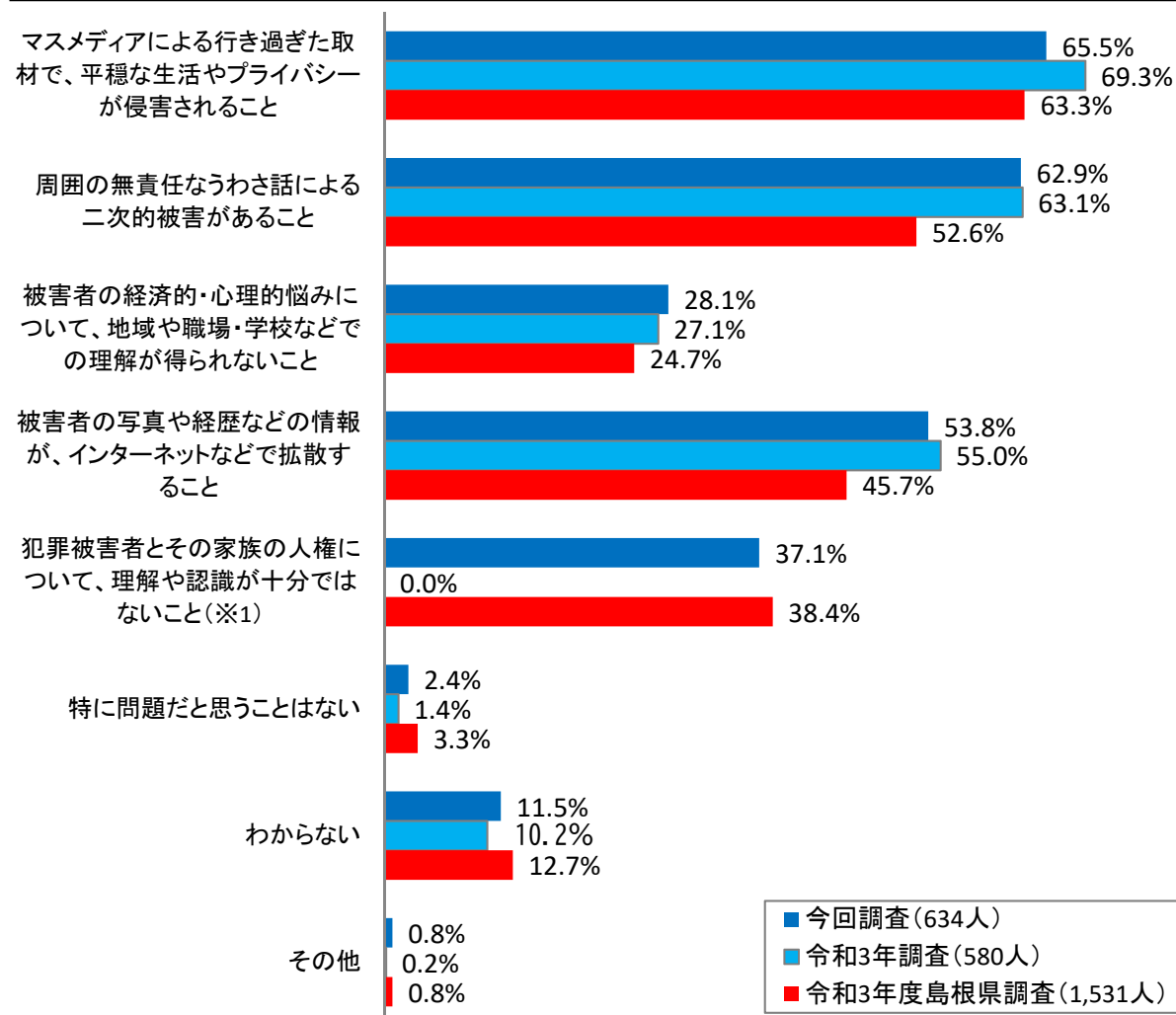
回答としては、「地域や社会での正しい知識や理解が不十分であること」(42.3%)が最も多く、次いで「ハンセン病回復者とその家族に対する偏見・差別が残っていること」(39.0%)が多い。

#### 《選択肢「その他」の意見》

- ・ハンセン病療養所内での生活を人々が理解していないこと。また、それに至った経緯を知らない人が多いこと。
- ・ハンセン病とは何か、理解するために学校はもちろん、成人した人にも、知識を持ってもらう機会を作る。
- ・今後はなくなると思うが問題がまだ続くのか…。
- ・ハンセン病差別は過去のことだという認識しかない。
- ・療養所から出られない方々が普通に生活できるよう環境を整えてあげてください。療養所の継続。
- ・ハンセン病について知らないことが一番問題！！知ることが大切！！第一歩。
- ・国が過ちを行ってきたことを、負の歴史として教育に取り入れる。

## 19 犯罪被害者とその家族の人権問題

問 24 犯罪被害者とその家族の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。(〇はいくつでも)



※1 今回の調査で新たに設けた選択肢のため令和3年調査のデータはない。

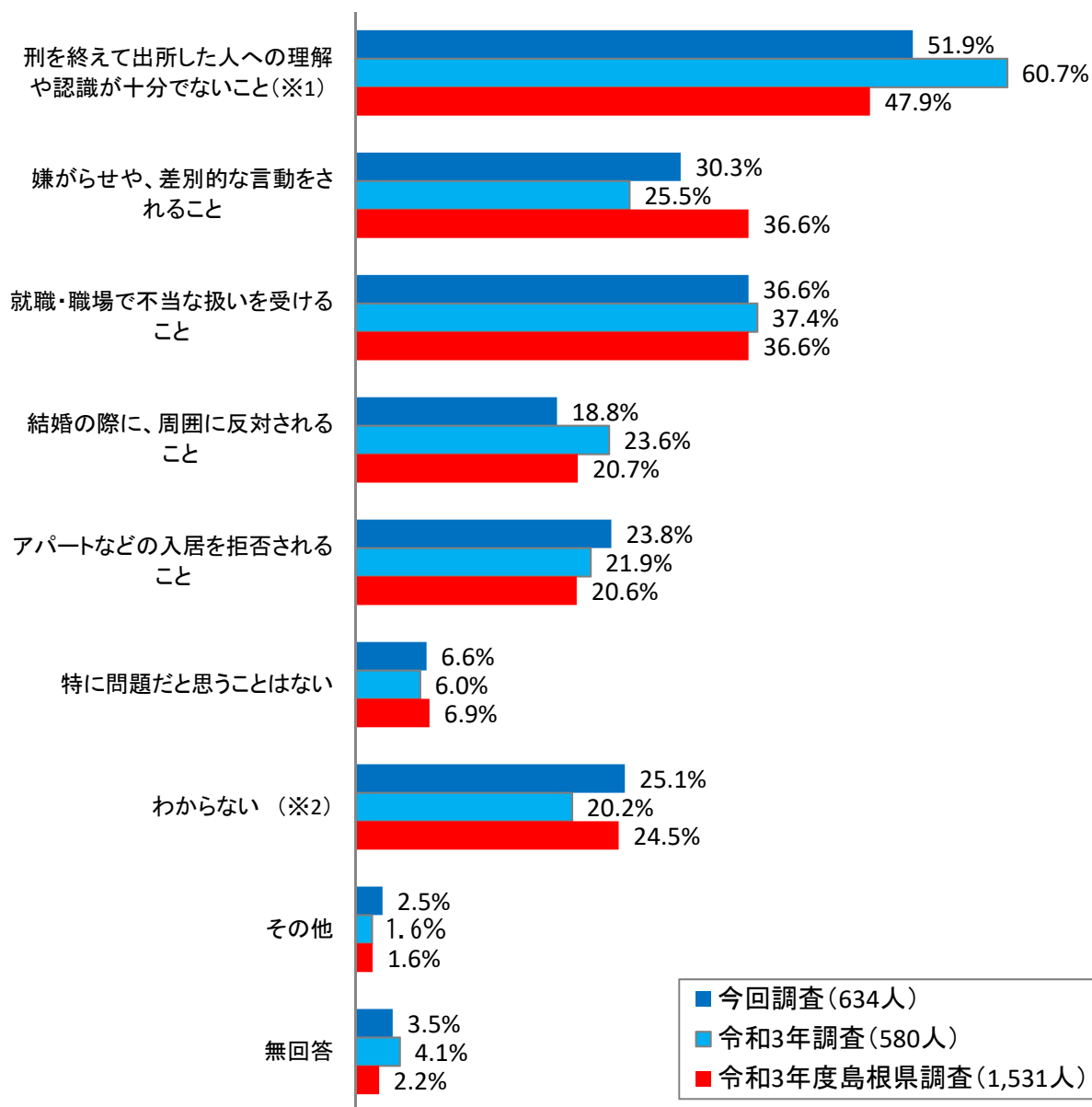
回答としては、「マスメディアによる行き過ぎた取材で、平穏な生活やプライバシーが侵害されること」(65.5%)が最も多く、「周囲の無責任なうわさ話による二次的被害があること」(62.9%)、「被害者の写真や経歴などの情報が、インターネットなどで拡散すること」(53.8%)と続く。

《選択肢「その他」の意見》

- ・メディアで知るだけで、周囲で接したことがない。
- ・誰でも家族があれば犯罪被害者になり得ると思う。みんなが関心を持つことだと思う。
- ・教育は大切です。
- ・加害者は個人情報を守られているのに、被害者の個人情報はこぞって報道されるのが理解できない。
- ・加害者に対しては人権上の配慮が行われるが被害者の人権が軽視されがちなこと。

## 20 刑を終えて出所した人の人権問題

問 25 刑を終えて出所した人の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。(〇はいくつでも)



※1 令和3年調査では「出所した人に対する偏見があること」となっている。

回答としては、「刑を終えて出所した人への理解や認識が十分でないこと」(51.9%)が最も多く、次いで「就職・職場で不当な扱いを受けること」(36.6%)が多い。「嫌がらせや、差別的な言動をされること」(30.3%)は令和3年調査(25.5%)から4.8%増加し、「わからない」(25.1%)は令和3年調査(20.2%)から4.9%増加している。

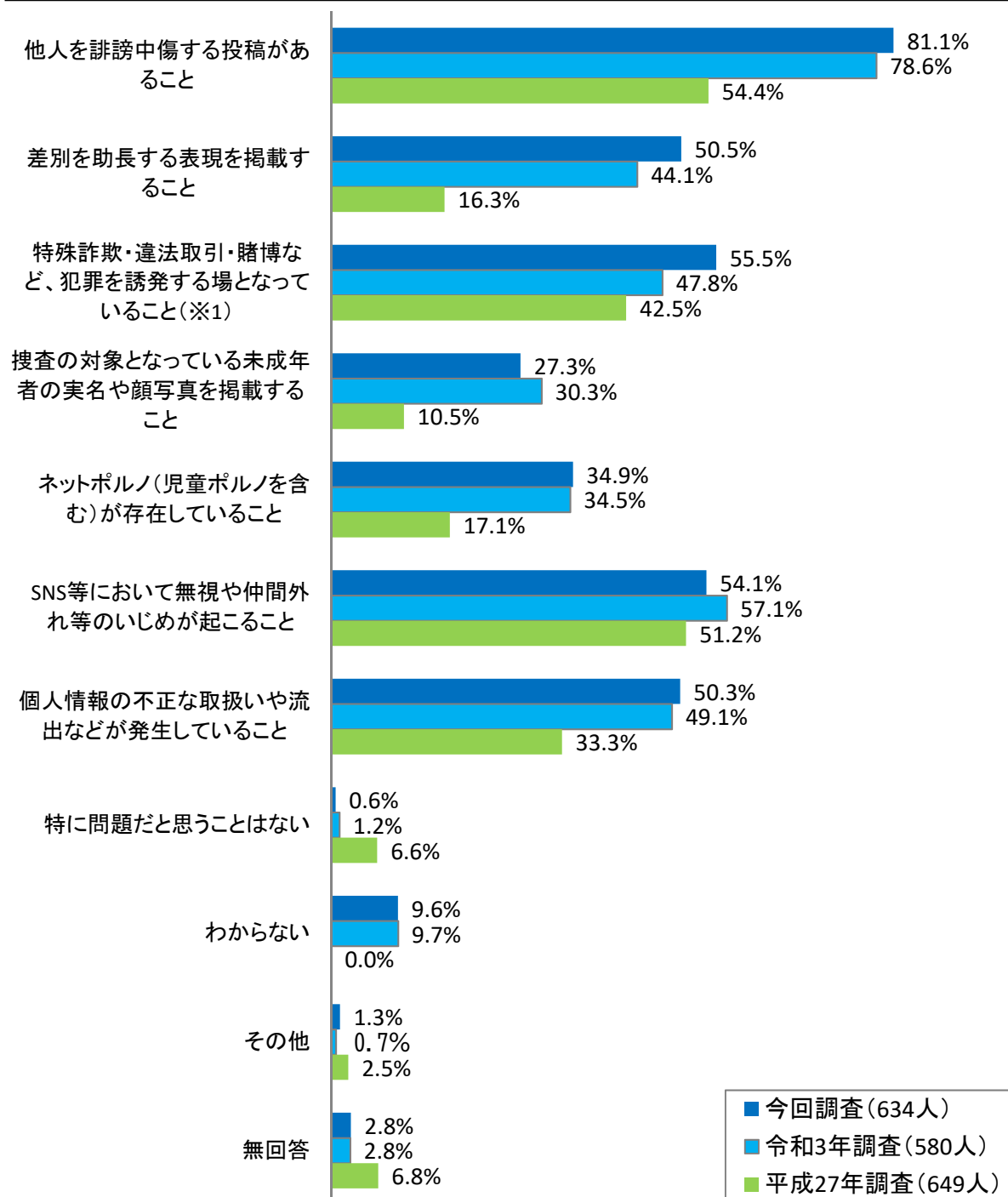
《選択肢「その他」の意見》

- ・ 刑罰の内容によって考え方が変わると思う。
- ・ 軽度な犯罪ならよいが、殺人などをした人は人権など必要ないと思う。特に子供や女性など弱い人を狙った人は。
- ・ 刑の内容による。

- ・ 刑の内容にもよるため判断できない。
- ・ たまに再犯があり、そのあたりの基準がわからない。
- ・ 刑を終えてもその人その人で問題を起こしそうならこわい。わからなければ知らないままですむのに。
- ・ やり直す仕組みは必要だと思いますが、僕たちは過ちを一度も起こさないように生きているので、相応の社会的制裁はうけるべきかと。罪を犯して、出所後の人権は虫がよすぎませんか。
- ・ 犯した罪の重さにもよると思いますが、罪は消えることはなく、生涯背負って生きていかなければならないと考えます。被害者より大切にされている出所した方の話を TV などで見ると納得のいかない気持ちになります。
- ・ 犯罪をして刑務所に入るという事は、それまでどんなに良い人だったとしても周囲の人の信頼を失っても仕方がないことだと思う。地道に出所した人の理解者を増やすしかないと思う。
- ・ 刑をおかした人が周囲にいない。
- ・ 自分もあまり近づきたくない。これが偏見ですね。でも自分で自分の身を守らないと近頃は恐い事件が多い。
- ・ 近所におられますが、コロナの時でしたが、理由がわからず退職に追いやられていました。扱いがひどいなと思いました。これでは社会復帰できないなと思いました。
- ・ 他人の権利を奪った人に人権は必要ない。
- ・ 出所した人の社会復帰を支えるのは受け入れる自分たちだという意識が低いこと。
- ・ 出所者に対する支援制度の充実。
- ・ 自分がしたことの責任だから何が起きてもしかたないと思う。

## 21 インターネットや SNS による人権侵害

問 26 インターネットや SNS による人権侵害について、どのようなことが問題だと思いますか。（〇はいくつでも）



※1 令和3年調査では「出会い系サイトなど、犯罪を誘発する場となっていること」となっている。

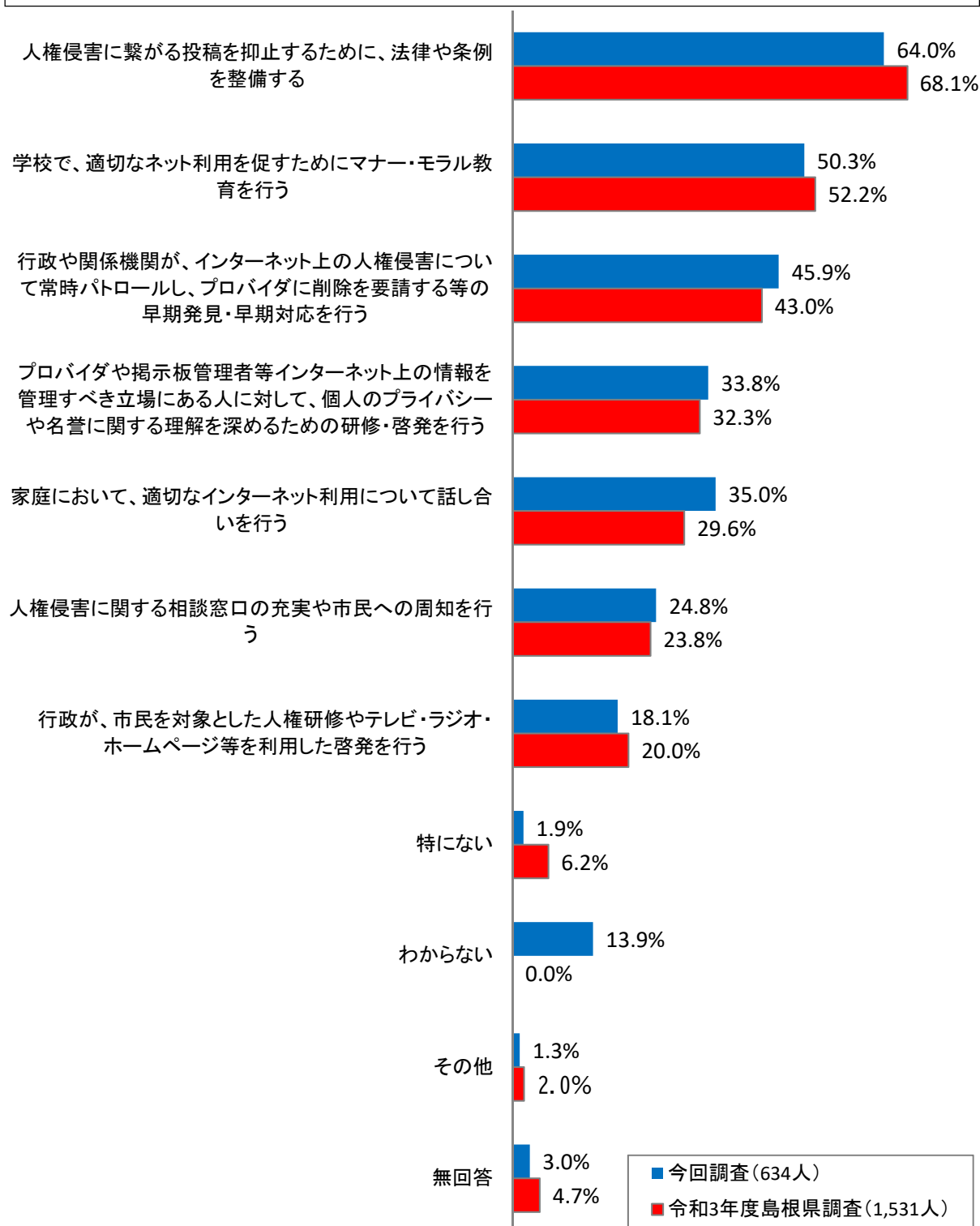
回答としては、「他人を誹謗中傷する投稿があること」(81.1%)が最も多く、次いで「特殊詐欺・違法取引・賭博など、犯罪を誘発する場となっていること」(55.5%)、「SNS等において無視や仲間外れ等のいじめが起こること」(54.1%)が多い。

また、令和3年調査と比べて、「差別を助長する表現を掲載すること」(50.5%)が6.4%増加している。

《選択肢「その他」の意見》

- ・インターネット、SNS 自体知らない。
- ・良いものと悪いものの判別ができないくらいに多種多様なこと。
- ・パソコンもスマホも持っていないから、インターネット・SNS 自体が分からない。
- ・SNS を見ないので。
- ・特に未成年など（大学生くらいまで）の利用者が個人情報を SNS で拡散することによる将来のリスクを知らない事。（YouTuber などが流行していて、気軽に顔を出し、プライベートのことを投稿しますが、ディープフェイク（AI）による被害もあります）。
- ・ネットにいつまでも残ってしまうことが問題。
- ・性的な表現の広告などが自動的に流れ、見たくなくても目に入る状況は異常だと思う。見たくない権利を守ってほしい。
- ・匿名性の高さを悪用した無責任な発言が存在すること。

問 27 インターネット上の人権侵害をなくすためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも) (※1)



※1 今回新たに追加した設問である。内容は令和3年度島根県調査のものと同じ。

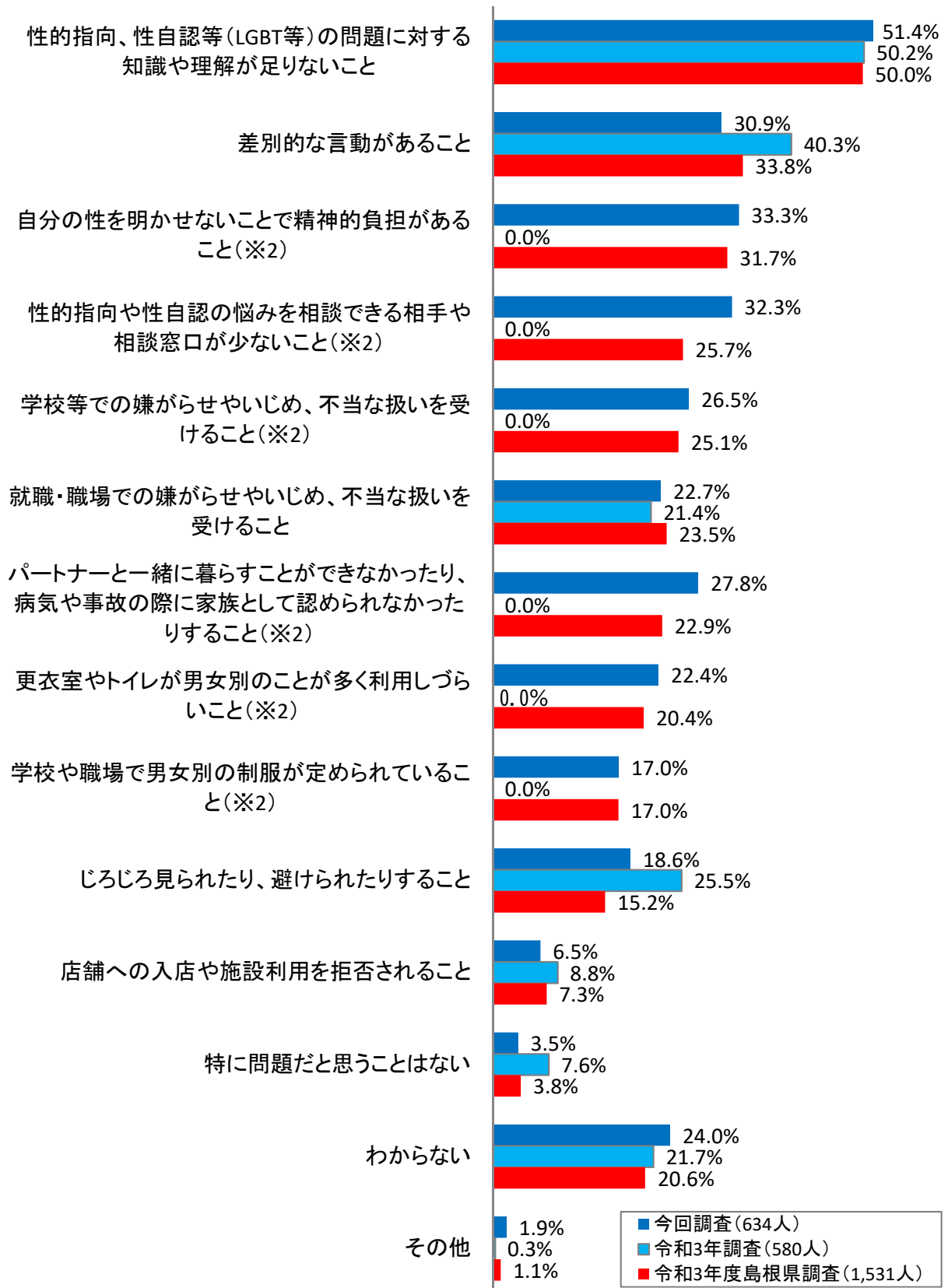
インターネット上の人権侵害をなくす方法(複数回答)としては、「人権侵害に繋がる投稿を抑止するために、法律や条例を整備する」(64.0%)が最も多く、次いで「学校で、適切なネット利用を促すためにマナー・モラル教育を行う」(50.3%)、「行政や関係機関が、インターネット上の人権侵害について常時パトロールし、プロバイダに削除を要請する等の早期発見・早期対応を行う」(45.9%)と続く。

《選択肢「その他」の意見》

- ・ ネットは顔も分からず身分を隠してする事ができるため、虚偽がないように投稿は基本的に本名等にしたほうが良い。守られなければ犯罪の対象として考えてよいと思う。
- ・ 運営元が管理を徹底する。
- ・ インターネットをしていない。
- ・ 実際にあった被害を公開できる範囲で提示しながら、研修・啓発を行う。
- ・ すべては気長く教育しかないと思う。
- ・ 教育は大切ですね。
- ・ コメント欄をなくす。
- ・ インターネットの性質上、無くす事は無理だと思う。利用する側がその事を理解した上で上手く付き合っていく事が現実的だと思う。

## 22 性的少数者（LGBT 等）の人権問題

問 28 性的少数者（LGBT 等）の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。（〇はいくつでも）（※1）



※1 令和3年調査の設問は「性的少数者（同性愛、性同一性障がいなど）の人権について」としていた。

※2 選択肢は令和3年度島根県調査にあわせたため令和3年調査のデータはない。

回答としては、「性的指向、性自認等（LGBT 等）の問題に対する知識や理解が足りないこと」（51.4%）が最も多く、次いで「自分の性を明かせないことで精神的負担があること」（33.3%）が多い。

「わからない」（24.0%）は令和3年調査（21.7%）から2.3%増加している。

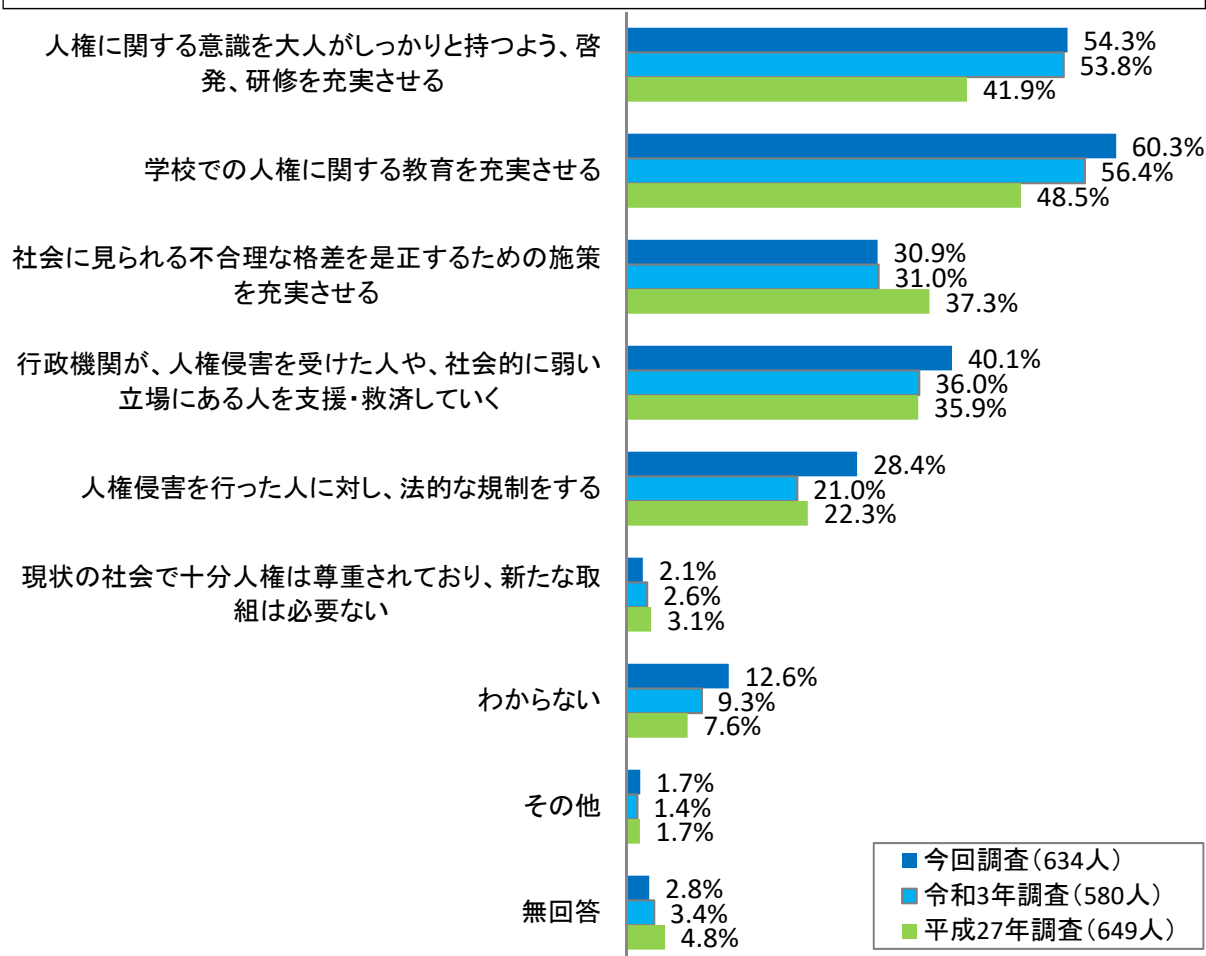
「特に問題だと思うことはない」（3.5%）は、令和3年調査（7.6%）から4.1%減少している。

#### 《選択肢「その他」の意見》

- ・公衆浴場の男・女別、使用方法について等、社会的受け入れ体制が整っていない。
- ・当人でないと理解できない事だが、拒否することは駄目だと思う（犯罪に流れない様、守る立場でありたい）。
- ・声高に権利だけを主張する者のために、ただ普通に存在を認めてもらえればそれだけでいいという人たちがまでが同一と見られてしまい、結果、差別がひどくなっている現状。
- ・男女の問題を大げさにしすぎ。
- ・TV 情報でしか知らないが、個性だと思うので偏見はない。
- ・わかった風にされ、勝手に決めつけられる事。人によってそれぞれ違うのでコミュニケーションが必要。
- ・特に家庭内で打ち明けにくい場合が問題だと思います。60代以上の方は「おかま」「ほも」（「生物学的な性」と、「社会的な性」をどうとらえるかというところで認識が分かれると思います）などの言葉を使う方もいますし。
- ・結婚制度がない。
- ・私自身が脳の病気や環境で性が変わりやすいと思っているので、すべてを OK にすることはよくないと思っている。LGBT でも異性同士ならよいと思う。LGBT でも人として大切にされる存在である。
- ・どんな人でも快適に過ごせるように。
- ・男女別の更衣室やトイレは当然です。誰でも使える個室を新設すればいいと思う。男女別にしなければ女性への性被害が増えるだけだ。
- ・LGBT はただの性癖だから騒ぐほどの事でない。

## 23 人権が尊重される社会に向けた行政の取組

問 29 人権が尊重される社会を実現するために、行政の施策としてどのような取組が必要だと思いますか。（〇はいくつでも）



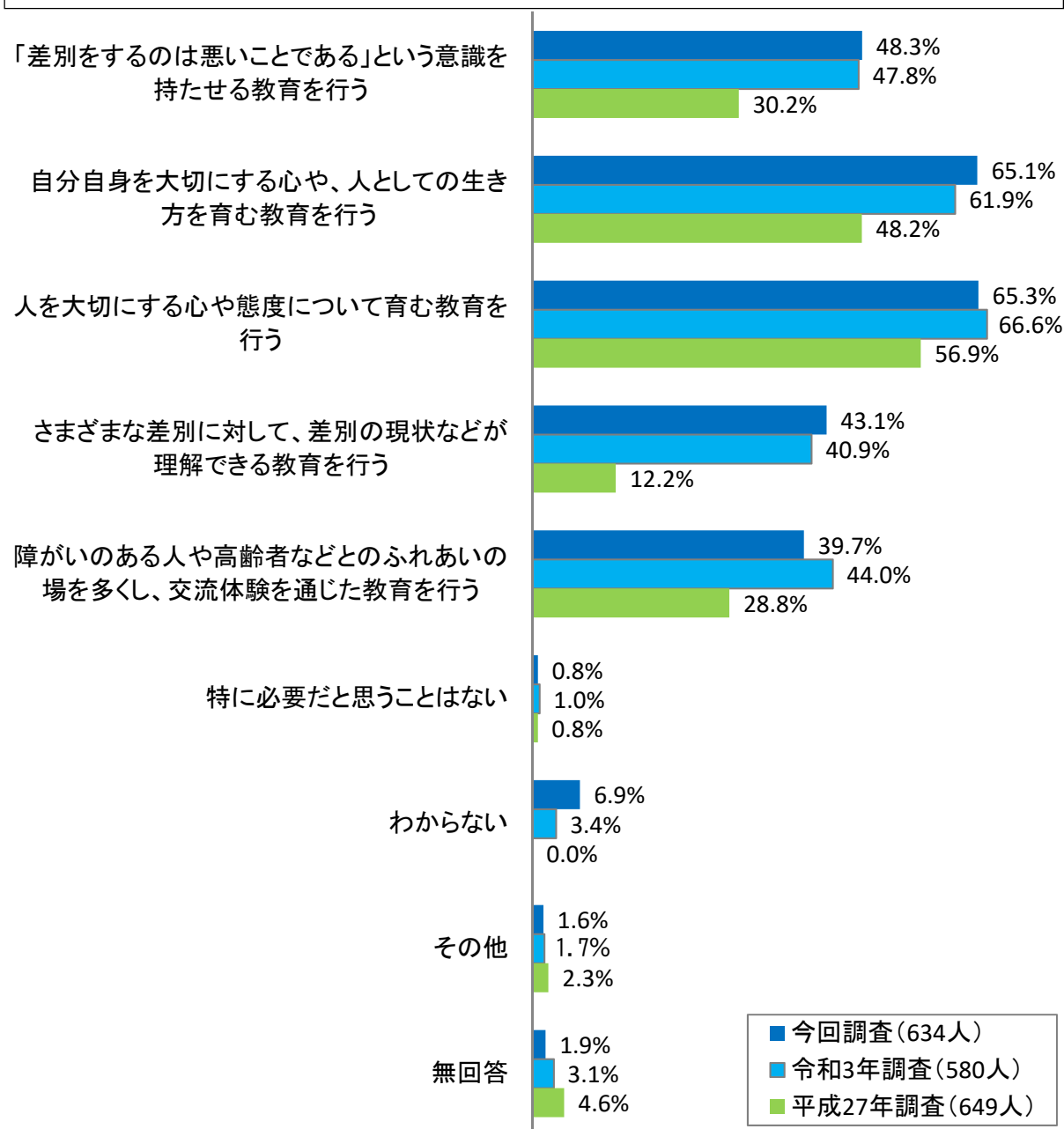
回答としては、「学校での人権に関する教育を充実させる」（60.3%）が最も多く、次いで「人権に関する意識を大人がしっかりと持つよう、啓発、研修を充実させる」（54.3%）が多い。

### 《選択肢「その他」の意見》

- ・加害者に対する規制を厳重にするべきである。
- ・人権、人権と言い過ぎではないか。
- ・おとなになっての意識を変えるのは難しく子どもの学校教育が必要。
- ・生活保護制度の見直しが浜田市でも必要かどうか調べてほしいです。
- ・議員や職員の研修を充実させることが大切。
- ・法的な規制をするのではなく、啓発研修をする。大人が変わらなければ、子供は無理。
- ・私が受けた学校で、きちんと教育を受けてきました。親からも、人を大切に思うようなそんな教育を受けてきました。
- ・行政の活動にも限界があるから。
- ・頭のいい人達で考えて下さい。
- ・いろんな取り組みをしても、個々の意識、人間性を向上させない限り理想的な世界にはならないと思う。
- ・学校では十分教育されていると感じる。むしろ高齢者の固定概念からくる差別、人権が課題と感じる。年輩の方への教育も充実すべき。

## 24 人権尊重のための学校教育

問 30 人権を尊重する心や態度を育み、実践行動に移せる力を育てるために、学校においてどのような教育を行ったらよいと思いますか。（〇はいくつでも）



回答としては、「人を大切にする心や態度について育む教育を行う」（65.3%）が最も多く、次いで「自分自身を大切にする心や、人としての生き方を育む教育を行う」（65.1%）が多い。全体的に学校教育での人権学習を必要と考える傾向が見受けられる。

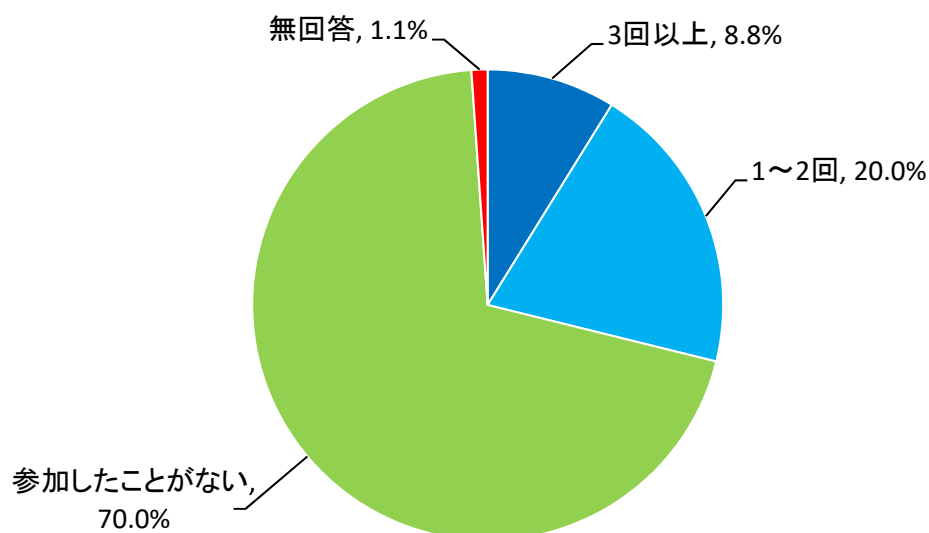
《選択肢「その他」の意見》

- ・ 他を意識させる前に自分にフォーカスして、とことん意識させることが必要と思う。自分も、誰ともかふらない者だと知る必要があると思う。
- ・ 個人としてどうか？を見ること。
- ・ 教育というより、平素から、親や会社が自然に見せたり言葉に出すことで理解してくると思います。

- ・昔の道徳のように良いこと悪いことをしっかり教える。現在の道徳は、あいまいな授業で内容がない。
- ・学校は人権教育をよくやっていると思うし、一番大切な時期である子どもの時に必要な力を養うことは大切であるが、全てを学校に任せすぎて、学校の負担が大きくなりすぎていないか心配である。大切な時期だから学校でというのは限りなく社会が学校に甘えている。もっと社会が教育に協力することが大切だと思う。今のままでは公教育が崩壊する。
- ・自分自身を愛することができれば、誰かを攻撃する思考すら生まれないので、まずは自分を愛することが大事。
- ・大人でも差別やいじめがあります。学校の教育において「差別は悪い」と良い・悪いの視点だけで教えた時、大人になってから大変だと思います（教育されたことと社会の現実とのギャップに苦しむ）。
- ・人権意識、人権感覚、感性を高める教育の実践。
- ・子供が学校に上がるまでに家庭の中で、マナーと同じように人権尊重の教育をする。自分がされて嫌なことは人にしない！！ということくらいは教える。
- ・海外では子供には遊ぶ権利が認められています。同様に子供の様々な権利を認めていくことが必要と考えます。

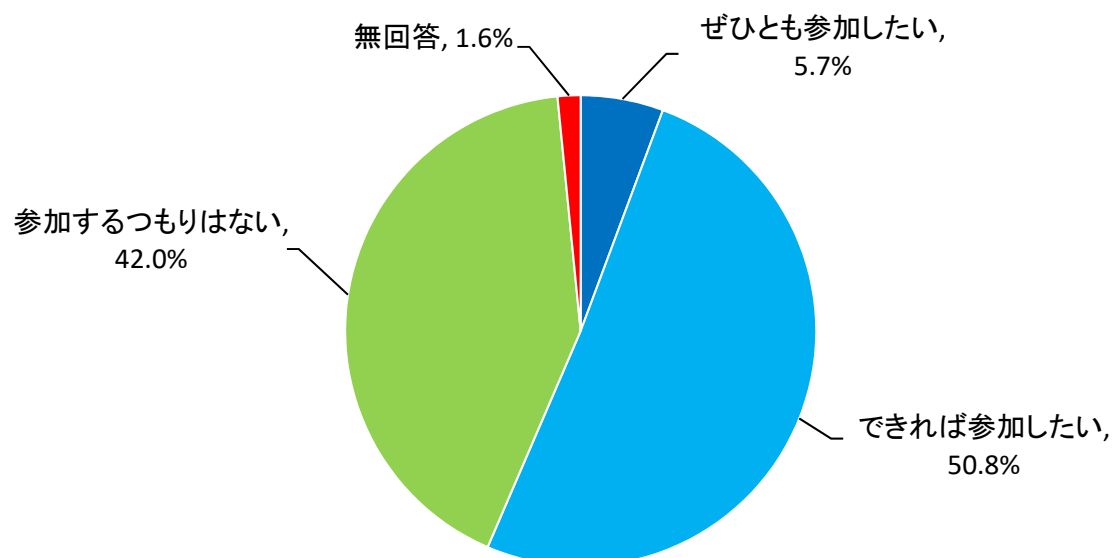
## 過去の研修会への参加状況について

あなたは、過去3年くらいの間に、人権問題に関する講演会や研修会に、何回くらい参加しましたか。(〇は1つ)

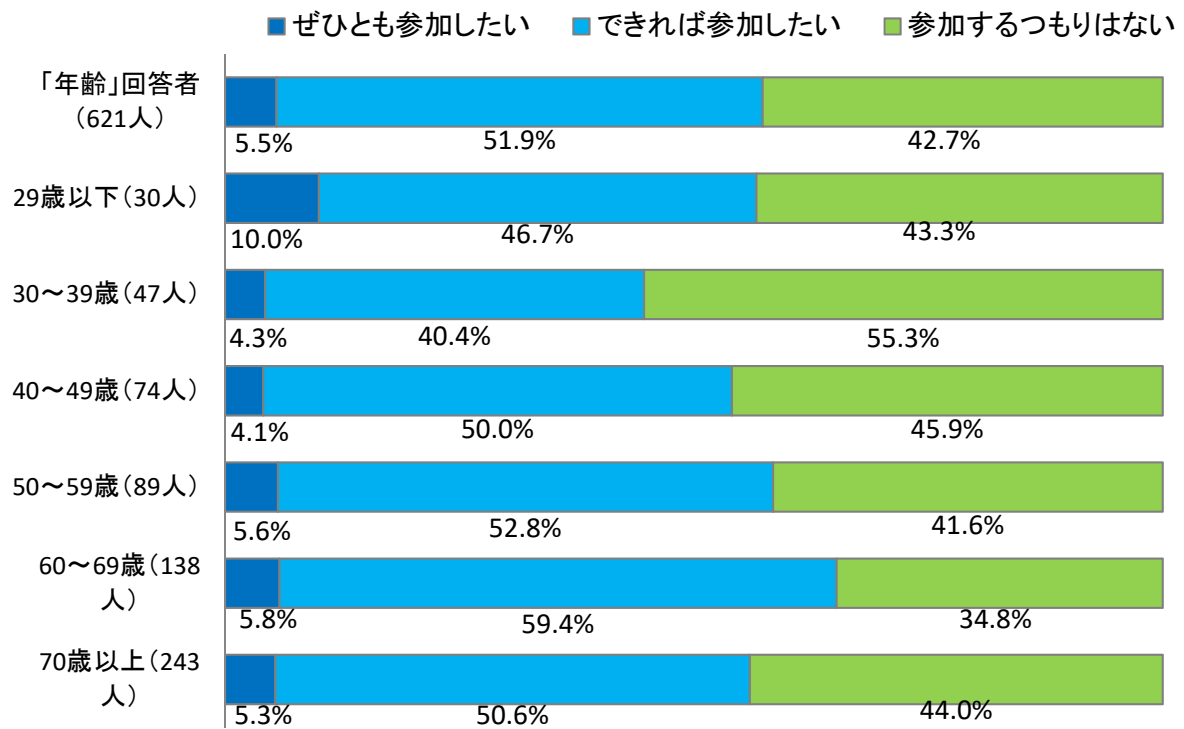


## 今後の研修会への参加について

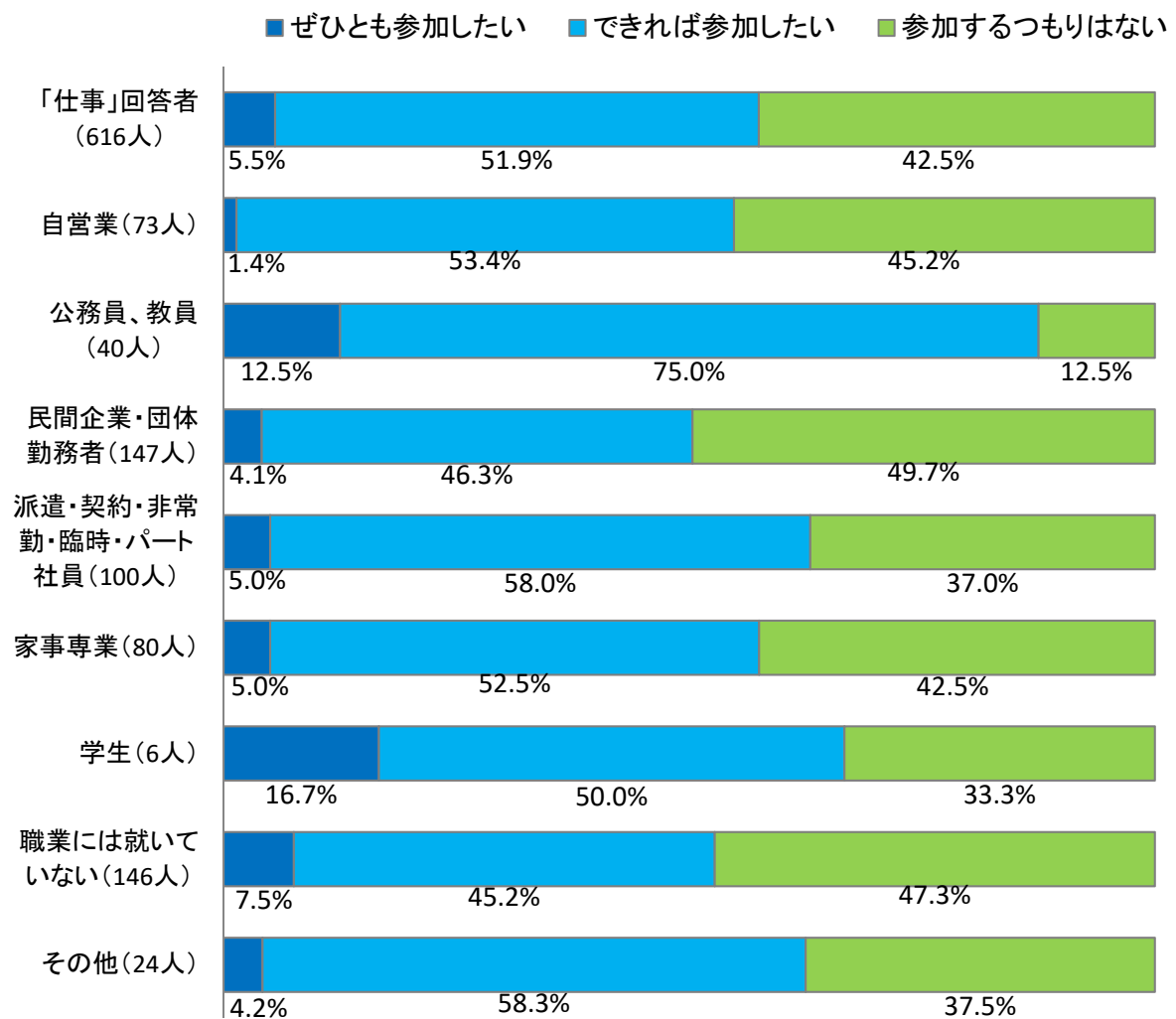
今後、人権問題の講演会や研修会があれば、参加されますか。(〇は1つ)



### 《年代別の比較》



### 《仕事別の比較》



## 自由意見

- ・ひとりひとりの人権尊重をする社会は理想であるが、教育や行政を行っても、すぐには実現できないと思っています。しかし、そういう方向へむけて、一歩ずつ進んでいけば、できることとは思います。わたし自身そして皆が「差別を行わない」心がけをしてくらしたら、少しは生きやすい世の中になるのかもしれないですねーと思っています。
- ・○カレンダーについて。未だに結婚式は大安で、葬儀は友引を避ける家が多い。日本は仏教や神道が多いが、六曜は中国の暦であり、仏教徒はまったく関係していない。僧侶、自らが六曜は関係ないと言っているのに、葬祭センターの名前は友引には出ていない。結婚式を仏滅で行う人々は、人権学習を受けた公務員が多い。金融機関のカレンダー（信金）は、商売のことがあってか、大安の記載だけはあがあるが、その他は全部排除された。コンプライアンス管理であろう。それ以外のカレンダーは、ほとんど六曜が入っている。無知。  
○公共工事受注条件として、一定規模以上の企業に対して、社員への人権学習会や人権講演会を開催していることを加える（2回／年）。既に実施している企業、規定や条件を付帯させておられるかも知れませんが。
- ・我が家には難聴の主婦がいますが、少しでも働かないとやれませんが職場に行っても人間関係に難しく、わかっていてもハラスメントらしいことに悩まされています。どうしても1人のわからない人は、何度でもずうずうしく言うてくるようです。
- ・大人はもちろんだが子ども達に寛容の大切さを教育してほしい！
- ・今のある年齢以下の人達は、早くからスマホ、パソコンなどと離れられない生活が習慣となっているので、スマホなどでのゲームを制限できるようにすべきである。登校できない子が増えているのも、ゲームプラス発達障害（生まれた時からの障害でない場合もあると思う）からの場合が多いように思う。
- ① 人権同和教育とは少し違いますが、浜田市の小・中の学力の悪さ。小・中の生徒の学校へ行けなくなる子の増加、これに取り組んでもらいたいです。
- ② 特に70才以上の女性は、元気に前向きに生きている人が浜田市も全国でも多いです。その元気を、小・中の子達にも持ってもらいたい。
- ・市役所の中からも、職員1人1人が市民に対する1人1人に対して、いつも自分は冷静に温かい気持ちで仕事を介してでも心優しい態度で対応ができているか？毎日毎日、自分に対して問い直して、市民1人1人に、仕事の一つ一つに、心から親切に仕事をこなしているか？考えてほしいと思います。
- ・内容を精査した上で、広報が必要（特にTV）と思料します。
- ・昔は人権問題あったようだが、今の時代はあまりありません。町へ出て一緒になるので、人権問題はないと思います。

- ・ 問 14 で少し触れましたが、学校教育の場で先生が子どもに対してしたことは、とても許されることではない。しかも、当時その教師は「人権同和」を担当していたと聴き、さらに驚きました。自分のしてしまった失敗で、子どもを全クラスの前で説明させ、私の子供はその時間修正するため、授業を受けさせてもらえませんでした。また、私の子供に謝罪もありませんでした。人間として、大人として、教育者としてどうなのでしょう。自分のプライドばかり高く言い訳ばかりでした。結局、学校と話しても消されてしまうので、教育委員会へ直接出向き話をし、第三者として学校と一緒に話し合いをしました。話はまとまり解決しましたが、その後、どのように指導教育されたのか、分析など私は聞かずです。どのようなことをしてどのようなになったのか最後まで保護者へ説明するところまでが役割ではないのでしょうか。教師といっても人間です。ヒューマンエラーは誰にでもあり起こる事です。でも、その時、「悪かった」と思う気持ち「素直に謝る心得」はできるはずです。今も市内のどこかの学校で教師をしていると考えるだけで腹が立ちます。卒業するまでその教師は謝りませんでした。学校長、教頭、主幹、教育委員会からの謝罪はありました。こういう大人がいるから今のような子供たちができているのではないのでしょうか。子どもたちへ伝える前に、まずは大人が人権問題についてしっかりと取り組み、理解することが大切だと思います。
- ・ 長きにわたる風習、慣習も捨てがたい。良し悪しではない。
- ・ 男尊女卑は問題だと思うが、逆のパターンも多いのも問題だと思います。例えば、女性限定、レディース DAY など女性向けのサービスは多くみますが、男性向けのサービス等が少なく思う。過去に浜田市が主催した婚活イベント等に参加したが、会費等のお金の負担は男性のほうが多く、婚活、出会いを目的とした同じ思いの人が参加しているのに負担額が異なるのもおかしい話だと思います。だが、現実には「当たり前」として認識されています。社会や学校などで差別を完全になくするのは難しいと思います。極力減らしていく努力は必要だと思います。
- ・ 「しょうがい」「障がい」「障害」者という言い方が引っかかっています。多かれ少なかれ、誰にでも障がいはあると思うので、違う言い方があればと考えてはいますが…。このアンケートで「障がい」とあって、少し浜田市はいい所だと思います。
- ・ 浜田市に住んで（実家に戻って）まだ1年6か月なので、浜田市が人権問題に対して何をどのように対応されているのかを理解できていない状況です。予算や体制に限りがある中で、すべてに着手すること、継続することは困難だと思います。これまでの施策や取り組みを踏まえて、優先課題を明確にして進められることを望みます。大人の差別も当然解決すべきですが、子供の人権の尊重、差別やいじめを減らすことが大事だと思います。SNS の活用で、複雑でわかりにくい差別やいじめが増えていると思います。親も先生も分からない中で、死に至ることもあるかと思います。ぜひ頼ることのできる窓口、信頼できる人の配置をお願いします。乱筆で申し訳ありません。
- ・ 現在、そういったことが身近であることを感じたことがない。考え方次第だが、そういう問題は大事にしないほうがいいのではないかなと思う。昔は同和地区問題だけだったが、非常に多くなっていることにおどろいた。

- ・ 久しぶりに読みながら1問ずつ考えながら質問・回答した。私なりに考えさせられることもありました。選んでいただきありがとうございました。自分でできることは、ひとつずつ解決できたらと思いました。
- ・ 子供の頃は部落民という言葉を理解できず、でも弱い者いじめ、陰口など嫌いで、自分からは絶対そういうことはしないと、小さいながらも思ったものです。親から自然と教わったことだと思います。高校生の時、同和問題の勉強をかじりました。兵庫県の高校生との交流にも参加し、社会的な差別問題を初めて感じました。でも、印象に心深く残ったのは、差別された方たちの社会に対する根深い不満だった。近寄ろうとしても寄せ付けないバリアを感じました。今では差別する側、される側、どちらにもお互いを寄せ付けない何かがあると思います。現在、あまりにも差別と騒ぎすぎ、本当の心を揺さぶる何か欠けているように思います。孫が話していたのですが、小学校の先生ですら、子供が一言差別だと騒いでも説明して納得させられない世の中になっていると悲しくなりました。騒いだほうの勝ち、そうではないと思います。周囲にいる子どもたちは、それが当たり前に感じる子もいれば、それは違うと心で叫びながらも声に出せない周囲の状況がありそうです。子どもに一番近い親が左極的にいつも行動し、声をかければ、嫌でも子どもは偏ります。自分だけはそうなりたくないと思っていますが、大人の差別発言ですら、それはおかしい、違うと言っても、夫婦の空気が悪化するばかりで、なかなか考え方を変えるのは難しい。外面ばかりを整え、内面では差別する人の心の中は見えないからです。
- ・ 小中学校での同和問題学習のさらなる充実を望む。そのためにも職員集団の研修や参観日での授業公開、運動団体の方からの授業へのアドバイスや願い等を聞かせていただくことが大切である。小学校で教材開発をしているにも関わらず、中学校で同じ資料を用いている等、小中連携が弱いように感じる。小中で一緒に教材開発に努める機会が少ない。平成28年12月の「部落差別解消推進法」が国会で成立したが、学校、行政サイドからの積極的なアプローチが不十分である。「差別（部落差別）は現存している」事を認識させる手立てとして、広報等に定期的に研修資料を掲載すべきだと感じる（部落差別のみでなく、あらゆる差別について…）。
- ・ 私の居住する地域は40～50年前は同和問題を口にする人がいた…と両親から聞いています。その人たちは概ね80歳以上の高齢の方方で、最近では問題にする人は少なくとも私の周りにはいません。様々な集まりの中でも、そのことを（第一に誰が同和地区の人なのか）意識したことはありません。
- ・ 最も人権を無視する事象は戦争だと思います。現在起こっている戦争もそうですし、明治以後「バスに乗り遅れるな」を合言葉に進めてきた日本の戦争もそうです。「欲しがりません勝つまでは」「ぜいたくは敵だ」という社会の中で、人権は主張できるのでしょうか。昔話ではありません。ついこの間の（2020～2022）コロナの中で一部の自衛団が作られ、マスクをしていない人への監視がありました。その行動は正当な行動だと私は思いません。人権問題は、重要なことで最優先すべきことだと思います。だけど、何か日常と異なることが起こった時には、さっさとそれに反する思考や行動に走ることに對して自省と警戒をしなければと考えます。そのためにただ差別はいけないと言うだけでなく、なぜ差別は起こったのか、なぜ戦争は起きたのか

か、そしてなぜ終わったのか、私の時代はでストにあまり出なかった「近代史」も正しく学ぶ必要があると思います。

- ・ 私は母から子供の頃に耳にしました。そう言えば映画を見ました。忘れたけど差別の扱い方でした。何故そんなことを現在の方に見せねばならないのでしょうか。学校で差別をしない様にと行ってすぐなおるのでしょうか。娘がその話をしたので本当に驚きました。昔のことであつたら寝た子を起こさないで欲しいと思うのは私一人でしょうか。友人にあの人は、と聞いたこともないし聞きたくありません。差別なく友人としてお付き合いをしているつもりでいます。そのようなこともする必要はないのでは。そのような扱いをされている方がおられるなら、本当に悲しいことですね。そういえば人権宣言とかの柱（？）が立っていますね。乱筆でごめんなさい。右手が今しびれているので！！
- ・ 人権問題はあります。
- ・ 人権・同和等、聞いたことはあるが今まで関わる事がなかったから分からない。SNSとかブログとかが分からない。
- ・ 人権問題に取り組んでおられる担当者の皆様、大変ご苦労の多いことと思います。私は、この問題を解決する方策は、一言で申しあげると、家族とのきずなを持ち、地域社会の中で人との交流を図りながら、目標の達成に努める以外、その方策はないと考えます。常に、感謝と労りの心を忘れず、共に、目標を持って一生懸命に生きることにあると思う。
- ・ 人権とはいえ、無人の窃盗する姿や、あおり（車）、明らかに犯罪を犯している姿をテレビでは顔を隠して取り上げている。これは、いくら日本人として人権を守るためとはいえ、むしろ顔を出すことで犯罪等を少なくすることにつながっていくと思う。
- ・ 相談に行っても自分たちの立場を守ろうとしているのか向き合ってくれない。
- ・ 校区をなくして、子どもが行きたい学校へ通えるようにしてほしい（手続きなしで）。いじめ対策にもつながるのではないか。校区で縛っていること自体、子供の意見を尊重していないのではないかと思う。
- ・ 現在、自己中心的な人が多すぎる。個人がもっと自分の力で生活できるよう社会のフォローが必要です。口先だけの援助をする公的な機関はなくし、もっと親身になるべきです。
- ・ シングル世帯です。浜田市支援に感謝いたします。生活に口を挟まれることはないですが、「え？シングルで生活（お金）大丈夫？」と言われたり、「お父さんはいないけど大丈夫？」と思われたり。ただ、いなくても大丈夫なこともあります。学校では、登校にくい子供を育てており、学校の先生や教育機関の「お母さん、子どもさんは学校に来るものです。」と自分、先生の仕事を優先されたり、勝手に想像だけでできないことは普通ありえませんが、とはっきり言われたり。上記2つは寄り添うより、自分の考えを優先、押し付け、人権無視、理解のなさから生まれる現状かと思っています。

- ・私は浜田市に越してきて約7年くらいになります。以前は京都市中京区に住んでいました。京都市は、同和地域も多く差別もありました。中学校のPTA会長を2回経験していますが、この時に人権の学習、講習会を数えきれない位受けています。京都は他人に無関心なところがありましたが、浜田（特に旧郡部～町等）は人のうわさ、どここの誰だれ、誰だれの子供がどうだとか良いことよりも良くないことを聞くことが多々あります。このようなことも原因の一つにあるのでしょうか。
- ・生まれた環境に左右されない人生を誰もが歩める社会になってほしい。普通に生活できることの大変さを感じている人が居ることを知ることは大切。相談できる場所、支援が受けられることを教えてあげる体制が必要。その人の立場に立って考えることの大切さを教育する。生活に余裕があれば、心にもゆとりができるのかな。不安のない世の中になれば良いなと思います。
- ・普通に生活できている幸せを感じます。
- ・公務員、教員の方には、ぜひとも人権問題の講演会や研修会に参加されてはと思います。
- ・毎日のように、電話、音色、音量などで、他人にはわからないような仕方で、嫌がらせをしてくる。息子が帰ったときは少しおだやかになるけどいけないときは、夜でも音色を流してきます。どのような対応をすればよいか教えてください。
- ・この内容の意識調査結果で、計画改定の資料になるのでしょうか？少なからず疑問に思います。
- ・どこまで行政が立ち入れるのか難しい問題だと思います。選択肢の中に「そんなことされているの？」というものもありました。（ex 問18-7、問10-7）知らないんだなあ、と分かった。差別というものの中には、人によっては区別となるものや、歴史を見ると元々妬みであったものもあります。例えば「家庭は女性、男性は仕事」という考えは農民が長い間、国民のほとんどで、子たくさんだったことが背景としてあるかと思います。この状況では母乳がでる母親が子育てをし、力のある男性が朝から晩まで外で働き、男性は日中ずっと外にいるので女性が家事をせざるを得ないという事があると思います。そのような家庭で育った人（特に高齢の方）は「男女平等」という事は理解しにくいと思います。区別であると考えても無理はないと思います。そして女性の社会進出が女性にとって幸せかという事も個々の状況によって異なるので、男女で同じように働けることを目指すというよりも、様々なパターンがある事を理解してもらう方が重要だと思います。同和地区については、昔裕福だった地区に対する妬みが始まりだと聞きました。アイヌの方への差別もそうですが、なぜ差別が始まったのかを知る事は、差別がなくなるために必要だと思います。「死役所」というマンガに被害者の家族についての話がありオススメです。▶少年Aが少年Bを殺す→少年Bの父親が少年Aを殺す→少年Aの家族は「被害者の家族」ということと「被害者の家族」ということで苦しむ→耐え切れずに少年Aの妹が自殺するというストーリーです。

- ・人を差別することはよくない。特に近頃のインターネットによる人権侵害は目に余るものがある。
- ・ 1. 性的少数者(LGBT)の人権について。性的少数者（男性）が公衆浴場や温泉施設等を利用する場合、男性器を付けたまま女湯に入場した時、女性の感情はいかがなものか、また男性器を手術等で除去した場合でも風合いが男性であったら素直に入湯を受け入れることができるものか不安である。男性の入湯を法的に決めてよいものか、女性が入湯を拒否できる権利はないのか。他にもいろいろなケースが発生するものと思われる。十分理解を深めることが必要と考える。
- 2. 同和問題について。私自身、この問題について数十年来聞き及んだことがない。二十歳頃、先輩から聞いたのが初めてで、戦に敗れた者や落武者、犯罪者等が同和に関する人物で、そのような人たちが住んでいる場所が同和部落だと教えられた。また、当時は壬申戸籍が市役所に保管されているとも聞かされた。現在、学校で同和教育がなされているのか知らない、間違った偏見や差別はきちんと是正し、正しく教育すべきだと思う。
- ・ 医療格差、経済格差、教育格差、収入格差、都市と地方の格差等、あたり前のように言われているが、地方に住む人々の人権にかかわる大きな問題である＜格差問題⇒人権問題＞。過疎、高齢化、地方のローカル鉄道の廃線の問題、地方切り捨てのような行政も差別行政とも言える＜みんなで考えてみたい＞。学校での子どもたちのいじめ問題について 子どもたちの問題は、我々大人社会の縮図とも言える。学校だけの問題にせず、地域の問題にして考えるべきではないか？「大人が変わらなければ、子ども達も変わらない。」「明るく住みよい町には、住民のしっかりとした人権意識が根づいている。」そのために我々市民に何ができるでしょうか！ ※今回のこのアンケートをどのように生かされる（公表される）のでしょうか？できれば市民みんなで考えてみたいと思っています。
- ・ このアンケートは大変答え苦い（ママ）ものでした。集中力も続かず、高齢者にはつらいものでした。簡潔な応答にしてほしい。
- ・ 質問が難しくて答えにくかった。後期高齢者には回答しにくい事が多かった。
- ・ このようなアンケートは 80 才を過ぎると分かりにくいです。
- ・ 何回か講習・研修等々、公民館で話は聞きました。理解も深めているところです。今は高齢になり外部での講習・研修には参加しにくい、体調も悪いので外出での会合は大変です。広報等々紙面での協力他勉強が出来ません…経費も掛かることと思いますが、小冊子等が配布されると嬉しいです。
- ・ 約 15 年前、退職を契機に、親の面倒を見るため、主人の故郷である浜田市にリターンしました。帰った直後は、ある親戚の方に、頻繁にお茶に誘われるようになりました。その時の話題は、決まって親戚の悪口や町中のうわさ話ばかりで、興味のない内容ばかりでした（相づちを打つのも怖かったです）。私はそれが嫌で、その人を敬遠するようになりました。そうすると、自分の手の内に入らないと思ったのか、私達家族に対して嫌がらせが始まり、段々エスカ

レートしました。小さな町なので、嘘話やうわさ話に尾ひれをつけて、町中に広げられました。町の方は、外から帰ってきた者（よそ者と言い）には、興味本位に情報収集をしようと話しかけられる事が多々ありました。運動のため、ウォーキングをしている際に呼び止めて、町内に流れている話の内容を確認したり、その親戚の人が言いふらしていると、告げ口をする方もありました。友達は、気にするなと言ってくれましたが、とても歩く気になれず、ついにウォーキングを中止することになりました。あれ以来、外出が億劫になり、家と畑で過ごす毎日が続きましたが、我が家の前を通過する時は、覗き込む「嫌がらせ」は継続しておりました。この町の人以外と交流を持たなければ、ストレスばかりで精神的に病んでしまうと思い、ほかの方との交流の場を求め、積極的に町外に出ることにしました。あれから約15年、最近はその方が病床に伏され、ご主人は認知症で施設に入られたので、今は通常の生活ができ、充実した日々を送っております。でも、私はこの町や町民の特定な人以外は好きになれません。こんな住みにくい町に、子どもに帰って来て住めとはとても口に出来ません。周辺の方から、浜田市でもこの町は、昔からうるさくて住みにくい所だと聞かされており、うなずけることが多くありました。

- ・ 80代も半ば過ぎの夫と二人暮らしです。毎日を静かに暮らしておりますので、人権とか同和とか身の回りにはなく、よい回答はできなかったと思います。年金生活に感謝しながら生活していますが、年々上がる税金、物価高には淋しい気持ちです。
- ・ 昨今、子供、学生、若く将来性のある人の事件が多い。悪い事をしても、学校の先生ですら無視しないと訴えられる時代。人を殺す親、見知らぬ人でも？自分達の若い頃、先生が一番こわくビンタもたくさんもらった。殺人など全然なかった。余談です。
- ・ 日々の生活に追われ、人権問題についてはテレビで知ることが多い。興味はあるが直接地区にも少なく接する機会がない。私としては、ただ仕事が高齢者施設に勤務しているので高齢者の方に対してはよくわかる。
- ・ 自分も含め無関心な部分が大きいと思う。子どものうちに学校教育することがとても大事に思う。
- ・ 20年くらい以後ラジオ、テレビ等のニュースでカタカナ語が聞きづらいこと。最近、店名、車両などの表示をカタカナ、英語などに書き換えるところが多い。外国語を知ることは良いことだと思いますが、日本人は日常の会話や表示は日本語でなければいけないと思います。コロナ、インフルエンザが多く発生しているとのこと、政府は、スポーツ、劇場、外出の時、マスクの着用を徹底すべきであると思います。最近のテレビ番組で大食いする内容が多すぎます。友人、知人にも食べ物に困っている人がいます。こういう人に分けてあげてはどうでしょうか。アンケートは良い調査だと思います。浜田市だけでなく、結果は政府のほうへ伝えることをお願い致します。令和5年頃より利用している浜田市内の郵便局3か所、銀行1か所に消毒液がありません。スーパーではマスク、消毒もせずにカートをもってまわっている人が80%くらいいるようです。店内放送ですればよいと思います。

- ・私のところの町内では、とても仲良くされています。それにはいろいろあると思いますが、問題にかかわっていると思う人がみんなの中に自分から入っていくことが大事だと思います。
- ・成績がいいとテレビなどでもいじられて家族や親族に影響を及ぼし、結局人権問題になるので、やめてほしい。でも最近は少し変わってきたように思う。
- ・地域内（町内会等）は未だに昭和の概念を持つ人が多い。特に男性にそれを感じる。このような状態では、女性は都会に住みたいと思うし、若い男性もそうだと思う。老男性が意識を変えないと、どんどん高齢少子化は進むと思う。残念なことである。消滅県第一位が島根だということもよく理解できる。
- ・私は子供の頃より「いじめ」られる子供の一人としてつらい思いで過ごしてきました。今の時代も形は変わっても「いじめ」はなくなりません。大人になっても「いじめ」はあります。今思うことは「いじめ」側にならないこと。そして「とらわれる」ことなく、強く生きてきました。生きている途中で、良いことも多くあり、「いじめ」は気にならなくなりました。「いじめ」は永遠の問題です。「なくす」ことも大切ですが、いじめられたらどう切り抜けるかも知っておくほうが大切です。たとえ一時的に一人ぼっちになっても、ポジティブに生きることです。他人に負けても自分に負けず前向きに生きてほしいです。
- ・どこやらの知事や某国の大統領等事実が不明な事柄が発生している。（これは犯罪と思われることもあります）このような事例と似たことが地域でも発生することがある。新たな法とかそれに準ずるような強制力のある「物」が必要なのかもしれません。「心」が欠けている人も、情操教育や道徳教育をさらに進めるべきとも思えます。
- ・年齢的に、人権同和教育に触れる機会が少なく申し訳ないです。
- ・私たちが学校で教わった“いわれの無い差別”があることにとてもびっくりし、衝撃を受けたことを覚えています。幸か不幸か私の住む町ではそのような（人権地区）方がおられることもなく、他人事のような気持ちで聞いていたように思うが授業で習ったり、映画、講演会などで見聞きすることが多くなり「そっとしておけばいいのに……」と思うこともありましたが、そうではなく皆で考え、皆で差別をなくす方向に向かうことが大切なのだと気が付きました。今ではそのような噂をされる方も居なくなり（あるかもしれませんが）人権教育が徹底されたのか若い人たちに興味がないのか人権地区があることさえ知らない人が多いと思えます。それより学校社会における、いじめや仲間はずれが多発し、不登校の子供たちの増加が気になります。いつまでたっても差別はなくならないのであろうか。とても気になります。
- ・人権問題は、一言でいうととても困難だと思います。時代の流れと一緒に問題も変わってきますし……、自分の周りの方に問題を抱えた方がいなければ、意識することなく日々を過ごしてしまうと思います。アンケートをさせていただいて、色々感じることができました。ありがとうございました。一人一人の人権を軽く思わず、問題が生じたときは対応ができるようにして暮らしやすい地域であるよう出来る事は参加していきたいと思っています。

- ・ 楽しく生きたいです。
- ・ 今住んでいる集落は、他の集落から移住してきました。ある人からお前はよそ者だと言われ、自治会も脱退した。このような集落には、あきらめました。
- ・ この集落は他の集落から移住してきたら、ある人から、お前はよそ者だと言われ、自治会も脱退した。このような集落にはあきらめた。自治会を脱退したら、ごみも出されないようにしてやるとか、この道は通るなとか、いろいろ言っているようだ。
- ・ 同和問題について書かせてもらいます。三中で以前、「ニコニコフォーラム」という人権を考える場所に立ち会ったのですが、同和問題というのが全くわかってない生徒たちに理解させるのは難しいのではないかと強く感じました。人権問題は知るべきことだとは思いますが、特に同和問題は出さないほうが、自然となくなるのではないのでしょうか？わざわざ寝た子を起こすものだと思います。担当されている行政の方には申し訳ありませんが、意見を書かせていただきました。
- ・ 質問も回答もすごく考えられているなと感じました。こちらこそ、ありがとうございました。
- ・ 昔学校で習った覚えがうっすらあるくらい昔と今の人権問題は違うところもたくさん出ていると思うので、40～50代の再教育も必要なのではないか？この世代の認識が悪いとその子供にも受け継がれていくのではないか。忙しい世代でもあるので、わざわざ時間をとって講習会などに参加しにくい。石見ケーブルなどに10分から15分くらいの時間をとって毎日何回か放送してみるのはいかがでしょうか？何かのイベントで参加するとティッシュなどを配り、30分ぐらいのビデオを見られるようにするとか。
- ・ 教育や体制を整備したところで、個人の資質の問題。家庭での教育や、親、近所の正しい協力が必要。
- ・ 退職し、時間に余裕があるので、社会や地域と関わっていきたいと考えているのですが、今の情報社会についていっていないのが現状です。今回の人権条例についても、パブリックコメントをしたと思いますが、普通の生活をしていれば、全く知らないままです。HPやインターネットで必要な情報を取りにいけばよいと言われますが、高齢者にとっては優しくないと感じています。今回もこのアンケートが届いたので、HPで確認することができました。様々な形で引き続き情報発信をしてください。よろしくお願いします。毎月発行している「広報はまだ」は必ず読みます。毎月で大変だとは思いますが、唯一市とつながっているツールなので是非続けてほしいと強く思っています（担当部署にお伝えください）。
- ・ 以前、浜田市社会福祉協議会の手話ができるらしい女の人と聴覚障害のある男の人からうそで嫌がらせを受けました。社会福祉協議会のその女の方は、私たちはウソでもいいのだと言われびっくりしました。福祉協議会とは何なのかと思い市の人権相談にも行きました。うそで人の心を傷つけることのない街であってほしいです。

- ・ 現在、同和問題は、あまり話の中には出てこないような気がします。が、同和問題のことを初めて聞く人がいると、そこから同和のことが伝わり、この問題がずっと続いていくような気がします。ずっと後を引く難しい問題だと思います。昔の政治制度であったということで終わりにしたい。
- ・ 同和問題は地域や親から耳にすることはあったが、理解できなかった。学校で同和問題の授業はあり、そういう偏見を持ち続けていることに悲しくなる。未だに親から子供へと話しが受け継がれて行く現状がある限り、この問題はなくなる。親の考え方を変えるためにも家庭での話し合いは必要に思います。
- ・ このアンケートを回答することによって浜田市が何か変わりますか？部落差別を教員や市職員がしっかりと理解出来ていますか？中学生の頃に偽善者の様な担任から部落差別を学びましたが結局は他人事なんだと、担任を見て実感しました。部落差別の集会にも連れて行ってもらったが授業の一貫、授業の延長戦だけだったんだらうなと思います。だったらそんな授業を鼻からしない方がいいのではないのでしょうか。差別について今考えようが先に考えようが終わりが見えることは無い気がします。
- ・ 待たされたら「年寄りを差別する!」、マナーを守らないのに「子供連れなんだから優遇されるべき!」など、自分の希望が通らないと差別だ!と声を上げるひが多くなったなと感じます。学校での道德教育や家庭でのしつけなど、時間が減っているからでしょうか。正しい生き方では大げさかもしれませんが、一人一人が少し、わがままじゃないか、ひどいことをしていないかと意識して暮らしていけば優しい社会になると思います。
- ・ アンケートの選択肢が難しく且つ限られており、自分自身の意識の反映ができていないのか疑問。又、設問の趣旨とは違うのですが、問5の回答選択肢が自分の合う物がなかった。良くも悪くも思っていない中立の回答選択肢もほしかったです。
- ・ 今の時代、自分自身、周りが思うほど問題に思っていない。いじめ以外は。
- ・ アンケートが多すぎます。項目に分けてとか、配慮してほしいです。
- ・ 人権についてさまざまな確度から理解が必要であり、幼い頃からの平等な教育が必要。今回のアンケートは質問が多く、質問内容も首を傾げるものもあり、将来に役立つものかどうか分からないけど。
- ・ 人を大事にする心を持たなければ、いつまでたっても差別だとかいじめはなくならないです。差別とかいじめはダメだって言っても、この現代においてもなくならない。社会であつたり、家庭であつたり、教育で根本的な道德を教える機会がないからだと思います。これは偏った考えとは思いますが、同和地区においては知らなければ風化させてしまうことで、なかったものとのできるかもしれないと思う時があります。教育場面であえて知ってしまうことで、新たな差別を生んでいるのではないかと思う時があります。自分自身が学校で学んだ時に逆に色々調べて過剰な意識をしてしまう時がありました。知らなければそれで済んだかもしれないと、これ

はなかなか難しい問題だと思います。虐待を受けたり、差別を受けたり、助けてほしいと思った時にすぐ救済が受けられるような世の中になったらいいなと思います。

- ・学校で人権問題を扱う際は、何を目的としてそのような活動を行うのかを明確にするべきだと思った。そして具体的な現状、諸課題を知り、問題解決に向けた解決策をそれぞれに考えてもらうことでより興味関心をもつと思った。また、10代に特に注目して啓発活動等を行うのはよいことだと思うが、問題の1つでもある大人の世代の方の人権問題に対する理解が不足していると考えた。そのため、各会社や企業に向けた活動も実際に行うことで、社会に残る偏見を少しでも減らし、子供への適切な教育で問題解決に繋がると考えた。
- ・このアンケートを通じて、人権は幅広く、さまざまな分野があるのだと再認識した。
- ・問5(1~3)の質問が答えにくかったです。当然とは思っていませんが、他の答えが否定的に感じるものばかりなので1にしました。人権問題というより、個人の自由なのでは？と思うので、選択肢に「どちらでもよい」があったらよかったです。また、人権課題としてあげられている中に、「女性」「子ども」「高齢者」「障がい者」などがありましたが、浜田市は正直、若者が大切にされない街だなと感じています。一般的な人権課題として社会的弱者をあげているんだろうとは思いますが、計画策定に対して、若者の人権に対する項目が無いところが、ないがしろにされているなあと感じます。「これだから最近の若いもんは…」って十分人権問題ですよ？
- ・LGBTについて騒ぎすぎです。
- ・今後、こどもの人権についての理解が深まるような取組が重要になってくると思います。
- ・いわゆる差別の心は、自分自身の中にあるとアンケートに回答しながら再認識しました。個人としてできることは、人権問題等に対して、心を寄せることを忘れないことが大切だと思います。
- ・国内の人権課題では貧困問題が取り上げられていませんが、貧困問題は人権課題として取り上げられるべきと考えます。格差、貧困についても行政として取り組むよう希望します。
- ・具体的な要望は特にありませんが、『自分を大切に』『人を大切に』という人間としての『心』を育める環境を持った世の中であればいいなと思います。
- ・この島根県の西部を多くても若老男女等含めて人口をもっと増やしたい欲しい。
- ・学校はもちろん、会社でも人権問題についての問題に取り組む時間をとるべきだと思う。
- ・評論的なことは言ったり考えたりしますが、自分の身内に置き換えたらどうでしょうか？考えます。ただ、子供の人権に関してはなにがあっても守ってあげる事が大切だと思います。

---

---

# 資 料

---

---

# 人権問題に関する市民意識調査 アンケート調査票

令和7年1月

- この調査は、インターネットでも回答できます。スマートフォン、タブレット、パソコンなどで次のQRコードを読み取るか、アドレスからアンケート調査のサイトを開き、ご回答ください。

インターネットで回答した場合は、この紙のアンケート調査票は、返送不要です。



インターネット回答用QRコード (LoGo フォーム)

<https://logoform.jp/form/6gWK/803263>

## 調査にあたってのお願い

- この調査は無記名ですので、あなたのお考えやご意見を率直にお答えください。
- ご面倒でもこの封筒の**あて名の方ご自身**がお答えください。
- このアンケートは問1から順に、質問ごとに用意してある答えのなかから、**あなたのお考えに当てはまる番号を○で囲んでください。**
- 「その他」を選んだ場合は、**その番号に○をした上、( ) 内に具体的な内容をご記入ください。**
- 記入された調査票は、同封の返信用封筒（切手不要、お名前やご住所の記入不要）に入れて、**2月10日（月）まで**にご投かんください。
- インターネットで回答した場合は、この紙のアンケート調査票の返送は不要です。
- この調査についてのお問い合わせは、以下までお願いします。

### 《問合せ先》

浜田市 地域政策部 人権同和教育啓発センター  
〒697-8501 島根県浜田市殿町1番地

TEL: 0855-25-9160 (直通) FAX: 0855-23-0210

E-mail: [jinken@city.hamada.lg.jp](mailto:jinken@city.hamada.lg.jp)

■ 人権尊重社会に対する感じ方・考え方についてお聞きします。

問1 「浜田市人権を尊重するまちづくり条例」を知っていますか？（○は1つ）

- 1 知っている ⇒ 問2へ
- 2 知らない ⇒ 問3へ

問2 問1で「1 知っている」を選ばれた方にお聞きします。どのようなきっかけで知れましたか。（○は1つ）

- 1 広報はまだで知った
- 2 浜田市ホームページで知った
- 3 講演会で聞いた
- 4 学校・職場で聞いた
- 5 その他（具体的に \_\_\_\_\_）

問3 今の浜田市は人権が尊重されるまちになっていると思いますか。（○は1つ）

- 1 そう思う
  - 2 どちらかといえばそう思う
  - 3 どちらかといえばそうは思わない
  - 4 そうは思わない
- ⇒ 問5へ  
⇒ 問4へ

問4 問3で「3 どちらかといえばそうは思わない」又は「4 そうは思わない」を選ばれた方にお聞きします。そう思われた理由は何ですか。（○はいくつでも）

- 1 自分勝手に他人の事を考えない人がいるから
- 2 地域や職場で、いじめや嫌がらせ、うわさ話などで人を傷つける人がいるから
- 3 人権問題に無関心な人や他人事意識の人がいるから
- 4 いろいろな差別があるから
- 5 学校でのいじめや教員による体罰などがあるから
- 6 女性、こども、障がい者、高齢者等に対する虐待や暴力があるから
- 7 その他（具体的に \_\_\_\_\_）

■ 風習・慣習に対する意識についてお聞きします。

問5 日本にはいろいろな風習や慣習がありますが、次にあげるものについて、あなたは どう思いますか。次の(1)～(4)のそれぞれについて、あなたの考えに最も近いものは どれですか。（○はそれぞれ1つずつ）

|                                  | 当然のことと思う | おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う | 間違っていると思う | その言い伝えや考え方自体を知らない |
|----------------------------------|----------|----------------------------|-----------|-------------------|
| (1) 結婚式は「大安」がよいと考えること            | 1        | 2                          | 3         | 4                 |
| (2) 葬式は「友引」の日を避けること              | 1        | 2                          | 3         | 4                 |
| (3) 結婚式場で「〇〇家、△△家披露宴」といった掲示をすること | 1        | 2                          | 3         | 4                 |
| (4) 結婚相手を決めるときに相手方の身元調査をすること     | 1        | 2                          | 3         | 4                 |

■ 人権の知識・認識についてお聞きします。

問6 過去5年間くらいの間に、日常生活の中で、あなたご自身が差別や人権侵害を受けたと感じたことがありますか。(○は1つ)

- 1 ある ⇒ 問7へ  
2 ない ⇒ 問9へ

問7 問6で「1 ある」と回答された方にお聞きします。差別や人権侵害を受けたと感じたことはどのようなことですか。(○はいくつでも)

- 1 福祉、年金、税金などの行政制度の仕組み
- 2 公務員などの対応や言動
- 3 職場での待遇、上司や同僚などの言動
- 4 企業などによる対応や言動
- 5 顧客からの対応や言動
- 6 地域社会での役割分担や、近隣の人などの言動
- 7 友人、親せきなどの言動
- 8 テレビや新聞、雑誌の内容や報道
- 9 インターネットやSNS などへの書き込み
- 10 社会や地域に残るしきたりや慣習
- 11 家庭内での家事、子育てなどの役割分担や家族の言動
- 12 学校での対応や言動
- 13 その他(具体的に

)

問8 問6で「1 ある」と回答された方にお聞きします。そのとき、あなたはどうしましたか。(〇はいくつでも)

- 1 相手に抗議した
- 2 身近な人（家族や親せき、職場の人や友人、自治会や民生委員など）に相談した
- 3 法務局や人権擁護委員、県や市町村の相談窓口相談した
- 4 警察に相談・通報した
- 5 民間団体などに相談した
- 6 だまされてがまんした
- 7 その他（具体的に \_\_\_\_\_ )

問9 あなたは、現在どんな人権課題に関心を持っていますか。(〇はいくつでも)

- 1 女性の人権
- 2 こどもの人権
- 3 高齢者の人権
- 4 障がいのある人の人権
- 5 同和問題
- 6 外国人の人権【ヘイトスピーチ（差別的言動）を含む】
- 7 ハンセン病回復者やその家族の人権
- 8 感染症患者（HIV、肝炎ウイルス）の人権
- 9 犯罪被害者とその家族の人権
- 10 刑を終えて出所した人などの人権
- 11 インターネットやSNS などによる人権侵害  
(※) ソーシャルネットワーキングサービス (Social Networking Service) の略  
で、登録された利用者同士が交流できる Web サイトの会員制サービス
- 12 性的少数者 (LGBT 等) の人権  
(※) L: レズビアン (女性の同性愛者)  
G: ゲイ (男性の同性愛者)  
B: バイセクシュアル (両性愛者)  
T: トランスジェンダー (こころの性とからだの性が不一致)
- 13 アイヌの人々の人権
- 14 北朝鮮当局によって拉致された被害者などの人権
- 15 ホームレスとなっている人々の人権
- 16 人身取引 (性的搾取、強制労働などを目的とした人身取引)
- 17 特になし
- 18 その他 (具体的に \_\_\_\_\_ )

■ 女性の人権についてお聞きします。

問 10 女性の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 男女の固定的な役割分担意識(「男は仕事、女は家庭」など)があること
- 2 企業や役所などの方針を決定する過程に女性が十分参画できていないこと
- 3 職場における採用、昇進、賃金などについて男女の差があること
- 4 社会や地域に、男女に平等でないしきたりや慣習が残っていること
- 5 夫や恋人などからの暴力があること
- 6 ハラスメント(セクシュアルハラスメント・マタニティハラスメント)の被害に女性があいやすいこと
- 7 「家内」「未亡人」「女流〇〇」のように女性だけに用いられる言葉が使われること
- 8 特に問題だと思うことはない
- 9 わからない
- 10 その他(具体的に )

■ こどもの人権についてお聞きします。

問 11 こどもの人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 こどもを成績や学歴だけで判断すること
- 2 学校の規則が厳しすぎること
- 3 暴力や「インターネット・SNSでの嫌がらせ」、「仲間はずれ」、「無視」などのいじめがあること
- 4 いじめを見て見ぬふりをすること
- 5 学校の教育に問題があること
- 6 子ども同士の仲間づくりや、集団での活動ができていないこと
- 7 家庭でのしつけなど、親の子育ての姿勢に問題があること
- 8 地域全体でこどもを見守り、育てる環境になっていないこと
- 9 暴力や性などの有害な情報が流れていること
- 10 大人による暴力や育児放棄などの虐待があること
- 11 家庭環境や経済状況等が理由でこどもの生活や進学、就職に支障があること
- 12 特に問題だと思うことはない
- 13 わからない
- 14 その他(具体的に )

■ 高齢者の人権についてお聞きします。

問 12 高齢者の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 悪徳商法や振り込め詐欺などの被害者になりやすいこと
- 2 これまでの経験や働ける能力を発揮する機会が少ないこと
- 3 自分の年金が自由に使えなかったり、財産が勝手に処分されたりすること
- 4 高齢者の意見や行動が尊重されないこと
- 5 家庭や地域での役割がなく孤立すること
- 6 高齢者に対する暴力や拘束、介護の放棄などの虐待行為があること
- 7 認知症に対する理解や認識が十分ではないこと
- 8 施設や病院における介護などでプライバシーが尊重されないこと
- 9 特に問題だと思うことはない
- 10 わからない
- 11 その他（具体的に )

■ 障がいのある人の人権についてお聞きします。

問 13 障がいのある人の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 障がいや障がいのある人への理解や認識が十分でないこと
- 2 道路や公共の施設のバリアフリー化が十分でなく、外出しづらいこと
- 3 スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと
- 4 障がいのある人が働ける場所が少ないこと
- 5 職場や学校などで嫌がらせやいじめを受けること
- 6 地域での福祉サービスが十分でないこと
- 7 学校や職場で受入体制が十分でないこと
- 8 障がいのある人に対する合理的配慮(※)が不十分であること  
(※) 障がいのある人が日常生活や社会生活を送るうえで妨げとなる社会的障壁(利用しにくい施設、制度、慣行、観念など)を取り除くために、状況に応じて行われる配慮
- 9 障がいのある人を虐待する、避ける、あるいは傷つける言葉を使うこと
- 10 本人やその家族に対する結婚差別があること
- 11 特に問題だと思うことはない
- 12 わからない
- 13 その他（具体的に )

■ 同和問題についてお聞きします。

問 14 同和問題についてはじめて知ったのは、どのようなきっかけでしたか。(○は1つ)

- 1 家族、親戚の人から聞いた
- 2 近所の人から聞いた
- 3 友達から聞いた
- 4 職場の人から聞いた
- 5 学校の授業で教わった
- 6 県・市町村の広報紙などで読んだ
- 7 テレビ、映画、新聞、本、インターネット、SNSなどで知った
- 8 講演会、研修会などで聞いた
- 9 覚えていない
- 10 同和問題のことは知らない
- 11 その他(具体的に )

問 15 同和問題が今もなお存在する原因や背景として、あなたが思い当たるのは次のどれですか。(○はいくつでも)

- 1 家族、親戚から伝えられる偏見・差別意識
- 2 地域の人から伝えられる偏見・差別意識
- 3 職場などで伝えられる偏見・差別意識
- 4 インターネットやSNSなどで伝えられる偏見・差別意識
- 5 社会全体に残る偏見・差別意識
- 6 個人の理解不足
- 7 学校での人権・同和教育が十分でないこと
- 8 行政の人権・同和問題の啓発が十分でないこと
- 9 わからない
- 10 その他(具体的に )

問 16 仮に、あなたのお子さんが結婚しようとする相手が、同和地区の人であるとわかった場合、あなたはどのようにしますか。(○は1つ)

- 1 親が口出しすべきことではないので、こどもの意志を尊重する
- 2 親としては反対するが、こどもの意志が強ければ仕方ない
- 3 家族の者や親戚の反対があれば、結婚を認めない
- 4 絶対に結婚を認めない
- 5 その他(具体的に )

問 17 仮に、あなたが同和地区の人と知り合い、結婚しようとしたとき、親や親戚から強い反対を受けた場合、あなたはどのようにしますか。(○は1つ)

- 1 自分の意志を貫いて結婚する
- 2 親の説得に全力を傾けた後に、自分の意志を貫いて結婚する

- 3 家族の者や親戚の反対があれば、結婚しない
- 4 結婚をあきらめる
- 5 その他（具体的に )

問 18 あなたは、同和問題について特にどのようなことが問題だと思いますか。（〇はいくつでも）

- 1 結婚で周囲が反対すること
- 2 就職・職場で不利な扱いをすること
- 3 差別的な言動をすること
- 4 差別的な落書きをすること
- 5 身元調査をすること
- 6 インターネットや SNS 上で差別的な情報を掲載すること
- 7 家を購入したり建てたりする時にその土地が同和地区でないか調べること
- 8 特に問題だと思うことはない
- 9 わからない
- 10 その他（具体的に )

問 19 同和問題に対するあなたの考え方はどうですか。（〇は1つ）

- 1 同和地区以外の人には直接関係のない問題だと思う
- 2 自分ではどうしようもない問題だから、成り行きにまかせるより仕方がないと思う
- 3 自分ではどうしようもない問題であり、誰か然るべき人が解決してくれると思う
- 4 基本的人権に関わる問題だから、自分も市民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う
- 5 同和問題は解決していると思う
- 6 よく考えていない
- 7 その他（具体的に )

問 20 同和問題を解決するためには、どうしたらよいと思いますか。（〇はいくつでも）

- 1 同和問題に関する相談体制を充実させる
- 2 差別をなくし人権を大切にする教育・啓発活動を推進する
- 3 同和地区の住宅環境や生活環境を整備・改善する
- 4 同和問題について、自由な意見交換ができる環境をつくる
- 5 時がたてば同和問題は自然に解決するので、そっとしておく
- 6 同和地区の人が、同和地区外に分散して居住する
- 7 同和地区の人が、差別を受けないように努力する
- 8 どのようにしても差別はなくなる
- 9 差別した人を法律で処罰する
- 10 特にな
- 11 わからない
- 12 その他（具体的に )

■ 外国人の人権についてお聞きします。

問21 日本で生活する外国人の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。  
(○はいくつでも)

- 1 日常生活に必要な情報や地域の文化・慣習がわからず、日常生活に支障をきたすこと
- 2 在住外国人のこどもが学校教育において不利な扱いを受けること
- 3 就職や職場で不利な扱いを受けること
- 4 日本語学習や日本の生活習慣を学習する機会が少ないこと
- 5 日本人の異文化理解が十分ではなく、外国人に対する偏見があること
- 6 日本で生活する外国人に対する政策の法的な不備があること
- 7 外国人に対するヘイトスピーチ（差別的言動）が行われること
- 8 特に問題だと思うことはない
- 9 わからない
- 10 その他（具体的に )

■ 患者及び感染者等の人権についてお聞きします。

問22 HIV（エイズの原因ウイルス）感染者、肝炎ウイルス感染者などの人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 周囲の人たちの病気についての認識や理解が十分でないこと
- 2 病気や治療に対する相談体制が十分でないこと
- 3 治療に対する社会的支援が不十分なこと
- 4 感染者が退職や退学に追い込まれていること
- 5 本人・家族が世間から偏見の目で見られること
- 6 特に問題だと思うことはない
- 7 わからない
- 8 その他（具体的に )

問23 ハンセン病回復者とその家族の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 ハンセン病回復者とその家族に対する偏見・差別が残っていること
- 2 ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むことが困難なこと
- 3 学校や地域におけるハンセン病についての教育・啓発活動が不十分であること
- 4 地域や社会での正しい知識や理解が不十分であること
- 5 特に問題だと思うことはない
- 6 ハンセン病について知らない
- 7 わからない
- 8 その他（具体的に )

■ 犯罪被害者とその家族の人権についてお聞きします。

問 24 犯罪被害者とその家族の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 マスメディアによる行き過ぎた取材で、平穏な生活やプライバシーが侵害されること
- 2 周囲の無責任なうわさ話による二次的被害があること
- 3 被害者の経済的・心理的悩みについて、地域や職場・学校などでの理解が得られないこと
- 4 被害者の写真や経歴などの情報が、インターネットなどで拡散すること
- 5 犯罪被害者とその家族の人権について、理解や認識が十分ではないこと
- 6 特に問題だと思うことはない
- 7 わからない
- 8 その他（具体的に )

■ 刑を終えて出所した人の人権についてお聞きします。

問 25 刑を終えて出所した人の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 刑を終えて出所した人への理解や認識が十分でないこと
- 2 嫌がらせや、差別的な言動をされること
- 3 就職・職場で不当な扱いを受けること
- 4 結婚の際に、周囲に反対されること
- 5 アパートなどの入居を拒否されること
- 6 特に問題だと思うことはない
- 7 わからない
- 8 その他（具体的に )

■ インターネットや SNS による人権侵害についてお聞きします。

問 26 インターネットや SNS による人権侵害について、特にどのようなことが問題だと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 他人を誹謗中傷する投稿があること
- 2 差別を助長する表現を掲載すること
- 3 特殊詐欺・違法取引・賭博など、犯罪を誘発する場となっていること
- 4 捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真を掲載すること
- 5 ネットポルノ（児童ポルノを含む）が存在していること
- 6 SNS等において無視や仲間外れ等のいじめが起ること

- 7 個人情報の不正な取扱いや流出などが発生していること
- 8 特に問題だと思うことはない
- 9 わからない
- 10 その他（具体的に \_\_\_\_\_）

問 27 インターネット上の人権侵害をなくすためには、どのようなことが必要だと思いますか。（○はいくつでも）

- 1 人権侵害に繋がる投稿を抑止するために、法律や条令を整備する
- 2 学校で、適切なネット利用を促すためにマナー・モラル教育を行う
- 3 行政や関係機関が、インターネット上の人権侵害について常時パトロールし、プロバイダに削除を要請する等の早期発見・早期対応を行う
- 4 プロバイダや掲示板管理者等インターネット上の情報を管理すべき立場にある人に対して、個人のプライバシーや名誉に関する理解を深めるための研修・啓発を行う
- (※) プロバイダ：インターネットへの接続サービスを提供する事業者
- 5 家庭において、適切なインターネット利用について話し合いを行う
- 6 人権侵害に関する相談窓口の充実や市民への周知を行う
- 7 行政が、市民を対象とした人権研修やテレビ・ラジオ・ホームページ等を利用した啓発を行う
- 8 特にない
- 9 わからない
- 10 その他（具体的に \_\_\_\_\_）

## ■ 性的少数者（LGBT 等）の人権についてお聞きます。

問 28 性的少数者（LGBT 等）の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。（○はいくつでも）

- 1 性的指向、性自認等（LGBT 等）の問題に対する知識や理解が足りないこと
- 2 差別的な言動があること
- 3 自分の性を明かせないことで精神的負担があること
- 4 性的指向や性自認の悩みを相談できる相手や相談窓口が少ないこと
- 5 学校等での嫌がらせやいじめ、不当な扱いを受けること
- 6 就職・職場での嫌がらせやいじめ、不当な扱いを受けること
- 7 パートナーと一緒に暮らすことができなかつたり、病気や事故の際に家族として認められなかつたりすること
- 8 更衣室やトイレが男女別のことが多く利用しづらいこと
- 9 学校や職場で男女別の制服が定められていること
- 10 じろじろ見られたり、避けられたりすること

- 11 店舗への入店や施設利用を拒否されること
- 12 特に問題だと思うことはない
- 13 わからない
- 14 その他（具体的に \_\_\_\_\_）

■ 人権が尊重される社会に向けた行政の取組についてお聞きます。

問 29 人権が尊重される社会を実現するために、行政の施策としてどのような取組が必要だと思いますか。（○はいくつでも）

- 1 人権に関する意識を大人がしっかりと持つよう、啓発、研修を充実させる
- 2 学校での人権に関する教育を充実させる
- 3 社会に見られる不合理な格差を是正するための施策を充実させる
- 4 行政機関が、人権侵害を受けた人や、社会的に弱い立場にある人を支援・救済していく
- 5 人権侵害を行った人に対し、法的な規制をする
- 6 現状の社会で十分人権は尊重されており、新たな取組は必要ない
- 7 わからない
- 8 その他（具体的に \_\_\_\_\_）

問 30 人権を尊重する心や態度を育み、実践行動に移せる力を育てるために、学校においてどのような教育を行ったらよいと思いますか。（○はいくつでも）

- 1 「差別をするのは悪いことである」という意識を持たせる教育を行う
- 2 自分自身を大切にすることや、人としての生き方を育む教育を行う
- 3 人を大切にすることや態度について育む教育を行う
- 4 さまざまな差別に対して、差別の現状などが理解できる教育を行う
- 5 障がいのある人や高齢者などとのふれあいの場を多くし、交流体験を通じた教育を行う
- 6 特に必要だと思うことはない
- 7 わからない
- 8 その他（具体的に \_\_\_\_\_）

■ 今までお答えいただいた結果を統計的に分析するため、  
あなたご自身のことについてお聞きします。

(1) あなたの性別は。(○は1つ)

- 1 男 性
- 2 女 性
- 3 その他

(2) あなたの年齢は。(○は1つ)

- 1 29 歳以下
- 2 30～39 歳
- 3 40～49 歳
- 4 50～59 歳
- 5 60～69 歳
- 6 70 歳以上

(3) あなたの現在の仕事は、次のうちどれにあたりますか。(○は1つ)

- 1 自営業（農林漁業、商工サービス業、土木建築業、自由業などの事業主及び家族従事者を含む）
- 2 公務員、教員
- 3 民間企業・団体勤務者
- 4 派遣・契約・非常勤・臨時・パート社員  
(2、3に関係なく、派遣社員などの人は、ここに○をしてください)
- 5 家事専業
- 6 学生
- 7 職業には就いていない
- 8 その他（具体的に )

(4) あなたは、過去3年くらいの間に、人権問題に関する講演会や研修会に、何回くらい参加しましたか。(○は1つ)

- 1 3回以上
- 2 1、2回
- 3 参加したことがない

(5) 今後、人権問題の講演会や研修会があれば、参加されますか。(○は1つ)

- 1 ぜひとも参加したい
- 2 できれば参加したい
- 3 参加するつもりはない

■ 人権問題について、ご意見・ご要望などありましたら、ご自由にご記入ください。

以上で、質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

この調査票は、同封の返信用封筒に入れて2月10日（月）までにご投かんください。